

令和2年 教育委員会
第6回 定例会 議事日程

令和2年4月14日(火)

第1 議 案

【 指導課 】

- (1) 議案第24号「パートタイム会計年度任用講師の通勤に係る費用弁償支給
規程」

第2 報 告

【 子ども支援課 】

- (1) 幼稚園・保育園・こども園等の在籍状況(令和2年4月1日現在)

【 子育て推進課 】

- (1) 千代田区子ども・子育て会議委員の委嘱・任命

【 児童・家庭支援センター 】

- (1) 令和2年度学童クラブ学年別在籍状況(令和2年4月1日現在)

【 学務課 】

- (1) 令和2年度学級編制(令和2年4月1日現在の児童・生徒・学級数)

【 指導課 】

- (1) 新年度における公立学校の休業の措置等について
(2) いじめ、不登校、適応指導教室の状況(令和2年3月末時点)
(3) 令和2年度校園長による経営方針等説明会について
(4) 教科書採択について

【 文化振興課 】

- (1) 第5回千代田区子ども読書調査報告書

第3 その他

【 子ども総務課 】

- (1) 教育委員会行事予定表
(2) 広報千代田(4月20号)掲載事項

パートタイム会計年度任用講師の通勤に係る費用弁償支給規程を次のように定める。

令和 2 年 4 月 日

千代田区教育委員会

パートタイム会計年度任用講師の通勤に係る費用弁償支給規程

(目的)

第 1 条 この訓令は、会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例施行規則（令和 2 年千代田区規則第 14 号。以下「条例施行規則」という。）第 28 条の規定に基づき、教育委員会が任命するパートタイム会計年度任用講師（千代田区会計年度任用講師の任用等に関する規則（令和元年千代田区教育委員会規則第 10 号）に基づき、パートタイム勤務として任用する会計年度任用講師をいう。以下「講師」という。）に支給する通勤に係る費用弁償の額、支給日及び返納に関する事項を定めることを目的とする。

(月額講師の通勤に係る費用弁償の額)

第 2 条 交通機関又は有料の道路（以下「交通機関等」という。）を利用する月額で報酬を定める講師（以下「月額講師」という。）の通勤に係る費用弁償の額は、支給対象期間（第 4 条に規定する支給対象期間をいう。以下同じ。）における通勤に要する運賃等の額に相当する額（以下「運賃等相当額」という。）とする。ただし、その額を支給対象期間内で通勤に係る費用弁償が支給される月の数（以下「支給月数」という。）で除して得た額が 5 万 5,000 円を超えるときは、5 万 5,000 円に当該支給月数を乗じて得た額とする。

2 職員の通勤手当に関する規則（昭和 53 年特別区人事委員会規則第 12 号）第 3 条に規定する交通の用具（以下単に「交通の用具」という。）を使用する月

額講師の通勤に係る費用弁償の額は、職員の給与に関する条例（昭和 26 年千代田区条例第 19 号）第 12 条第 2 項第 2 号の規定により算出した額とする。ただし、1 か月当たりの所定勤務日数が 10 日以下の月額講師については、その額の 2 分の 1 の額とする。

- 3 交通機関等と交通の用具を併用する月額講師の通勤に係る費用弁償の額は、前 2 項の規定により算定した額の合計額とする。ただし、その額を支給月数で除して得た額が 5 万 5,000 円を超えるときは、5 万 5,000 円に当該支給月数を乗じて得た額とする。

（日額等講師の通勤に係る費用弁償の額）

第 3 条 交通機関等を利用する日額又は時間額で報酬を定める講師（以下「日額等講師」という。）の通勤に係る費用弁償の額は、1 日当たりの運賃等の額を通勤に係る費用弁償日額単価とし、その単価に支給対象期間ごとの通勤回数に乗じて得た額とする。ただし、その額が 5 万 5,000 円を超えるときは 5 万 5,000 円とする。

- 2 交通の用具を使用する日額等講師の通勤に係る費用弁償の額は、職員の給与に関する条例第 12 条第 2 項第 2 号の規定により算出した額を 21 で除して得た額（その額に 10 円未満の端数があるときは、その端数を切り上げた額）を通勤に係る費用弁償日額単価とし、その単価に支給対象期間ごとの通勤回数に乗じて得た額とする。

- 3 交通機関等と交通の用具を併用する日額等講師の通勤に係る費用弁償の額は、前 2 項の規定により算定した通勤に係る費用弁償日額単価の合計額に、支給対象期間ごとの通勤回数に乗じて得た額とする。ただし、その額が 5 万 5,000 円を超えるときは 5 万 5,000 円とする。

（支給対象期間）

第 4 条 支給対象期間は、次の各号に掲げる講師の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める期間とする。

- (1) 月額講師 4 月 1 日から 9 月 30 日まで及び 10 月 1 日から翌年 3 月 31 日までのそれぞれ 6 か月の期間
- (2) 日額等講師 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までのそれぞれの月の初日からその月の末日までの 1 か月の期間

- 2 前項第 1 号の規定にかかわらず、在勤する学校等の移転が予定されている等

あらかじめ同号の期間内における通勤経路等の変更が確実であると判断できる場合には、教育委員会は、当該月額講師につき、通勤経路等の変更の時期を考慮して、月の初日からその月の末日までの1か月を単位とした期間を、支給対象期間とすることができる。

(運賃等相当額等の算出の基準)

第5条 運賃等相当額又は第3条第1項の1日当たりの運賃等の額の算出は、運賃、時間、距離等の事情に照らし最も経済的かつ合理的と認められる通常の通勤の経路及び方法による運賃等の額によるものとする。

2 前項の通勤の経路及び方法は、往路と帰路とを異にし、又は往路と帰路とにおけるそれぞれの通勤の方法を異にするものであってはならない。ただし、会計年度任用職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則（令和2年千代田区規則第19号）の規定により割り振られた勤務時間が深夜に及ぶためこれにより難しい場合等正当な事由がある場合は、この限りでない。

第6条 運賃等相当額は、次項に該当する場合を除くほか、次に掲げるところにより算出した額の総額（その額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額）とする。

(1) 定期券を発行している交通機関等（一般乗合旅客自動車を除く。）を利用する区間（第3号に該当する区間を除く。）については、別表に掲げる支給月数に応じた通用期間の定期券の組合せによる価額の総額（同一の通用期間について価額の異なる定期券を発行しているときは、最も低廉となる定期券の価額により計算するものとする。）。ただし、その額が次号により算出した額を超えるときは、同号により算出した額

(2) 前号に掲げる交通機関等以外の交通機関等を利用する区間（次号に該当する区間を除く。）については、当該区間についての1か月当たりの通勤所要回数分の運賃等の額であって、最も低廉となるもの（その額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額）に支給月数を乗じて得た額

(3) 一般乗合旅客自動車を利用する区間を含む乗継区間等で、当該区間について定期券を利用することが最も経済的かつ合理的であると認められるものについては、別表に掲げる支給月数に応じた通用期間の定期券の組合せによる価額の総額（同一の通用期間について価額の異なる定期券を発行しているときは、最も低廉となる定期券の価額により計算するものとする。）

2 前条第2項ただし書に該当する場合の運賃等相当額は、往路及び帰路の交通機関等について、前項各号による額との均衡を考慮し、それらの算出方法に準じて算出した額の総額（その額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額）とする。

（届出等）

第7条 講師が新たに会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例（令和元年千代田区条例第13号。以下「条例」という。）第33条第1項に規定する通勤に係る費用弁償の支給要件（以下単に「支給要件」という。）を具備するに至った場合及び既に支給要件を具備している講師が次の各号のいずれかに該当するに至った場合には、その通勤の実情を別記様式により速やかに教育委員会に届け出なければならない。

（1） 就業の場所を異にして異動した場合

（2） 住居、通勤経路若しくは通勤方法を変更し、又は通勤のために負担する運賃等の額に変更があった場合

（3） 前号に掲げる変更により支給要件を欠くに至った場合

2 教育委員会は、講師から前項の規定による届出があったときは、その者が支給要件を具備すること又は欠くに至ったことを確認したのち、その者に支給すべき通勤に係る費用弁償の額を決定し、又は改定しなければならない。

3 教育委員会は、必要があると認めるときは、通勤用定期乗車券（これに準ずるものを含む。）等の提示を求め、又は通勤の実情を実地に調査することができる。

（支給の始期及び終期）

第8条 月額講師の通勤に係る費用弁償の支給は、月額講師が新たに支給要件を具備するに至った場合においては、その支給要件を具備するに至った日の属する月の翌月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月）から開始し、月額講師が離職若しくは死亡した場合又は支給要件を欠くに至った場合においては、その者が離職若しくは死亡した日又はその支給要件を欠くに至った日の属する月（これらの日が月の初日であるときは、その日の属する月の前月）をもって終わる。

2 前項の規定にかかわらず、前条第1項に規定する届出が、これに係る事実の生じた日から15日を経過した後にされたときの通勤に係る費用弁償の支給の

開始については、その届出を受理した日の属する月の翌月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月）から行うものとする。ただし、この場合の通勤に係る費用弁償の額が前項の規定により支給される額を超える場合は、この限りでない。

- 3 通勤に係る費用弁償は、これを受けている月額講師に、その額を変更すべき事実が生ずるに至った場合においては、その事実の生じた日の属する月の翌月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月）から支給額を改定する。
- 4 第2項の規定は、通勤に係る費用弁償の額を増額して改定する場合における支給額の支払方法について準用する。
- 5 第1項から第3項まで（前項の規定により準用される場合を含む。）の規定は、日額等講師の通勤に係る費用弁償の支給の始期及び終期について準用する。この場合において、第1項中「月額講師」とあるのは「日額等講師」と、「その支給要件を具備するに至った日の属する月の翌月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月）」とあるのは「その支給要件を具備するに至った日」と、「その者が離職若しくは死亡した日又はその支給要件を欠くに至った日の属する月（これらの日が月の初日であるときは、その日の属する月の前月）」とあるのは「その者が離職若しくは死亡した日又はその支給要件を欠くに至った日」と、第2項中「その届出を受理した日の属する月の翌月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月）」とあるのは「その届出を受理した日」と、第3項中「月額講師」とあるのは「日額等講師」と読み替えるものとする。

（支給日等）

第9条 通勤に係る費用弁償は、次の各号に掲げる講師の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める日に支給する。

- （1） 月額講師 支給対象期間の最初の月（前条第1項から第4項までの規定により、支給対象期間の中途に支給を開始する場合には、当該支給を開始する月）における条例施行規則第5条第2項第1号に規定する月額で報酬を定めるパートタイム会計年度任用職員の報酬の支給日（次項において単に「報酬の支給日」という。）
- （2） 日額等講師 支給対象期間ごとに条例施行規則第5条第2項第2号に規

定する日額又は時間額で報酬を定めるパートタイム会計年度任用職員の報酬の支給日

- 2 前項第1号の規定にかかわらず、第11条の規定により月額講師に通勤に係る費用弁償を支給する場合は、異動等事由が生じた日の属する月の翌月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月）における報酬の支給日に支給する。
- 3 前2項の規定にかかわらず、前2項に規定する日までに通勤に係る費用弁償に係る事実が確認できない等のため、当該日に通勤に係る費用弁償を支給できないときは、その日より後に支給することができる。

第10条 月額講師が、出張、休暇、欠勤その他の事由により、月の初日からその月の末日までの期間の全日数にわたって通勤しない月（以下「通勤実績がない月」という。）が生ずるときは、その月に係る通勤に係る費用弁償は支給しない。

- 2 月額講師が、支給対象期間の初日から1か月以上の期間にわたって通勤しないことが明らかな場合には、当該支給対象期間の当初においては通勤に係る費用弁償を支給しないこととし、その後、当該支給対象期間の中途において通勤することとなったときには、通勤することとなった日の属する月の初日に支給要件を具備したものとして通勤に係る費用弁償の額を算出し、支給する。

（異動等事由の発生に伴う通勤に係る費用弁償の支給又は返納）

第11条 月額講師に次の各号に規定する事由（以下「異動等事由」という。）が生じたときは、それぞれ当該各号に規定する異動等事由が生じた支給対象期間につき、新たに通勤に要することとなる額を支給するとともに、既に支給した通勤に係る費用弁償のうち、それぞれ当該各号に規定する異動等事由が生じたことにより通勤に要しないこととなる額を返納させる。

- (1) 異動等若しくは住居の移転に伴い通勤経路若しくは通勤方法を変更した場合又は通勤のために負担する運賃等の額に変更があったことにより通勤に係る費用弁償の額が改定される場合
- (2) 離職若しくは死亡した場合又は支給要件を欠くに至った場合若しくはその後再び支給要件を具備した場合
- (3) 条例第30条第1項及び第3項に規定する休職等となった場合若しくは

これらの事由が終了した場合又は他の法令の定めによりこれらに類する事由が生じ、若しくは終了した場合

(4) 出張、休暇、欠勤その他の事由により、月の初日からその月の末日までの期間の全日数にわたって通勤しないこととなった場合又はその後再び通勤することとなった場合

(異動等事由の発生に伴う通勤に係る費用弁償の支給額又は返納額)

第 12 条 前条第 1 号及び第 2 号に規定する異動等事由が生じた場合における同条の新たに通勤に要することとなる額は、異動等事由が生じたことにより新たに通勤に要することとなった通勤経路について、異動等事由が生じた日の属する月の翌月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月）からその月が属する支給対象期間の終わりまでの月数（以下「残りの支給月数」という。）に関して第 3 条第 1 項から第 3 項までの規定に準じて通勤に係る費用弁償の額として算出される額の総額とする。

2 前条第 1 号及び第 2 号に規定する異動等事由が生じた場合における同条の通勤に要しないこととなる額は、異動等事由が生じたことにより通勤に要しないこととなった通勤経路に係る通勤に係る費用弁償の額の算出方法に依りて、次に掲げる額の総額とする。

(1) 第 6 条第 1 項第 1 号の規定により定期券の価額に基づき運賃等相当額を算出している区間については、別表に掲げる支給月数に応じた通用期間の定期券の組合せ及び順序に従って、通勤に係る費用弁償の支給を受ける月から使用したものとし、異動等事由が生じた日の属する月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月の前月）の末日に通用期間が到来しているものとされる定期券の払い戻しをしたものとして得られる額及び通用期間が到来していないものとされる定期券の価額の総額

(2) 前号以外の場合については、当該通勤経路に係る通勤に係る費用弁償の額を支給月数で除して得た額（その額に 1 円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額）に残りの支給月数を乗じて得た額

3 前項の規定にかかわらず、通勤に係る費用弁償の額が、第 2 条第 1 項又は第 3 項の規定に基づき算出され、算出された額を支給月数で除して得た額が 5 万 5,000 円を超えるために、5 万 5,000 円に支給月数を乗じて得た額が支給されている講師の前条の通勤に要しないこととなる額は、5 万 5,000 円に残りの支

給月数を乗じて得た額とする。

4 前条第3号の異動等事由における同条の新たに通勤に要することとなる額及び通勤に要しないこととなる額は、前3項の規定により算出した額に異動等事由が生じた月に係る日割額（条例第21条第4項に規定する方法によって算出した額をいう。）を加えた額とする。この場合において、定期券の価額に基づき運賃等相当額を算出している区間については、当該日割額は、通用期間1か月の定期券の価額に基づき算出する。

5 前条第4号の異動等事由における同条の新たに通勤に要することとなる額については再び通勤することとなった日の属する月の初日に、同条の通勤に要しないこととなる額については通勤実績がない月の前月の末日に、それぞれ異動等事由が生じたものとして第1項から第3項までの規定により算出される額とする。

（公務のための旅行に係る費用弁償との調整）

第13条 日額等講師が公務のために旅行し、条例第34条の規定によりその旅行に係る費用弁償が支給され、通勤に係る費用を負担しないこととなる場合には、その旅行のあった日の属する月における通勤に係る費用弁償の支給額について必要な調整を行うことができる。

（雑則）

第14条 この訓令に規定するもののほか、講師の通勤に係る費用弁償の支給に関し必要な事項は、職員の給与に関する条例の適用を受ける職員の例による。

附 則

この訓令は、令和2年4月1日から適用する。

別表（第6条、第12条関係）

支給月数	通用期間の定期券の組合せ
6	6か月
5	3か月、1か月、1か月
4	3か月、1か月
3	3か月
2	1か月、1か月
1	1か月

備考

- 1 通用期間の異なる定期券を組み合わせる場合は、左欄に掲げる支給月数に応じた右欄に掲げる通用期間の定期券の順とする。
- 2 通用期間6か月の定期券が発行されていない交通機関については、「6か月」は「3か月、3か月」と読み替える。
- 3 通用期間3か月の定期券が発行されていない交通機関については、「3か月」は「1か月、1か月、1か月」と読み替える。

別記様式（第7条関係）

通勤届										年 月 日			
任命権者 殿 下記のとおり、通勤の実情を届け出ます。										所属長印	校園長	副校園長	
勤務日数 (月/週/年) 日		所属	名称										
報酬区分 月額 / 日額・時間額				所在地									
氏名		印	住所										
届出の事由 <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 住居の変更 <input type="checkbox"/> 通勤方法又は通勤経路の変更 <input type="checkbox"/> その他 ()										左記事由の発生年月日 年 月 日			
順路	通勤方法	区 間		距離	時間	運賃額等に関する事項							
1	徒歩・自転車・車・他()	住居から まで		K m	分	(1) 通勤に係る運賃額は、月の勤務日数等に応じ、定期券、回数券、ICカードによる金額を比較し、最も低廉な額により支給します。 (2) 届出の経路よりも運賃額が低廉となる経路がある場合には、届出とは別の経路で運賃額を算定する場合があります。 (3) 交通用具(自転車等)を使用する場合、その利用距離及び月の勤務日数に応じて運賃相当額を支給します。							
2	JR・東京メトロ・都営・他()	から	經由 まで	K m	分								
3	JR・東京メトロ・都営・他()	から	經由 まで	K m	分								
4	JR・東京メトロ・都営・他()	から	經由 まで	K m	分								
5	JR・東京メトロ・都営・他()	から	經由 まで	K m	分								
6	JR・東京メトロ・都営・他()	から	經由 まで	K m	分								
総距離2km未満の場合、交通機関を利用する理由 <input type="checkbox"/> 交通機関乗車距離1km以上 <input type="checkbox"/> 身体障害者 <input type="checkbox"/> その他()										K m	分		
本人連絡先	TEL			緊急連絡先	フリガナ	氏名	続柄	TEL					
特記事項	(障害者バスを所持している等特記すべき事項がある場合に記入すること)												
	支給額算出経路(提出者は記入しないこと。)												
決定区分	<input type="checkbox"/> 届出経路を採用	<input type="checkbox"/> 届出経路を採用しない(理由を備考欄に記入)	本人通知日	月	日	出勤日数							
順路	通勤方法	区 間		片道運賃(バス等)	乗車券等	課税	1か月運賃	3か月運賃	6か月運賃				
1	徒歩・自転車・車・他()	住居から まで		(距離を記入) km		<input type="checkbox"/>	円	円	円				
2	JR・メトロ・都営・他()	から	經由 まで	円	定期・回数券・ICカード・他	<input type="checkbox"/>	円	円	円				
3	JR・メトロ・都営・他()	から	經由 まで	円	定期・回数券・ICカード・他	<input type="checkbox"/>	円	円	円				
4	JR・メトロ・都営・他()	から	經由 まで	円	定期・回数券・ICカード・他	<input type="checkbox"/>	円	円	円				
5	JR・メトロ・都営・他()	から	經由 まで	円	定期・回数券・ICカード・他	<input type="checkbox"/>	円	円	円				
6	JR・メトロ・都営・他()	から	經由 まで	円	定期・回数券・ICカード・他	<input type="checkbox"/>	円	円	円				
順路	種別	1か月	3か月	6か月	順路	種別	1か月	3か月	6か月	(6か月/1回)の支給額			
	回数券					回数券				円			
	定期					定期				年 月 日			
	IC					IC				上記のとおり確認し、決定する。			
備考										課長	係長	担当	

パートタイム会計年度任用講師の通勤に係る費用弁償支給規程の制定について

1 制定の趣旨

令和元年第3回千代田区議会定例会において会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例（以下単に「条例」という。）の制定が議決され、令和元年10月24日付で条例が公布された。また、同条例施行規則において、パートタイム会計年度任用職員の通勤に係る費用弁償の額等は任命権者が別に定めることとしている。

これら条例及び条例施行規則の規定を受け、本規程を制定する。

2 規程の概要

- (1) 月額で報酬を支給するパートタイム会計年度任用講師については、常勤職員に準ずる額及び方法によって支給することを定める。
- (2) 日額又は時間額で報酬を支給するパートタイム会計年度任用講師については、通勤1回に掛かる費用に1か月ごとの通勤回数に乗じた額を支給することを定める。
- (3) 支給額の上限は報酬の支給方法の別にかかわらず、常勤職員と同様に1か月あたり5万5,000円とすることを定める。

3 規定案文

別紙のとおり

4 施行期日

令和2年4月1日から適用する。

幼稚園・保育園・こども園・認定こども園の在籍状況

幼稚園・こども園(幼児相当年齢部分)

令和2年4月1日現在

園 名	学 級 数 (定員数)				園 児 数			
	3歳	4歳	5歳	計	3歳	4歳	5歳	計
麴 町 幼 稚 園	2 (35)	1 (35)	1 (35)	4 (105)	32	34	32	98
九 段 幼 稚 園	2 (35)	1 (35)	1 (35)	4 (105)	26	26	35	87
番 町 幼 稚 園	2 (35)	1 (35)	1 (35)	4 (105)	21	29	28	78
お 茶 の 水 幼 稚 園	1 (20)	1 (35)	1 (35)	3 (90)	14	14	15	43
千 代 田 幼 稚 園	1 (25)	1 (25)	1 (25)	3 (75)	24	23	25	72
					短時間 15	13	15	43
昌 平 幼 稚 園	1 (25)	1 (25)	1 (25)	3 (75)	長時間 9	10	10	29
					19	17	25	61
い ず み こ ど も 園	1 (35)	1 (35)	1 (35)	3 (105)	短時間 9	7	15	15
					長時間 10	10	10	10
ふ じ み こ ど も 園	2 (50)	2 (50)	2 (50)	6 (150)	24	32	35	91
					短時間 14	12	15	41
合 計	12 (260)	9 (275)	9 (275)	30 (810)	長時間 10	20	20	50
					50	41	48	139
合 計	12 (260)	9 (275)	9 (275)	30 (810)	短時間 25	15	22	62
					長時間 25	26	26	77
合 計	12 (260)	9 (275)	9 (275)	30 (810)	210	216	243	669
					短時間 156	150	177	483
					長時間 54	66	66	186

保育園・こども園・認定こども園(乳児相当年齢部分)

園 名	定 員							園 児 数						
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
麴 町 保 育 園	6	18	18	18	20	20	100	5	15	17	15	19	20	91
神 田 保 育 園	12	17	20	22	24	25	120	10	20	20	21	24	24	119
西 神 田 保 育 園	12	15	18	18	18	18	99	11	18	20	20	16	20	105
四 番 町 保 育 園	11	14	16	18	19	19	97	8	16	17	19	17	19	96
い ず み こ ど も 園	9	12	15	(20)	(20)	(20)	36 (60)	9	15	16	(10)	(20)	(20)	40 (50)
ふ じ み こ ど も 園	12	20	23	(25)	(28)	(28)	55 (81)	11	21	25	(25)	(26)	(26)	57 (77)
アスクニ番町保育園	12	16	18	18	18	18	100	11	15	18	19	16	16	95
ポピンズ一番町	9	12	13	14	16	16	80	6	12	12	14	13	16	73
ほっぺるランド西神田	9	10	12	13	13	13	70	4	10	12	13	9	13	61
グローバルキッズ飯田橋園	18	24	24	24	24	24	138	10	23	24	25	23	20	125
あい保育園東神田	9	10	11	11	11	11	63	9	10	11	11	10	10	61
グローバルキッズ飯田橋こども園	15	17	18	29	29	29	137	14	17	18	26	24	27	126
				10	10	10	短時間 30				7	6	8	短時間 21
				19	19	19	長時間 107				19	18	19	長時間 105
クレーナーサリー市ヶ谷	9	12	12	15	15	15	78	4	11	11	14	13	15	68
神田淡路町保育園 大きなおうち	9	18	18	18	18	18	99	9	18	17	18	17	16	95
グローバルキッズ六番町園	6	10	11	11	11	11	60	2	10	11	9	10	8	50
二番町ちとせ保育園	12	14	14	20	20	20	100	8	18	20	20	16	15	97
千代田せいが保育園	6	7	8	10	10	10	51	5	7	8	10	10	9	49
ベネッセ内神田保育園	6	8	10	12	12	12	60	6	8	10	12	12	5	53
保育園神田ベアーズ	9	9	9	15	15	15	72	7	9	11	15	2	0	44
あい・あい保育園三番町園	6	8	9	9	9	9	50	5	8	6	4	2	1	26
平河町ちとせ保育園	9	12	12	14	7	6	60	6	11	7	12	2	0	38
ほっぺるランド外神田	6	12	15	18	18	18	87	6	15	15	18	1	2	57
合 計	212	295	324	317 (45)	317 (48)	317 (48)	1,782 (141)	166	307	326	308 (35)	250 (46)	248 (46)	1,605 (127)

※ こども園の定員には、「要する枠」を含まない。

(いずみこども園:0歳児3名 1歳児3名 2歳児1名 ふじみこども園:0歳児3名 1歳児2名 2歳児1名)

※ いずみこども園・ふじみこども園の3~5歳児は、長時間児のみ再掲

千代田区子ども・子育て会議委員の委嘱・任命

千代田区子ども・子育て会議条例に基づき、令和2年4月1日付けで4名（下線の者）を千代田区子ども・子育て会議委員に委嘱・任命した。

千代田区子ども・子育て会議委員名簿（下線が新たに委嘱・任命した委員）

◎会長 ○副会長

No.		氏名	役職	任期
1	学識経験者	◎大日向 雅美	恵泉女学園大学学長	令和元年12月1日から 令和3年11月30日まで
2	学識経験者	○吉田 正幸	(株)保育システム研究所代表	同上
3	企業、経済団体等 関係者	舟橋 千鶴子	東京商工会議所千代田支部情報産 業分科会副分科会長	同上
4	労働者代表	鳥山 貴大	連合千代田地区協議会書幹事	同上
5	関係団体区民	松井 千恵子	青少年委員	同上
6	関係団体区民	水野 智佳子	主任児童委員	同上
7	保育事業者	小松崎 珠美	グローバルキッズ飯田橋こども園 園長	同上
8	社会福祉協議会	廣木 朋子	ファミリー・サポート・センター	同上
9	発達支援事業者	山崎 佳生子	子ども発達センター「さくらキッ ズ」サービス提供責任者	同上
10	子どもの保護者		保育園保護者	令和2年4月1日から 令和3年11月30日まで
11	公募委員	<u>松本 咲絵</u>	区民	令和2年4月1日から 令和4年3月31日まで
12	公募委員	<u>嶋 聡美</u>	区民	同上
13	行政	<u>清水 章</u>	子ども部長	令和2年4月1日から 令和3年11月30日まで
14	行政	新井 玉江	子ども支援課長	令和元年12月1日から 令和3年11月30日まで
15	行政	安田 昌一	児童・家庭支援センター所長	同上
16	行政	<u>松本 星保</u>	健康推進課長	令和2年4月1日から 令和3年11月30日まで

○千代田区子ども・子育て会議条例（抄）

（設置）

第1条 子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号。以下「法」という。）第77条の規定に基づき、千代田区（以下「区」という。）に千代田区子ども・子育て会議（以下「子育て会議」という。）を置く。

（組織）

第4条 子育て会議は、委員30人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから区長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 子どもの保護者
- (2) 事業主を代表する者
- (3) 労働者を代表する者
- (4) 子ども・子育て支援に関する事業に従事する者
- (5) 子ども・子育て支援に関し学識経験のある者
- (6) 前各号に掲げる者のほか、区長が適当と認める者

（委員の任期）

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

令和2年度 学童クラブ学年別在籍状況（令和2年4月1日現在）

（単位：人）

	西神田	神田	四番町	一番町	区営合計	いずみ学 童クラブ 1	いずみ学 童クラブ 2(拡充)	アフタースクール さくら	アフタースクール さくら第 二	アフタースクール こうじ町	アフタースクール 番町	アフタースクール 番町第二	アフタースクール お茶の水	九段小学 校アフタース クール	富士見 わんぱく ひろば学 童クラブ	富士見わ んぱくひ ろば第二 学童クラ ブ	二番町こ どもクラ ブ	ポピンズ アフター スクール 一番町	グローバル キッズ飯 田橋第一 学童クラ ブ	グローバル キッズ飯 田橋第二 学童クラ ブ	麴町こど もクラブ	キッズク ラブ神田	東神田ら る学童ク ラブ	民営合計	学年合計
1年生	25	17	11	8	61	20	19	19	16	26	13	15	5	42	29	13	19	11	9	9	1	3	7	276	337
2年生	14	23	15	6	58	8	8	17	13	26	13	11	8	17	26	12	11	17	15	11	5	9	9	236	294
3年生	21	16	21	8	66	3	17	18	12	8	10	8	0	0	21	9	21	7	8	14	6	2	5	169	235
1～3年生合計	60	56	47	22	185	31	44	54	41	60	36	34	13	59	76	34	51	35	32	34	12	14	21	681	866
4年生	3	12	11	11	37	1	13	11	7	0	10	11	5	1	0	0	11	17	10	11	5	2	1	116	153
5年生	2	3	2	14	21	0	1	5	1	0	0	0	7	0	0	0	10	0	8	5	17	7	5	66	87
6年生	1	2	0	9	12	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	9	0	0	12	24
4～6年生合計	6	17	13	34	70	1	14	16	9	0	10	11	12	1	0	0	23	17	18	16	31	9	6	194	264
在籍人数合計	66	73	60	56	255	32	58	70	50	60	46	45	25	60	76	34	74	52	50	50	43	23	27	875	1,130
定員 (R2.4.1時点)	50	50	47	42	189	34	54	70	55	60	38	38	60	60	70	40	70	50	50	50	50	60	40	949	1,138
令和元年5月1日 現在在籍人数	61	75	47	56	239	33	57	69	48	59	46	46	31	62	70	40	71	52	47	48	35	22	8	844	1,083
【備考】	私立1	私立0	私立4	私立1	私立6	私立0	私立0	私立0	私立0	私立0	私立0	私立0	私立0	私立0	私立2	私立1	私立16	私立4	私立6	私立8	私立11	私立4	私立1	私立53	私立59

令和2年度学級編制（児童・生徒数 / 学級数）

令和2年4月1日現在

[小学校]

学校名	学級数							児童数						
	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	4	5	6	計
麴町小学校	3	3	3	3	3	3	18	94	102	83	85	88	95	547
九段小学校	3	3	2	3	2	2	15	90	96	72	87	77	70	492
番町小学校	3	2	2	2	2	2	13	73	64	68	66	76	68	415
富士見小学校	3	3	2	2	2	2	14	84	79	79	67	69	69	447
お茶の水小学校	2	2	1	2	2	1	10	47	49	36	50	41	39	262
千代田小学校	2	2	2	2	2	2	12	55	57	47	44	48	43	294
昌平小学校	1	2	1	1	2	2	9	34	46	34	39	48	44	245
和泉小学校	2	2	2	2	2	2	12	64	54	56	44	56	64	338
小計	19	19	15	17	17	16	103	541	547	475	482	503	492	3,040
千代田小学校（特別支援学級 知的障害）							3	3	8	4	2	2	2	21
小学校合計	-						106	544	555	479	484	505	494	3,061

※学級数合計の計は特別支援学級（固定級）を含む

[中学校・中等教育学校（前期課程）]

学校名	学級数				生徒数			
	1	2	3	計	1	2	3	計
麴町中学校	6	5	4	15	235	168	138	541
神田一橋中学校	2	3	2	7	44	87	57	188
小計	8	8	6	22	279	255	195	729
麴町中学校（特別支援学級 知的障害）				2	2	3	6	11
中学校合計	-			24	281	258	201	740
九段中等教育学校（前期課程）	4	4	4	12	160	159	158	477
中学校・中等教育学校（前期課程）合計	-			36	441	417	359	1,217

※学級数合計の計は特別支援学級（固定級）を含む

[通級指導学級・特別支援教室]

学校名	学級数							児童・生徒数						
	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	4	5	6	計
千代田小学校（言語）							1	1	1	5	0	0	1	8
小学校特別支援教室（情緒）	/							18	29	35	18	32	15	147
中学校特別支援教室（情緒）	/							11	11	5	/	/	/	27
通級合計	0						1	30	41	45	18	32	16	182

※通級指導学級・特別支援教室の児童・生徒数は、在籍校の児童・生徒数に含まれている。

[中等教育学校]

学校名	学級数							生徒数						
	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	4	5	6	計
九段中等教育学校	4	4	4	4	4	4	24	160	159	158	154	147	150	928

いじめ、不登校、適応指導教室の状況(令和2年3月末の報告)

教育委員会資料
令和2年4月14日
指 導 課

校種	学年	いじめ報告数			不登校者数			適応指導教室利用者数	
		今月未解消	今年度解消(転出含)	今年度累計	今月不登校者	今年度学校復帰(転出含)	今年度累計	今月利用数	前月利用数
小学校	1年	1	1	2	2		2		
	2年		1	1	4		4		
	3年	2		2	6		6		
	4年	5	1	6	7		7		
	5年	6	3	9	19 (+1)		19 (+1)		2
	6年	1 (-5)	9 (+5)	10	13		13	2	2
中・中等(前期)	1年	1		1	13		13		2
	2年	1		1	19		19		1
	3年		1	1	16		16		
中等(後期)	4年				1	2 (+1)	3	/	/
	5年								
	6年				4		4		
計	合計	17 (-5)	16 (+5)	33	104	2 (+1)	106 (+1)	2	7

4/1 修正
麴町小学校について、併設園扱いだっものを幼稚園と小学校に分けました。

千代田区立学校（園）長 殿

教育委員会資料
令和2年4月14日
指導課

千代田区教育委員会
教育長 坂田 融朗
(公印省略)

令和2年度 校園長による経営方針等説明会について（再通知）

このことについて、令和2年3月4日付 31千子指導発第951号にて通知しましたが、一部修正がありましたため、再度、下記のとおり開催について連絡します。
つきましては、準備及び出席について宜しくお願いたします。

記

- 1 内 容 校園長による学校経営方針の説明及び質疑
(例) ・各校の学力、体力・運動能力、いじめ、不登校の状況及び改善目標と方法等
・令和元年度学校評価等において挙げられた課題とその対応策等
・特色ある教育活動実施による期待される効果等

- 2 場 所 千代田区役所 教育委員会室（4階）

3 日 時 等

日 程	校種等	時 間	説明校・園（予定）
4月20日（月）	A 中学校	9:00～9:25	神田一橋中学校
	A 小学校・専任園長園	9:25～9:50	ふじみこども園
		10:00～10:25	番町幼稚園
		10:25～10:50	千代田小学校
		11:00～11:25	番町小学校
		11:25～11:50	いずみこども園
4月21日（火）	B 小学校（園）・中等教育学校	8:50～9:15	麴町幼稚園
		9:15～9:40	麴町小学校
		9:40～10:20	九段小学校（*）
		10:30～11:10	昌平小学校（*）
		11:10～11:50	お茶の水小学校（*）
4月24日（金）	A 中学校	9:00～ 9:25	麴町中学校
	B 小学校（園）・中等教育学校	9:25～10:05	九段中等教育学校
	A 小学校・専任園長園	10:15～10:40	富士見小学校
		10:40～11:05	和泉小学校
		11:15～11:40	千代田幼稚園

- 4 時間配分 1校（園）25分（経営方針等説明15分＋質疑応答10分）
ただし、併設園のある小学校（*）及び中等教育学校は、40分で実施する。

- 5 当日資料 (1) 学校経営方針
各校園において、資料（A4、1枚程度）を作成し、4月10日（金）までに担当まで電子メールで送付する。タイトルは「学校経営方針（学校名）」とする。

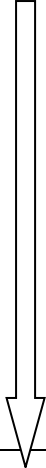
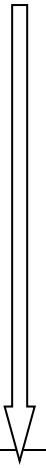
- 6 その他 特色ある教育活動の決定通知は校園長先生の手持ちとしてご用意ください。教育委員用は事務局で用意します。同一アルファベットの中で時間変更も可能です。変更にあたっては校園間で調整し4月3日（金）までに下記担当までご連絡ください。

【担当】主任指導主事 内線 3163
shidou@city.chiyoda.lg.jp

令和3年度使用 千代田区立学校教科用図書の採択事務日程

教育委員会資料
令和2年4月14日
指 導 課

月	教育委員会事務局	中・中等教育学校 (前期課程)	特別支援学級 (小・中)	九段中等教育学校 (後期課程)	展示会
4月	4/14(火) 教育委員会報告 【令和3年度使用 教科用図書の採択事務日程等】	4/9(木) 校園長会(予告・依頼) 校長会長へ選定委員、調査委員推薦、各校での 自主研究の実施依頼			
	4/27(月)第1回選定委員会	4/27(月) 第1回選定委員会 (役所、15:00-)			
	<事務局> ・中学校長会長に、選定委員(4/9 通知)、調査委員(4/28 通知)推薦依頼 ・教科書見本確認(4月末までに届く予定)				
5月	5/12(火) 教育委員会定例会(詳細報告) 【令和3年度使用教科用図書の採択について】 <事務局> ・九段中等校長に、選定依頼 ・中学校・中等教育学校に、見本本配付 5/1(金)~5/29(金) 麴町中学校・神田一橋中学校・九段中等教育学校 ・特別支援学級設置校長に、調査及び申請依頼	5/1(金)~5/29(金) 自主研究(各校) 見本本の閲覧・各教科書について調査研究 研究結果をまとめて調査委員で集約	5月中旬~6月下旬 調査研究・選定 	5月中旬 選定委員会設置 要綱及び委員名簿提出 5月中旬~6月下旬 調査研究・選定 	5/7(木)校園長会 5/7(木)部課長会 5/12(火)教委報告 5月中旬に図書館HP公表・広報ちよだ掲載

6月	6/1(月)第1回調査委員会 15:30 区役所 調査委員会の報告内容について集約、確認	6/1(月)第1回調査委員会 15:30 区役所 (調査委員・全員)			6/1(月) 会場設営・搬入 6/2(火)～25(木) 展示会 (於：千代田図書館)
		委員委嘱、教科書採択について確認等 ※第2回、(第3回)は6/19(金)までに各委員長校にて開催 6/19(金)までに調査結果を各教科の選定委員長に報告			
	6/30(火) 第2回選定委員会、	6/30(火) 第2回選定委員会 (役所13:30～)			
7月	7/3(金) 第3回選定委員会	7/3(金) 第3回選定委員会 (役所13:30～)	7/14(火) 選定理由及び結果報告(→事務局)	7/14(火) 選定理由及び結果報告(→事務局)	
	7/9(木) 部課長会				
	7/14(火) 教育委員会定例会 【中学校教科用図書選定委員会答申(報告)】	7/14(火) 教育委員会定例会 教育委員会に選定結果答申の報告			
	～7/21 教育委員会教科書検討				
	7/21(火) 教科書懇談会 (役所13:30～)	7/21(火) 教科書懇談会 (役所13:30～)			
	7/29、30、31 臨時教育委員会【協議】秘密会				
8月	8/20(木) 部課長会				
	8/25(火) 教育委員会定例会【議決】 【中学校教科用図書の採択】【小学校教科用図書の採択】 【九段中等教育学校後期課程用教科用図書の採択】 【特別支援学級(小・中)教科用図書の採択】 8/28(金) 採択結果提出(→東京都)				

第5回千代田区子ども読書調査報告書について

1 調査目的

区立小学校・中学校に通う子どもの読書の状況や変化を把握し、今後の読書活動推進に関する施策に活用することを目的とする。また、調査で把握した読書状況を公表することで、読書に関する子どもたちとそれを取りまく大人たちの関心を高め、読書推進につなげる。

2 調査対象及び方法

区立小学校、中学校、中等教育学校(前期課程)の各学年1クラスの児童・生徒に対するアンケート調査

3 調査時期

令和元年11月1日～11月22日

4 調査結果資料

- (1) 第5回千代田区子ども読書調査報告書
- (2) 第5回千代田区子ども読書調査報告書 概要版
- (3) 保護者向け調査報告 「第5回千代田区子ども読書調査」結果から

5 その他

5月 校園長会で報告
学校を通じて保護者向け調査報告を配付

第5回千代田区子ども読書調査報告書

令和2年2月

千代田区

～ 目 次 ～

第一章 調査の概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査対象及び調査方法等	1
3. 回収結果	1
4. 報告書の見方	2
第二章 調査結果	3
1. 対象者の属性	3
(1) 学校別・学年別在籍人数	3
(2) 学校別・学年別有効回収率	4
(3) 学校がある日の時間の使い方	5
2. 読書について	10
(1) 読書の好き嫌い	10
(2) 本を読む頻度	11
(3) 読んでいる本の分野	13
(4) 本を読む理由	15
(5) 本を読まない理由	17
(6) 前の月(10月)に読んだ冊数	19
(7) 電子書籍の利用状況	21
(8) 小学校入学前に本を読んでもらった経験	22
(9) 本の選び方	25
(10) 学校の図書館・学級文庫の利用状況	31
(11) 学校以外の図書館の利用状況	34
(12) 大切な本や忘れられない本の存在	37
(13) 大切な本や忘れられない本の題名	39
(14) 朝読書(一斉読書)について	40
第三章 第1回調査～第4回調査との比較	44
第四章 調査結果より	50
附属資料(調査票)	51

第一章 調査の概要

1. 調査目的

千代田区立小学校・中学校に通う子どもの読書の状況や変化を把握し、今後の読書活動推進に関する施策に活用することを目的とする。また、調査で把握した読書状況を公表することで、読書に関する子どもたちとそれを取りまく大人たちの関心を高め、読書推進につなげるものである。

2. 調査対象及び調査方法等

調査対象	千代田区立小学校、中学校、中等教育学校（前期課程）の児童・生徒
抽出法	全校各学年1クラス
調査方法	小学校、中学校、中等教育学校（前期課程）における配布・回収
調査時期	令和元年11月1日～令和元年11月22日

3. 回収結果

<小学生>

	配布数（票）※在籍数 A	有効回収数（票） B	回収率 B/A
一年生	225	214	95.1%
二年生	224	210	93.8%
三年生	231	216	93.5%
四年生	234	226	96.6%
五年生	242	224	92.6%
六年生	222	215	96.8%

<中学生>

	配布数（票）※在籍数 A	有効回収数（票） B	回収率 B/A
一年生	109	102	93.6%
二年生	98	92	93.9%
三年生	102	97	95.1%

4. 報告書の見方

- 調査結果の数値は、回答率（%：パーセント）で表示している。サンプル数はその質問項目に該当する回答者の総数であり、その数はnで示している。
- サンプル数（n）30未満の結果については、参考値扱いとして、コメントしていない。
- 回答は、単数回答（回答は1つ）と複数回答（回答はいくつでも）の2種類がある。
- 回答率（%）の数値は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示している。このため各回答の合計数値は必ずしも100%とならない場合がある。
- 複数回答の場合には、その回答率（%）の合計は100%を超える場合がある。
- TOTALと比較して統計的に有意な差（有意水準5%）を中心にコメントを記載している。

■ 検定・ポイント差情報	
比率の差の検定	有意水準5%で高い
対TOTAL行	有意水準5%で低い

- 図表として示したものの中には「無回答者」を省略した部分があるため、区分ごとのサンプル数（n）の合計が全体の有効回収数と一致しないことがある。

第二章 調査結果

1. 対象者の属性

(1) 学校別・学年別在籍人数

<小学生>

(人)

	一年生	二年生	三年生	四年生	五年生	六年生	学校計
麴町小学校	34	27	29	28	30	30	178
九段小学校	31	36	30	40	34	27	198
番町小学校	31	33	31	38	31	34	198
富士見小学校	26	27	34	34	35	28	184
お茶の水小学校	24	16	24	20	37	23	144
千代田小学校	29	23	21	22	21	35	151
昌平小学校	22	34	40	24	21	22	163
和泉小学校	28	28	22	28	33	23	162
学年計	225	224	231	234	242	222	1,378

<中学生>

(人)

	一年生	二年生	三年生	学校計
麴町中学校	40	32	34	106
神田一橋中学校	29	26	28	83
九段中等教育学校	40	40	40	120
学年計	109	98	102	309

(2) 学校別・学年別有効回収率

<小学生>

	一年生	二年生	三年生	四年生	五年生	六年生	学校計
麴町小学校	100.0%	100.0%	96.6%	96.4%	83.3%	96.7%	95.5%
九段小学校	100.0%	91.7%	100.0%	92.5%	100.0%	100.0%	97.0%
番町小学校	96.8%	100.0%	93.5%	97.4%	100.0%	97.1%	97.5%
富士見小学校	80.8%	100.0%	97.1%	97.1%	68.6%	96.4%	89.7%
お茶の水小学校	100.0%	93.8%	95.8%	100.0%	100.0%	95.7%	97.9%
千代田小学校	96.6%	91.3%	85.7%	100.0%	100.0%	91.4%	94.0%
昌平小学校	86.4%	85.3%	97.5%	95.8%	95.2%	100.0%	93.3%
和泉小学校	96.4%	89.3%	72.7%	96.4%	97.0%	100.0%	92.6%
学年計	95.1%	93.8%	93.5%	96.6%	92.6%	96.8%	94.7%

<中学生>

	一年生	二年生	三年生	学校計
麴町中学校	85.0%	87.5%	100.0%	90.6%
神田一橋中学校	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
九段中等教育学校	97.5%	95.0%	87.5%	93.3%
学年計	93.6%	93.9%	95.1%	94.2%

(3) 学校がある日の時間の使い方

<回答ベース：【小学一年生～三年生】>

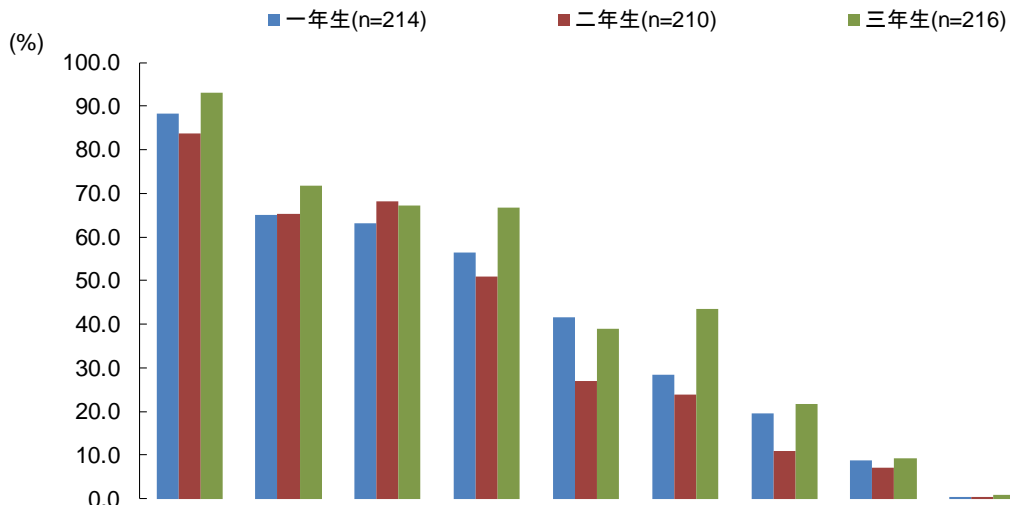
問3 ふだん学校がある日（げつよう日～きんよう日）に、つぎのことのなかで、よくすることはありますか。あてはまるばんごうぜんぶに○をつけてください。（複数回答）

小学一年生～三年生では「勉強・宿題をする」の割合が高い。

<小学一年生～三年生>

学校がある日の時間の使い方は、「勉強・宿題をする」が88.4%と最も高く、次いで「習い事に行く」が67.3%、「本を読む」が66.1%、「テレビ、ビデオ、DVDを見る」が58.1%と続く。

一年生では「ゲームで遊ぶ」が41.6%と他の学年に比べて高い。三年生では「勉強・宿題をする」が93.1%、「マンガ・雑誌を読む」43.5%等が他の学年に比べて高い。



	n=	勉強・宿題をする	習い事に行く	本を読む	テレビ、ビデオ、DVDを見る	ゲームで遊ぶ	マンガ・雑誌を読む	インターネットを見る	何もしない、ぼーっとしている	どれにもあてはまらない	無回答
TOTAL	640	88.4	67.3	66.1	58.1	35.9	32.0	17.5	8.4	0.6	0.2
一年生	214	88.3	65.0	63.1	56.5	41.6	28.5	19.6	8.9	0.5	0.0
二年生	210	83.8	65.2	68.1	51.0	27.1	23.8	11.0	7.1	0.5	0.5
三年生	216	93.1	71.8	67.1	66.7	38.9	43.5	21.8	9.3	0.9	0.0

<回答ベース：【小学四年生～六年生】【中学生】>

問3 ふだん学校がある日（月～金曜日）に、1日にどれくらいの時間、次のことをしていますか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。（単数回答）

小学四年生～六年生は「塾や習い事に行く」「勉強・宿題をする」の割合が高い。

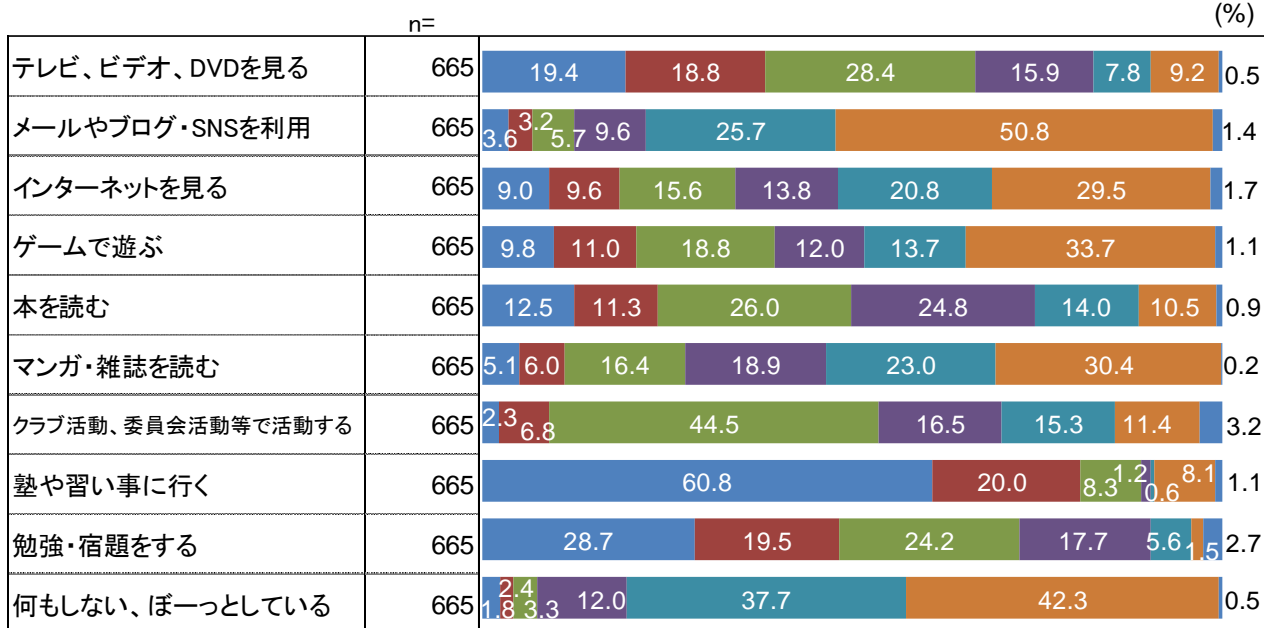
<小学四年生～六年生>

学校がある日に「2時間以上」していることは、「塾や習い事に行く」が60.8%と最も高い。

学年別にみると、いずれの学年でも15分以上「本を読む」ことをしているのは7割前後であり、四年生では、83.1%と他の学年に比べ高い。

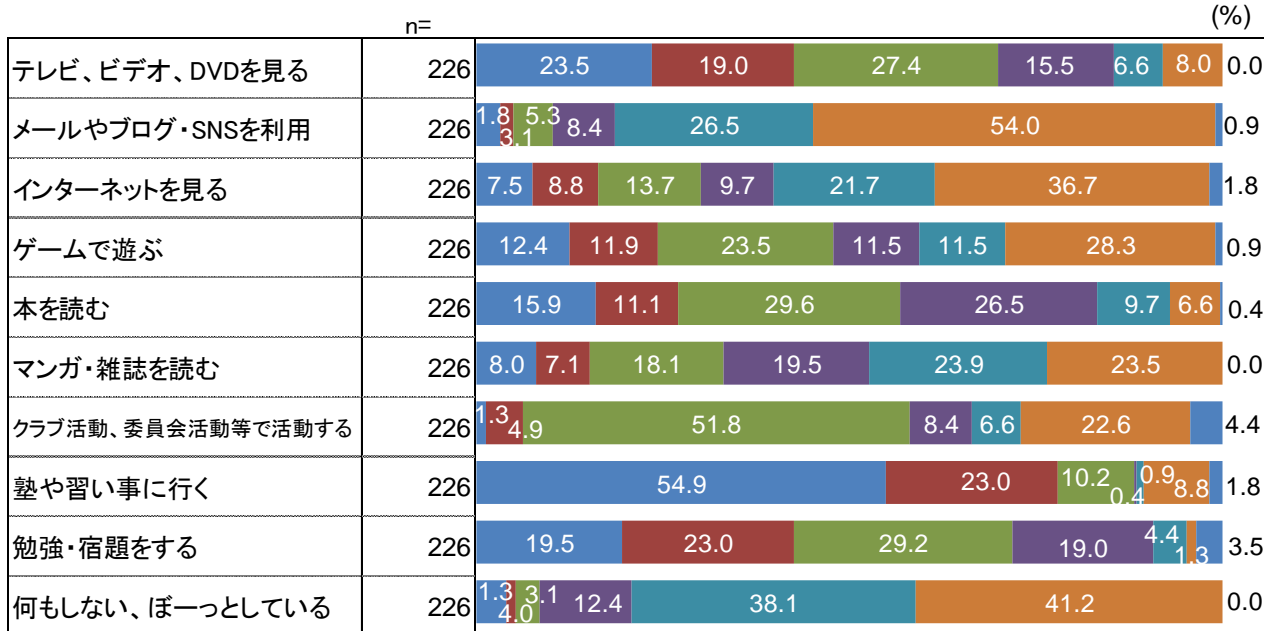
<TOTAL>

■2時間以上 ■1時間～1時間59分 ■30分～59分 ■15分～29分 ■15分より少ない ■まったくしない ■無回答



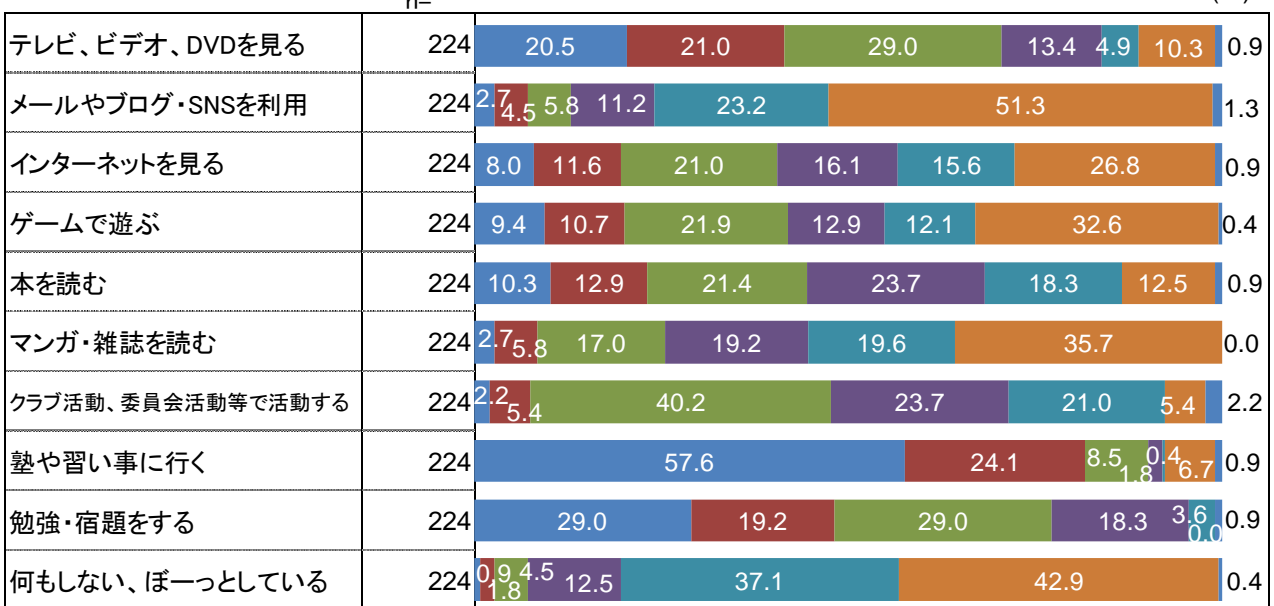
<四年生>

■2時間以上 ■1時間～1時間59分 ■30分～59分 ■15分～29分 ■15分より少ない ■まったくしない ■無回答



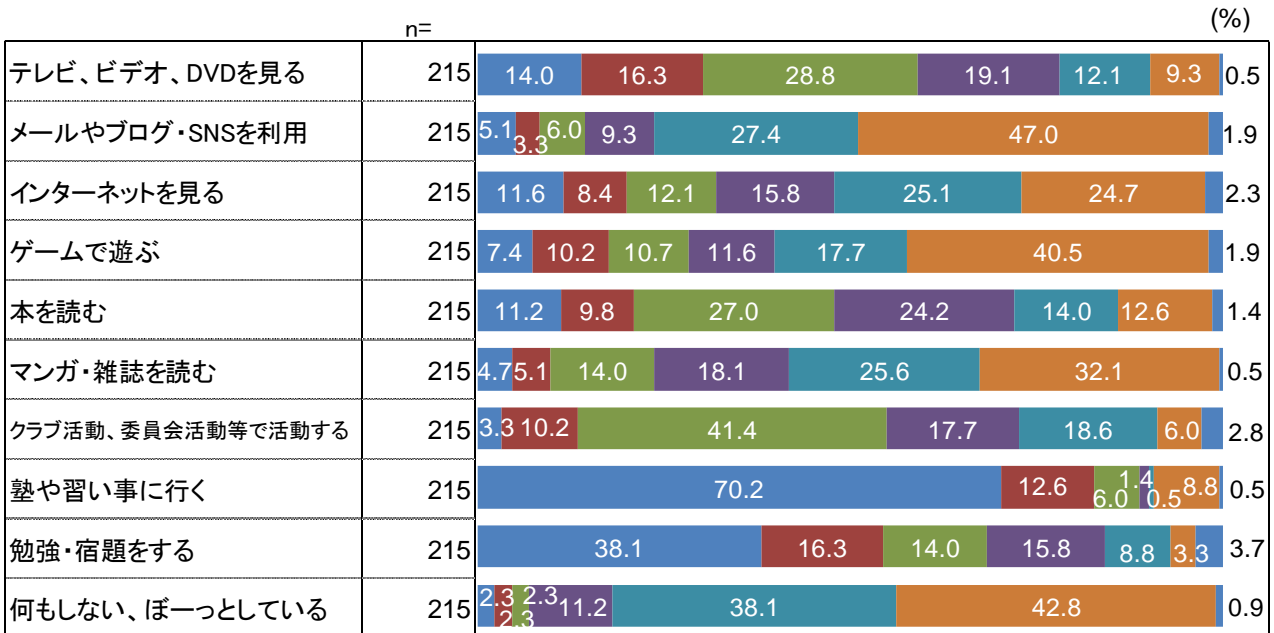
<五年生>

■2時間以上 ■1時間～1時間59分 ■30分～59分 ■15分～29分 ■15分より少ない ■まったくしない ■無回答 (%)



<六年生>

■2時間以上 ■1時間～1時間59分 ■30分～59分 ■15分～29分 ■15分より少ない ■まったくしない ■無回答



中学生がよくしていることは「塾や習い事に行く」「インターネットを見る」。

<中学生>

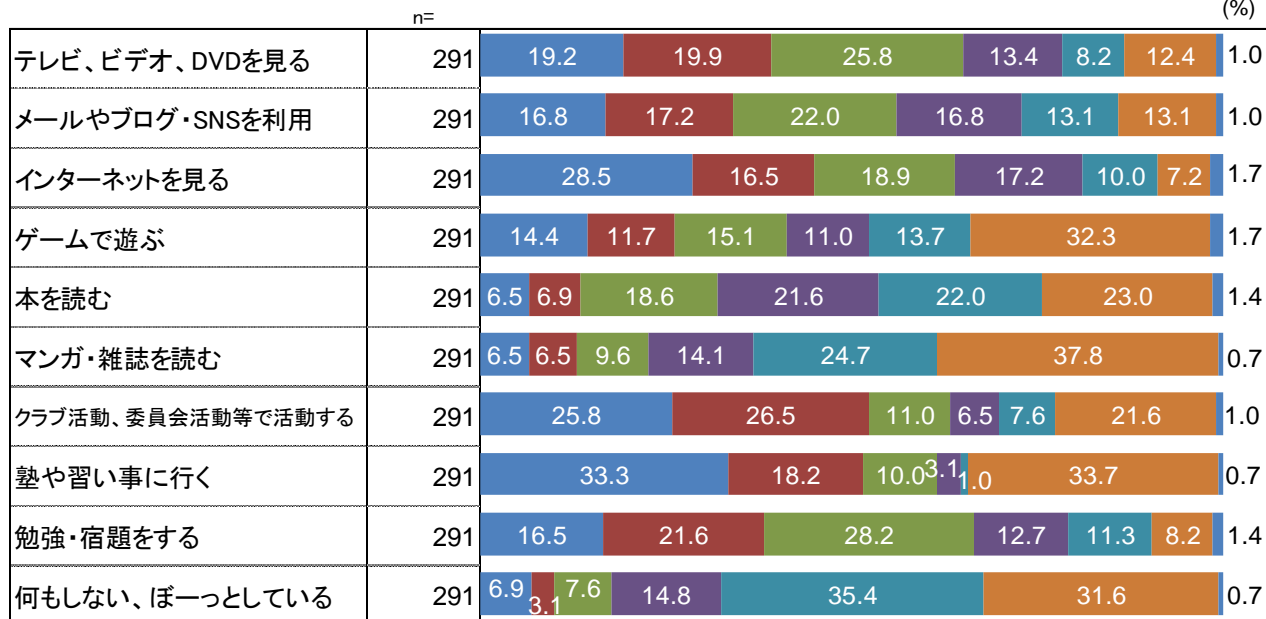
学校がある日に「2時間以上」していることは、「塾や習い事に行く」が33.3%と最も高く、次いで「インターネットを見る」が28.5%と続く。

学年別にみると、いずれの学年でも15分以上「本を読む」は5割前後であり、二年生では59.8%である。

<TOTAL>

■2時間以上 ■1時間～1時間59分 ■30分～59分 ■15分～29分 ■15分より少ない ■まったくしない ■無回答

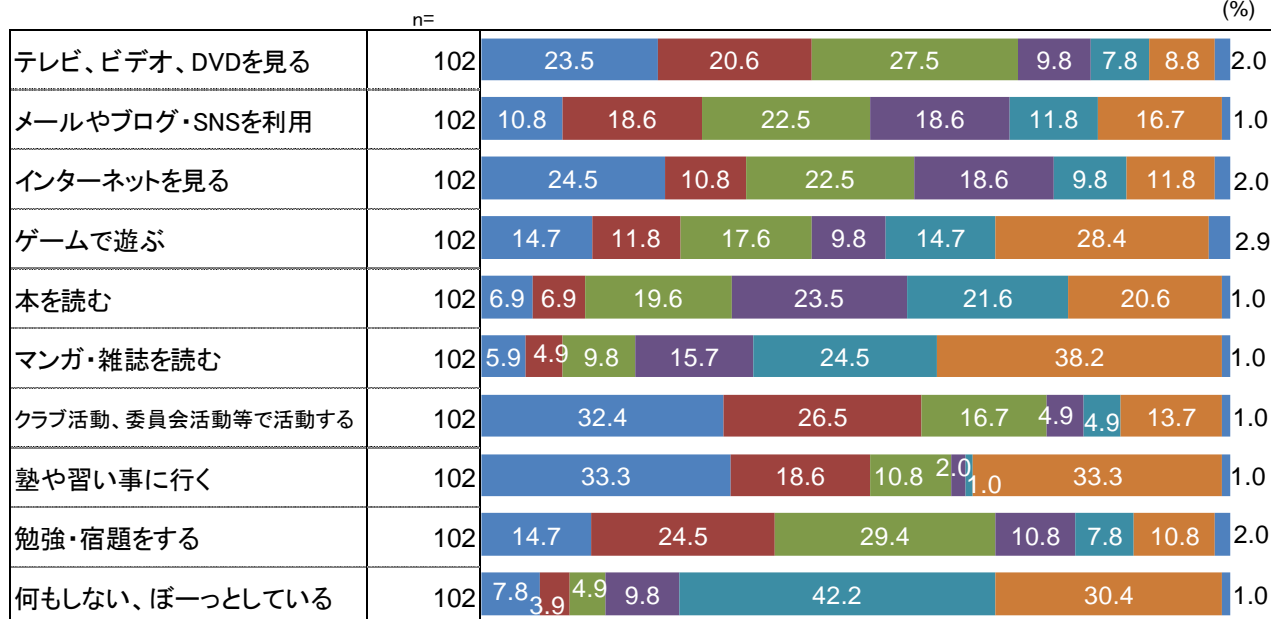
(%)



<一年生>

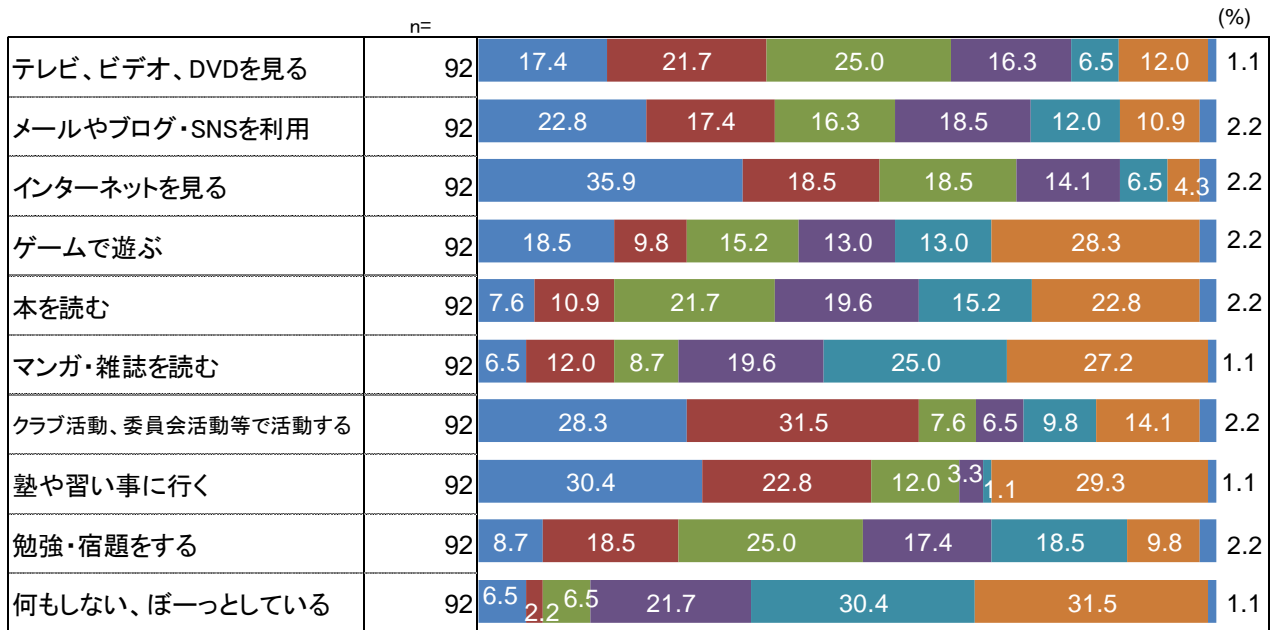
■2時間以上 ■1時間～1時間59分 ■30分～59分 ■15分～29分 ■15分より少ない ■まったくしない ■無回答

(%)



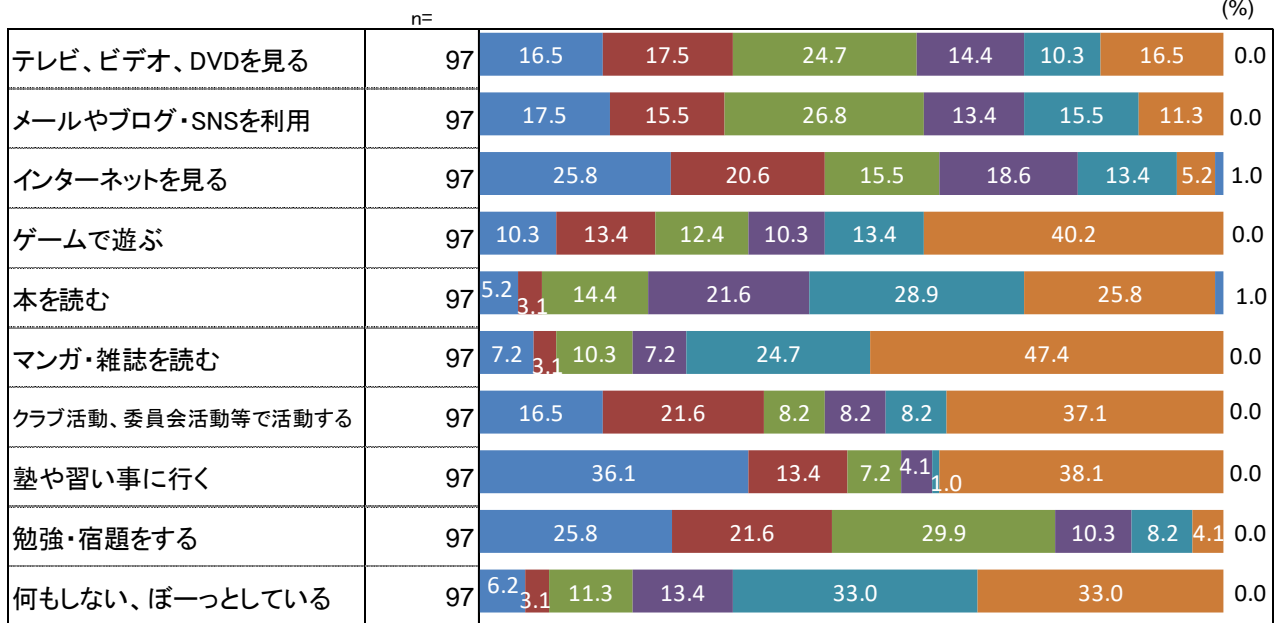
<二年生>

■2時間以上 ■1時間～1時間59分 ■30分～59分 ■15分～29分 ■15分より少ない ■まったくしない ■無回答



<三年生>

■2時間以上 ■1時間～1時間59分 ■30分～59分 ■15分～29分 ■15分より少ない ■まったくしない ■無回答



2. 読書について

(1) 読書の好き嫌い

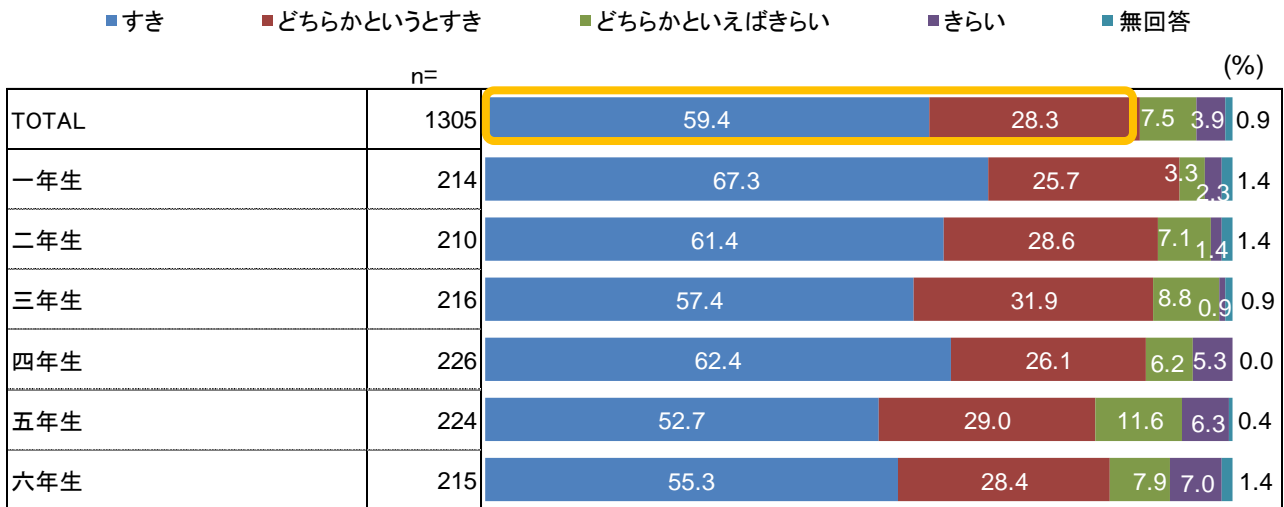
問4 本を読むのは好きですか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

小学生の 87.7%、中学生の 78.3%は読書が好き。

<小学生>

読書の好き嫌いは、「好き」が 59.4%、「どちらかというとき」が 28.3%、「どちらかといえば嫌い」が 7.5%、「嫌い」が 3.9%である。

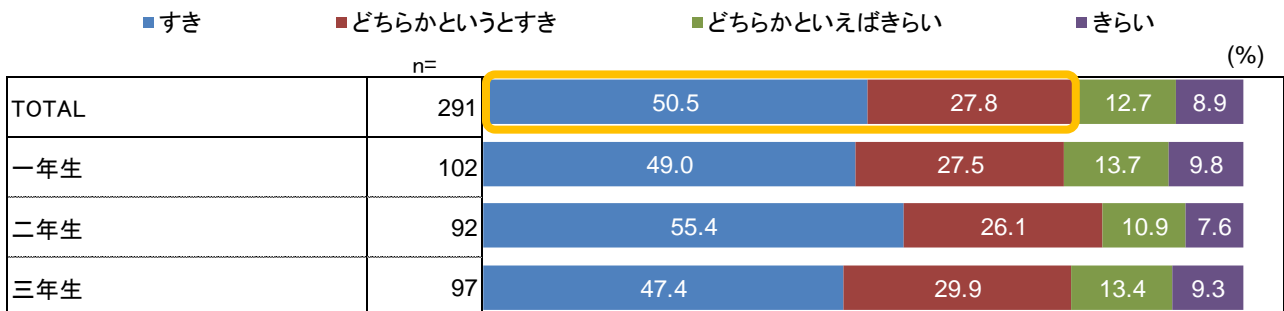
「好き」、「どちらかというとき」をあわせると、いずれの学年でも 8割以上の児童が好きと回答している。学年があがるにつれ、「嫌い」の割合が高くなっており、「どちらかといえば嫌い」と「嫌い」をあわせると五年生では 17.9%、六年生では 14.9%と他の学年に比べ高い。



<中学生>

読書の好き嫌いは、「好き」が 50.5%、「どちらかというとき」が 27.8%、「どちらかといえば嫌い」が 12.7%、「嫌い」が 8.9%である。

「好き」、「どちらかというとき」をあわせると、いずれの学年でも 8割前後の生徒が好きと回答している。



(2) 本を読む頻度

問5 どのくらい本を読みますか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

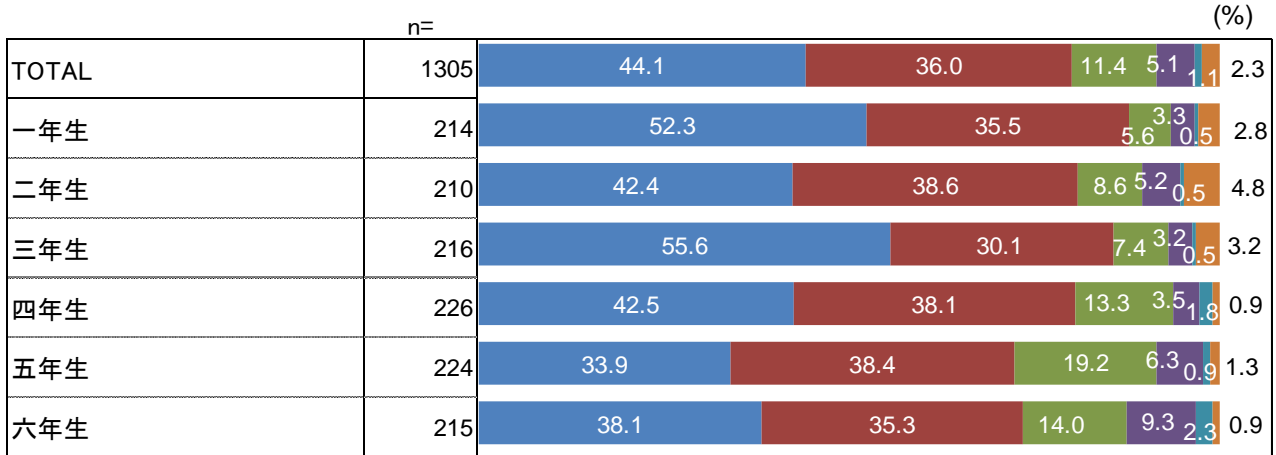
小学生の44.1%、中学生の28.9%が本を「一週間に5～7日」読んでいる。

<小学生>

本を読む頻度は、「一週間に5～7日」が44.1%、「一週間に1～4日」が36.0%、「一か月に1～3日」が11.4%、「一年に数回」が5.1%、「本は読まない」が1.1%である。

「一週間に5～7日」は三年生で55.6%と最も高く、一年生が52.3%と続く。

■一週間に5～7日 ■一週間に1～4日 ■一か月に1～3日 ■一年に数回 ■本は読まない ■無回答

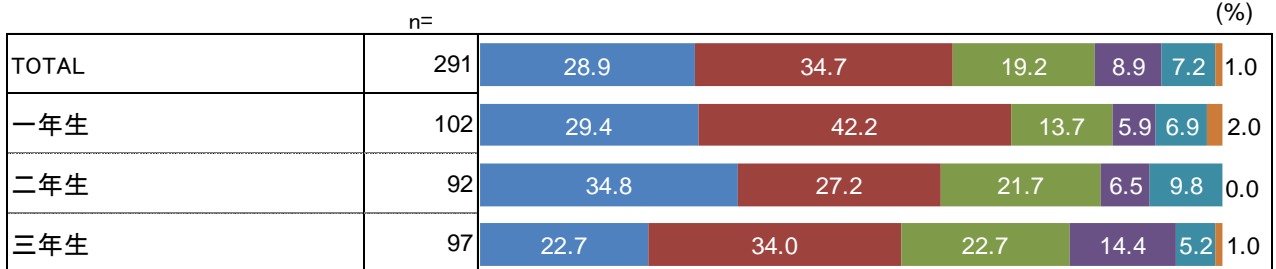


<中学生>

本を読む頻度は、「一週間に5～7日」が28.9%、「一週間に1～4日」が34.7%、「一か月に1～3日」が19.2%、「一年に数回」が8.9%、「本は読まない」が7.2%である。

一週間に1日以上読んでいる人は一年生では71.6%と他の学年に比べ高く、学年が上がるにつれて低くなっている。

■一週間に5～7日 ■一週間に1～4日 ■一か月に1～3日 ■一年に数回 ■本は読まない ■無回答



問5 どのくらい本を読みますか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

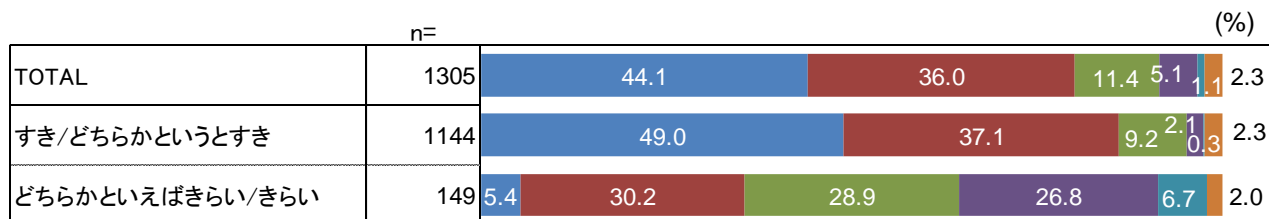
問4 本を読むのは好きですか。(単数回答)

読書が好きな小学生の49.0%、中学生の35.5%が本を「一週間に5～7日」読んでいる。

<小学生>

読書の好き嫌い別に本を読む頻度をみると、好き(「好き」+「どちらかというとき」と回答した人の49.0%が「一週間に5～7日」と回答している。きらい(「どちらかといえばきらい」+「きらい」と回答した人では毎日読まないものの、「一週間に1～4日」(30.2%)、「一か月に1～3日」(28.9%)、読んでいる。

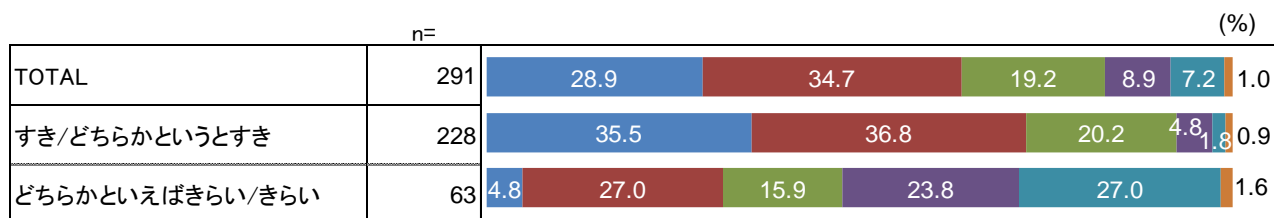
■一週間に5～7日 ■一週間に1～4日 ■一か月に1～3日 ■一年に数回 ■本は読まない ■無回答



<中学生>

本を読む頻度は、好き(「好き」+「どちらかというとき」と回答した人の35.5%が「一週間に5～7日」と回答している。きらい(「どちらかといえばきらい」+「きらい」と回答した人では、「本は読まない」が27.0%だが、31.8%が一週間に1日以上は本を読んでいる。

■一週間に5～7日 ■一週間に1～4日 ■一か月に1～3日 ■一年に数回 ■本は読まない ■無回答



(3) 読んでいる本の分野

<回答ベース：問5で本を読んでいると回答した人>

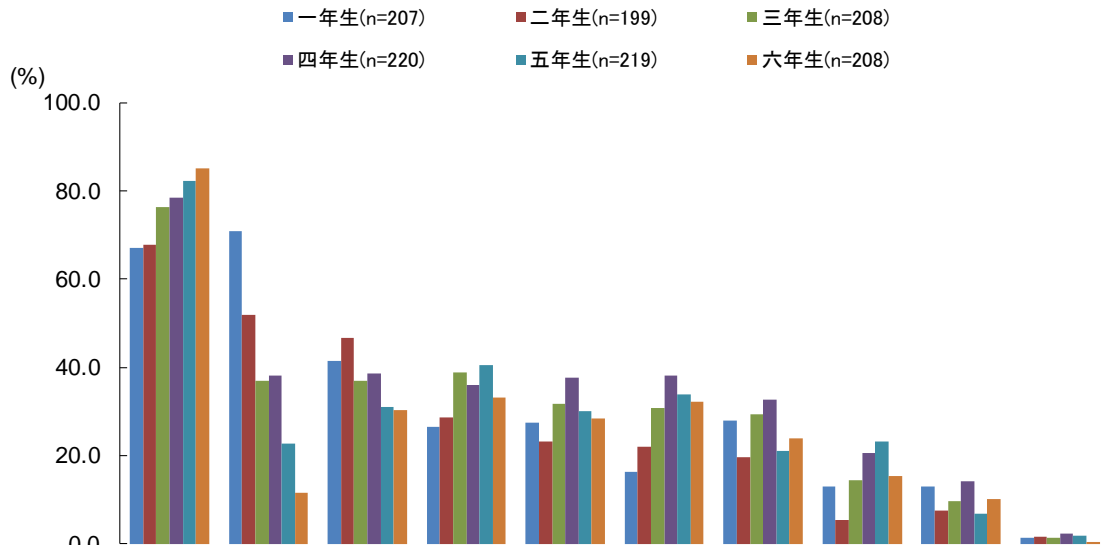
問5-① どんな本を読んでいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

小学生は学年があがるにつれ、「小説や物語」を読んでいる割合が高くなっている。

<小学生>

読んでいる本の分野は、「小説や物語」が76.4%と最も高く、次いで「絵本」が38.5%、「図鑑や辞典・辞書」が37.4%と続く。

「小説や物語」は高学年で割合が高く、六年生では85.1%である。一方、「絵本」は一年生、二年生では5割以上が読んでおり、高学年より高い割合となっている。



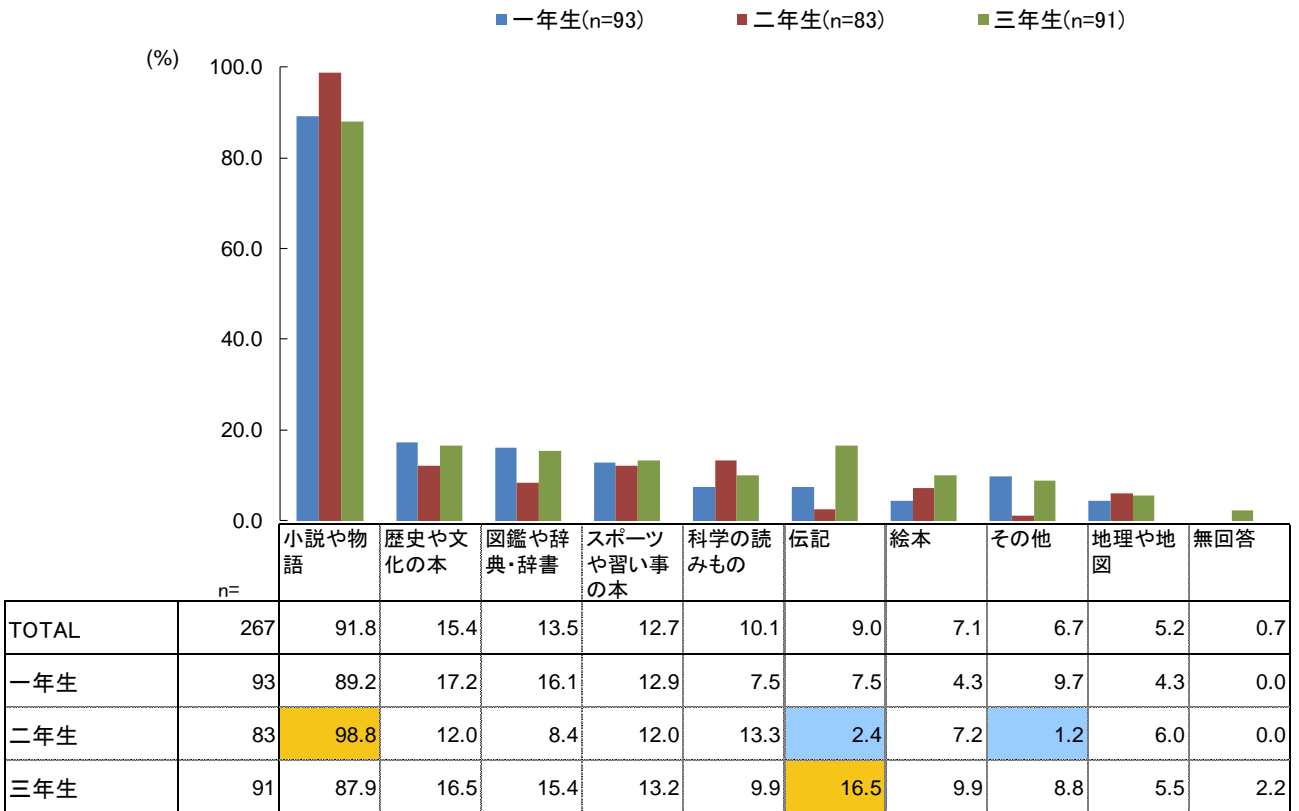
n=	小説や物語	絵本	図鑑や辞典・辞書	歴史や文化の本	科学の読みもの	伝記	スポーツや習い事の本	地理や地図	その他	無回答	
TOTAL	1261	76.4	38.5	37.4	34.1	29.9	29.1	25.9	15.5	10.2	1.5
一年生	207	67.1	71.0	41.5	26.6	27.5	16.4	28.0	13.0	13.0	1.4
二年生	199	67.8	51.8	46.7	28.6	23.1	22.1	19.6	5.5	7.5	1.5
三年生	208	76.4	37.0	37.0	38.9	31.7	30.8	29.3	14.4	9.6	1.4
四年生	220	78.6	38.2	38.6	35.9	37.7	38.2	32.7	20.5	14.1	2.3
五年生	219	82.2	22.8	31.1	40.6	30.1	33.8	21.0	23.3	6.8	1.8
六年生	208	85.1	11.5	30.3	33.2	28.4	32.2	24.0	15.4	10.1	0.5

その他として、以下のような記述があった。

料理の本／英語の本／なぞなぞの本／鉄道・電車の本／占いの本／勉強の本・参考書／詩の本／随筆／エッセイ 他

<中学生>

読んでいる本の分野は、「小説や物語」が91.8%と最も高く、次いで「歴史や文化の本」が15.4%、「図鑑や辞典・辞書」が13.5%と続く。
 三年生では、「伝記」が他の学年に比べ高くなっている。



その他として、以下のような記述があった。

勉強の本・参考書／哲学の本／法律の本／エッセイ 他

(4) 本を読む理由

<回答ベース：問5で本を読んでいると回答した人>

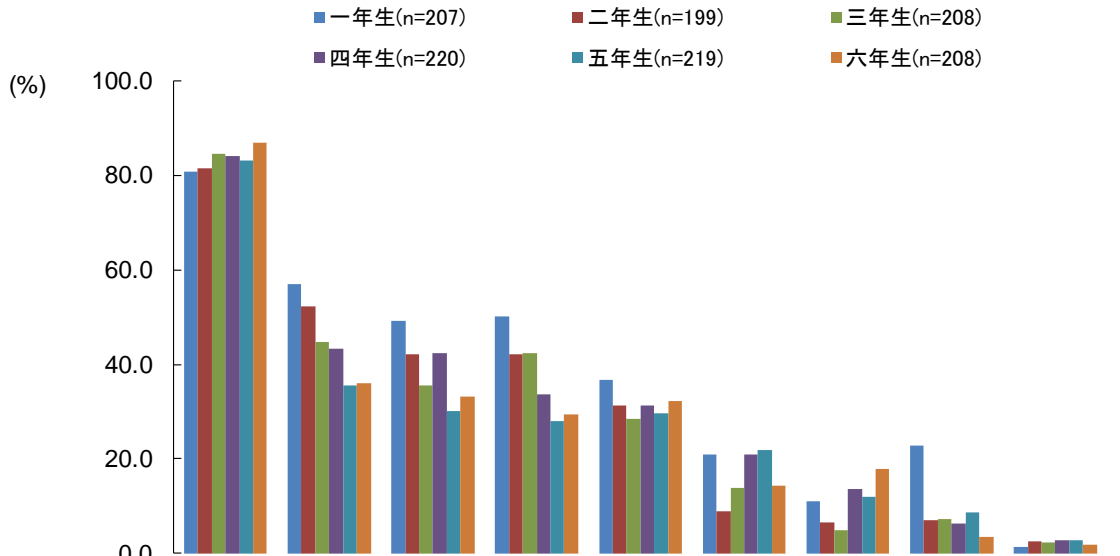
問5-② 本を読むのはなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

小学生、中学生とも「楽しいから・おもしろいから」が最も高い理由である。

<小学生>

本を読む理由は、「楽しいから・おもしろいから」が83.5%と最も高く、次いで「新しいことを知りたいから」が44.6%、「考える力をつけたいから」が38.7%と続く。

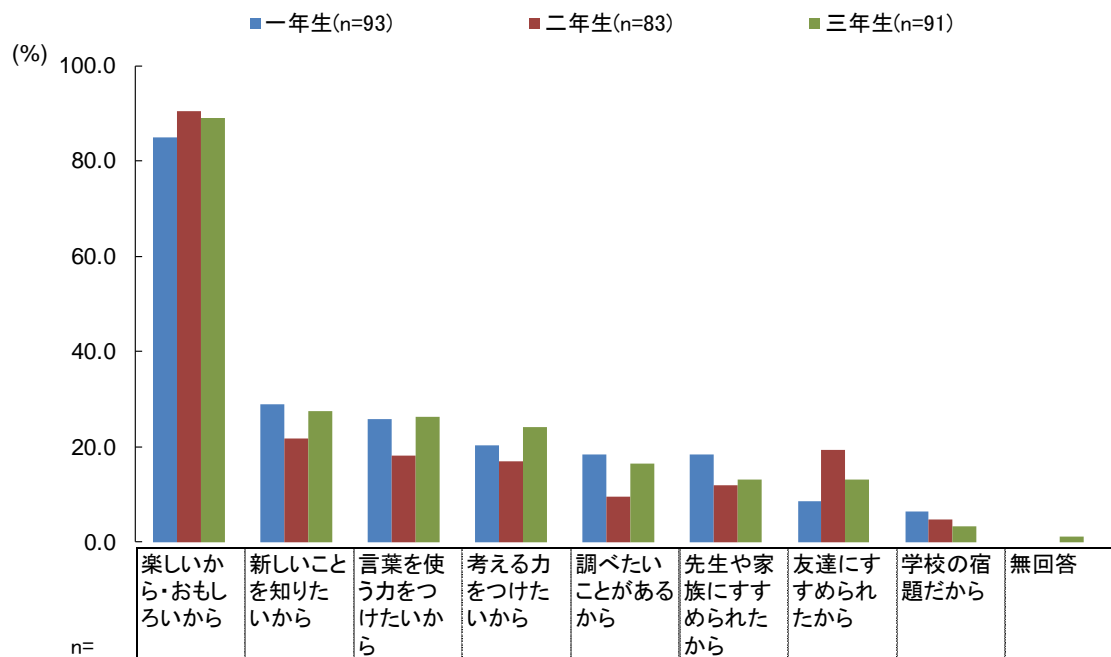
一年生、二年生では「新しいことを知りたいから」との回答が他の学年に比べ高い。



	n=	楽しいから・おもしろいから	新しいことを知りたいから	考える力をつけたいから	調べたいことがあるから	言葉を使う力をつけたいから	先生や家族にすすめられたから	友達にすすめられたから	学校の宿題だから	無回答
TOTAL	1261	83.5	44.6	38.7	37.4	31.6	17.0	11.0	9.2	2.3
一年生	207	80.7	57.0	49.3	50.2	36.7	20.8	11.1	22.7	1.4
二年生	199	81.4	52.3	42.2	42.2	31.2	9.0	6.5	7.0	2.5
三年生	208	84.6	44.7	35.6	42.3	28.4	13.9	4.8	7.2	2.4
四年生	220	84.1	43.2	42.3	33.6	31.4	20.9	13.6	6.4	2.7
五年生	219	83.1	35.6	30.1	27.9	29.7	21.9	11.9	8.7	2.7
六年生	208	87.0	36.1	33.2	29.3	32.2	14.4	17.8	3.4	1.9

<中学生>

本を読む理由は、「楽しいから・おもしろいから」が88.0%と最も高く、次いで「新しいことを知りたいから」が26.2%、「言葉を使う力をつけたいから」が23.6%と続く。



n=	人数	楽しいから・おもしろいから	新しいことを知りたいから	言葉を使う力をつけたいから	考える力をつけたいから	調べたいことがあるから	先生や家族にすすめられたから	友達にすすめられたから	学校の宿題だから	無回答
TOTAL	267	88.0	26.2	23.6	20.6	15.0	14.6	13.5	4.9	0.4
一年生	93	84.9	29.0	25.8	20.4	18.3	18.3	8.6	6.5	0.0
二年生	83	90.4	21.7	18.1	16.9	9.6	12.0	19.3	4.8	0.0
三年生	91	89.0	27.5	26.4	24.2	16.5	13.2	13.2	3.3	1.1

(5) 本を読まない理由

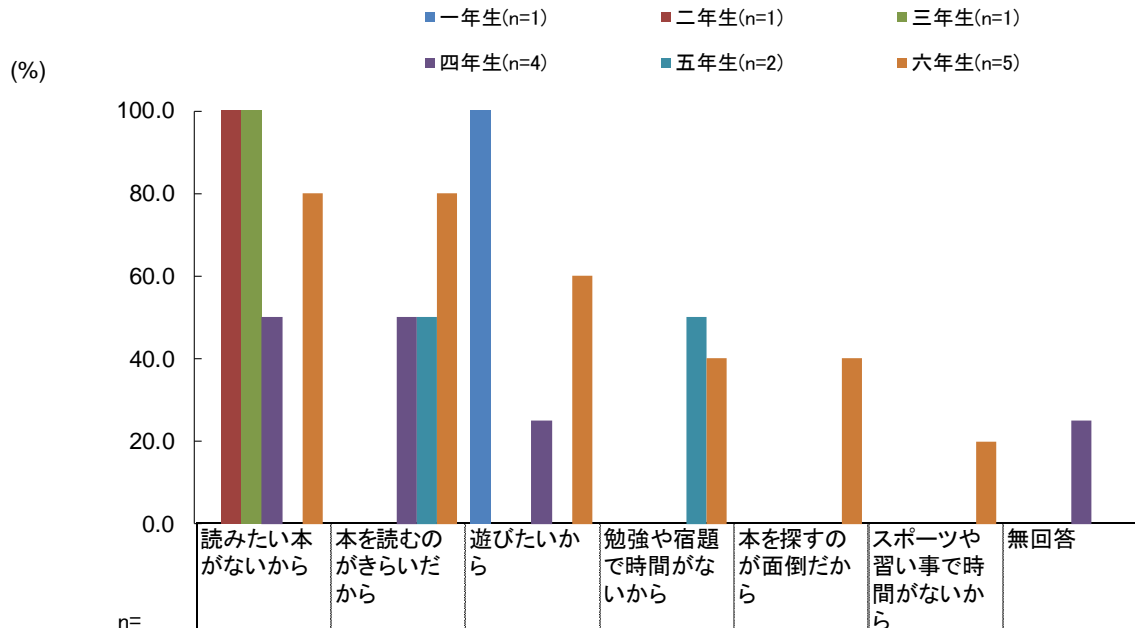
<回答ベース：問5で本は読まないと回答した人>

問5-③ 本を読まないのはなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

小学生では「読みたい本がないから」、
中学生では「本を読むのがきらいだから」が最も高い理由である。

<小学生>

本を読まない理由は、「読みたい本がないから」が最も高く、次いで「本を読むのがきらいだから」、「遊びたいから」と続く。

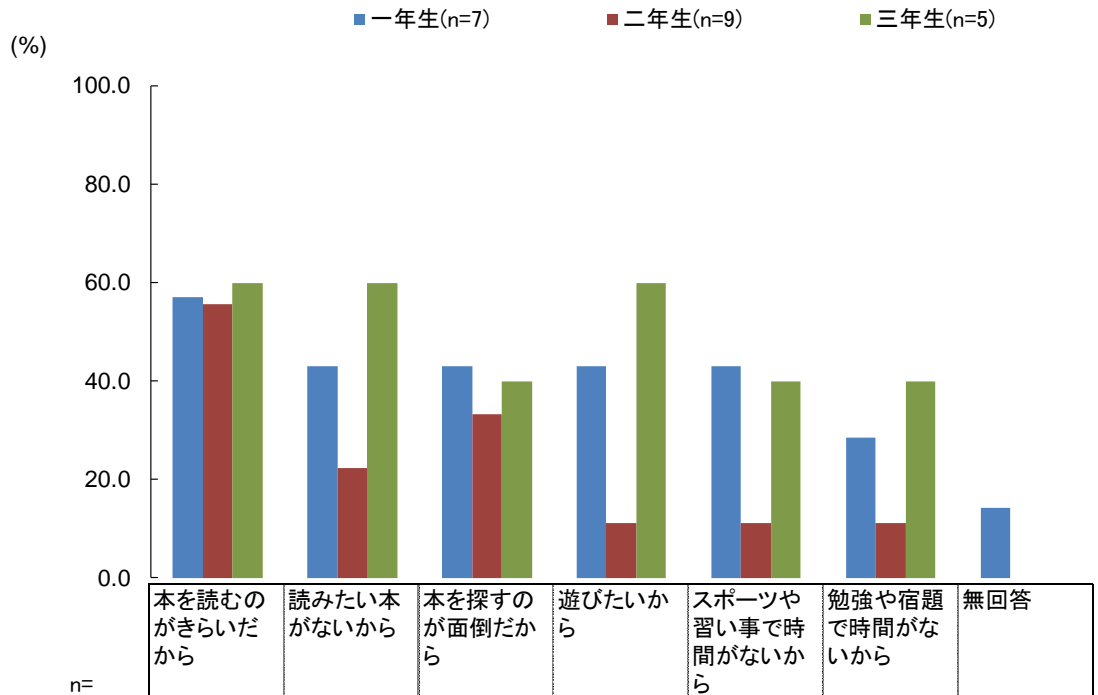


n=	読みたい本がないから	本を読むのがきらいだから	遊びたいから	勉強や宿題で時間がなから	本を探すのが面倒だから	スポーツや習い事で時間がなから	無回答
TOTAL	14	57.1	50.0	35.7	21.4	14.3	7.1
一年生	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
二年生	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
三年生	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
四年生	4	50.0	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0
五年生	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
六年生	5	80.0	80.0	60.0	40.0	40.0	20.0

※サンプル数が30未満の項目は、参考値とされたい。

<中学生>

本を読まない理由は、「本を読むのがきらいだから」が最も高く、次いで「読みたい本がないから」、「本を探すのが面倒だから」がともに続く。



	n=	本を読むのがきらいだから	読みたい本がないから	本を探すのが面倒だから	遊びたいから	スポーツや習い事で時間がないから	勉強や宿題で時間がないから	無回答
TOTAL	21	57.1	38.1	38.1	33.3	28.6	23.8	4.8
一年生	7	57.1	42.9	42.9	42.9	42.9	28.6	14.3
二年生	9	55.6	22.2	33.3	11.1	11.1	11.1	0.0
三年生	5	60.0	60.0	40.0	60.0	40.0	40.0	0.0

※サンプル数が30未満の項目は、参考値とされたい。

(6) 前の月(10月)に読んだ冊数

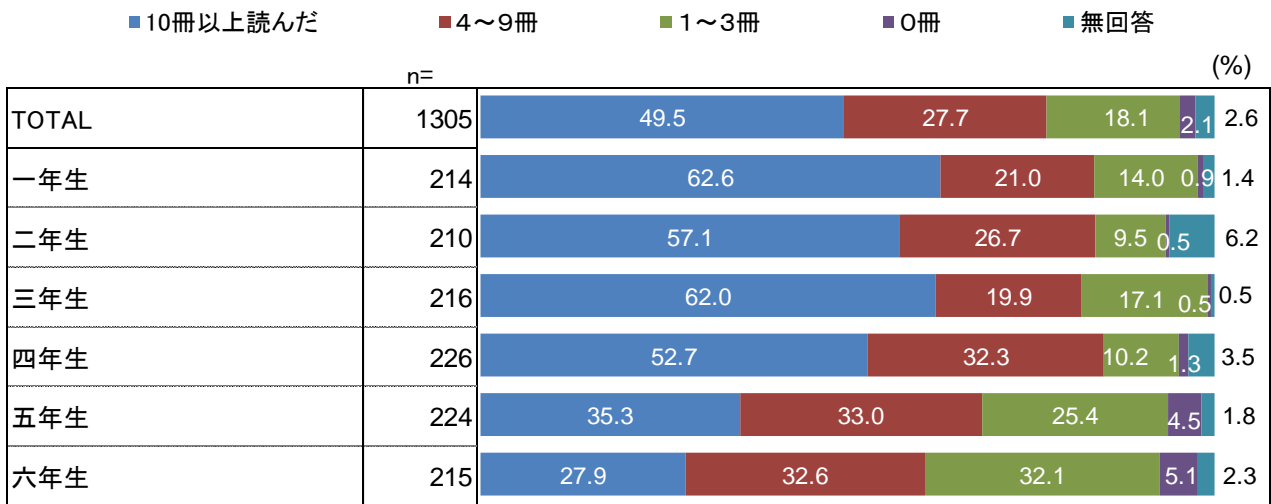
問6 前の月(10月)に本を何冊読みましたか(読んでもらった本も数えます)。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

「10冊以上読んだ」人は、小学生で49.5%、中学生で13.7%。
小学生、中学生とも、学年があがるにつれ、読書冊数が減少傾向にある。

<小学生>

前の月(10月)の読書冊数は、「10冊以上読んだ」が49.5%、「4～9冊」が27.7%、「1～3冊」が18.1%、「0冊」が2.1%である。

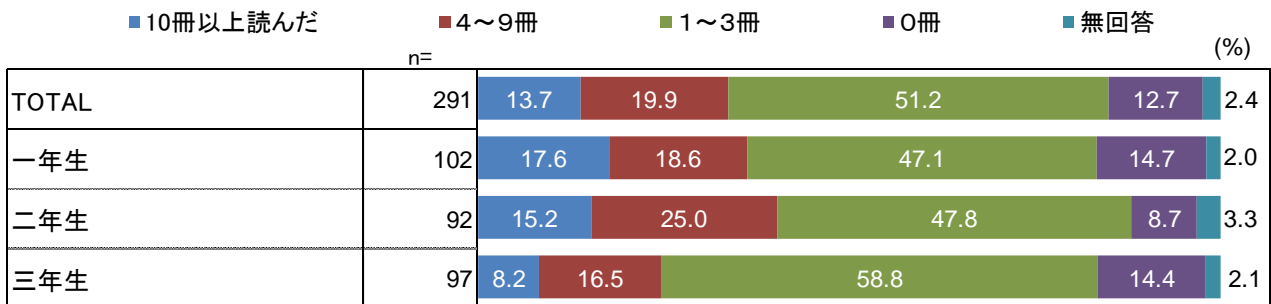
「10冊以上読んだ」が最も高かったのは一年生で62.6%、「0冊」が最も高かったのは六年生で5.1%。



<中学生>

前の月(10月)の読書冊数は、「10冊以上読んだ」が13.7%、「4～9冊」が19.9%、「1～3冊」が51.2%、「0冊」が12.7%である。

学年別にみると、いずれの学年でも8割以上が1冊以上本を読んでおり、一年生では「10冊以上読んだ」人は17.6%である。

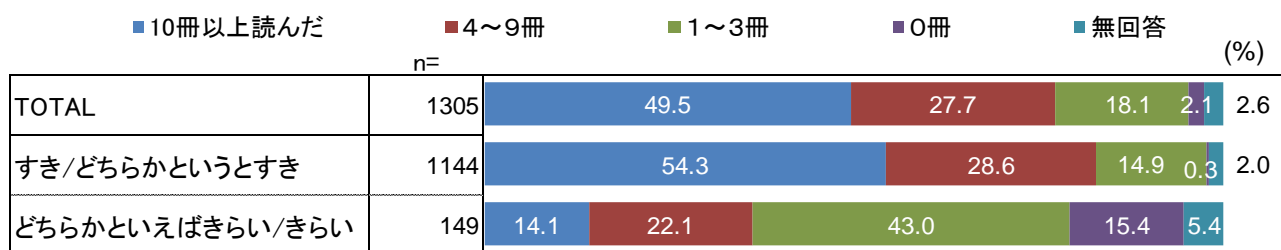


問6 前の月(10月)に本を何冊読みましたか(読んでもらった本も数えます)。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)
 問4 本を読むのは好きですか。(単数回答)

読書が好きな人では「10冊以上読んだ」は、小学生で54.3%、中学生で17.1%。
 読書が嫌いな人でも「4冊以上読んだ」が、小学生で36.2%、中学生で4.8%。

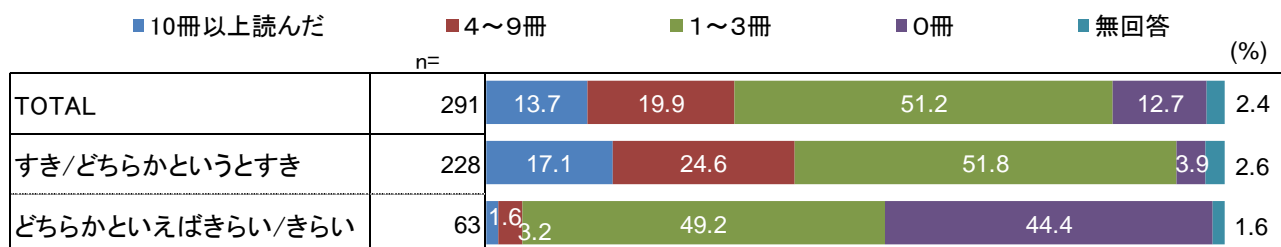
<小学生>

読書の好き嫌い別に読書冊数をみると、好き(「好き」+「どちらかというとき」と回答した人)は、「10冊以上読んだ」が54.3%、「4~9冊」が28.6%である。きれい(「どちらかといえばきれい」+「きれい」と回答した人の14.1%が「10冊以上読んだ」と回答している。



<中学生>

読書の好き嫌い別に読書冊数をみると、好き(「好き」+「どちらかというとき」と回答した人)は、「10冊以上読んだ」が17.1%である。きれい(「どちらかといえばきれい」+「きれい」と回答した人)では「0冊」が44.4%となっている。



(7) 電子書籍の利用状況

<回答ベース：前月に1冊以上読書した【小学四年生～六年生】【中学生】>

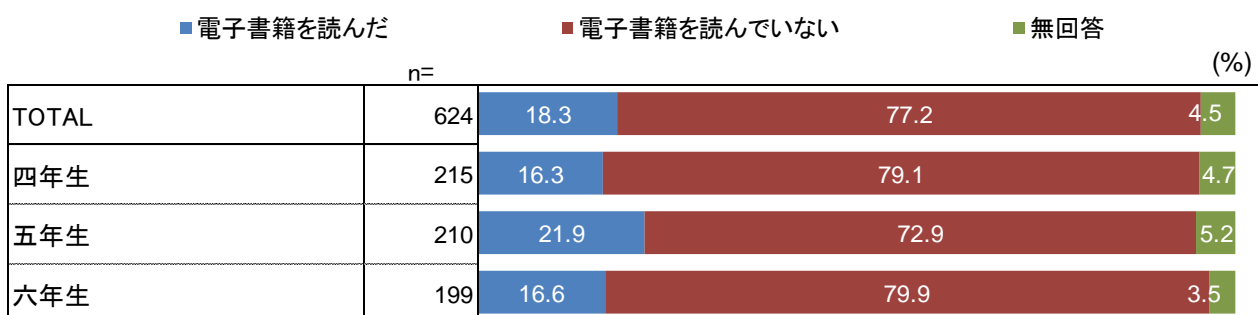
問6-① 問6で答えた本の中に「電子書籍」はありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

電子書籍の利用状況は、小学生で18.3%、中学生で19.8%。
 中学二年生の24.7%が電子書籍で読書しており、小中学生の中で最も高い。

<小学生>

前月の読書のうち、「電子書籍を読んだ」人は18.3%、「電子書籍を読んでいない」人は77.2%である。

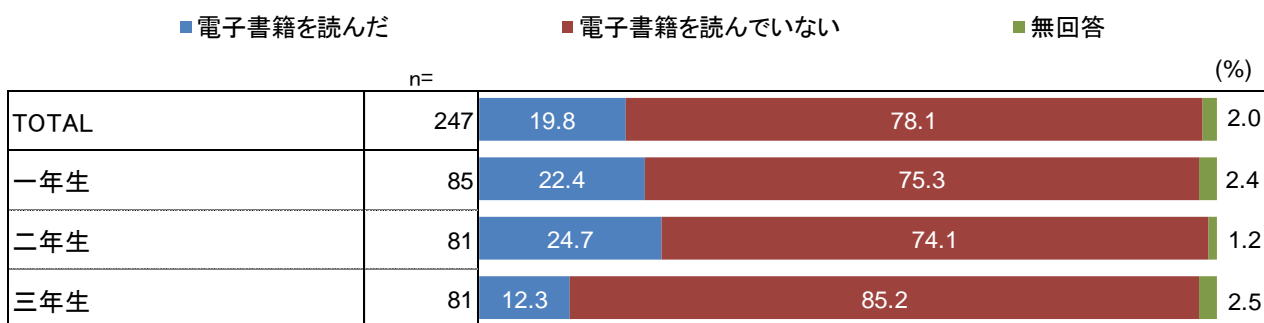
学年別にみると、四年生の16.3%、五年生の21.9%、六年生の16.6%が電子書籍を読んでいる。



<中学生>

前月の読書のうち、「電子書籍を読んだ」人は19.8%、「電子書籍を読んでいない」人は78.1%である。

三年生では「電子書籍を読んでいない」を回答した人が85.2%と、他の学年に比べ高い。



(8) 小学校入学前に本を読んでもらった経験

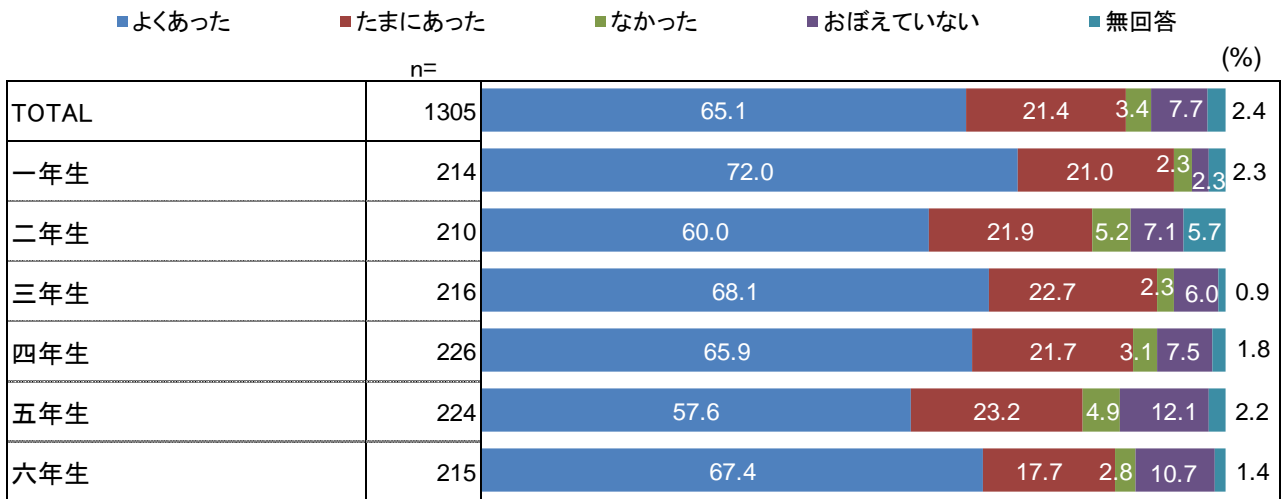
問7 小学校に入学する前、本を読んでもらうことはありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

小学生の86.5%、中学生の86.2%が小学校入学前に本を読んでもらった経験がある。

<小学生>

小学校入学前に本を読んでもらった経験は、「よくあった」が65.1%、「たまにあった」が21.4%、「なかった」が3.4%、「おぼえていない」が7.7%である。

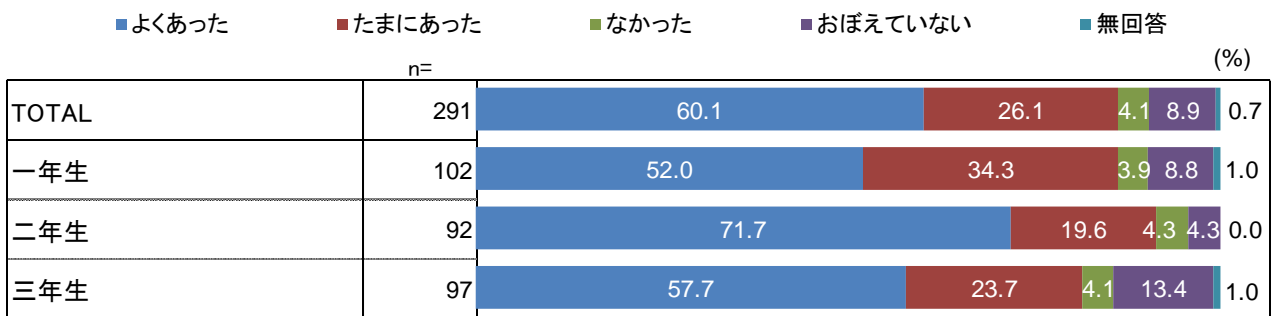
学年別にみると「よくあった」と「たまにあった」をあわせると、一年生では93.0%と最も高く、いずれの学年でも8割以上が本を読んでもらった経験がある。



<中学生>

小学校入学前に本を読んでもらった経験は、「よくあった」が60.1%、「たまにあった」が26.1%、「なかった」が4.1%、「おぼえていない」が8.9%である。

学年別にみると、「よくあった」と「たまにあった」をあわせると、二年生では91.3%と最も高く、本を読んでもらった経験が多い。

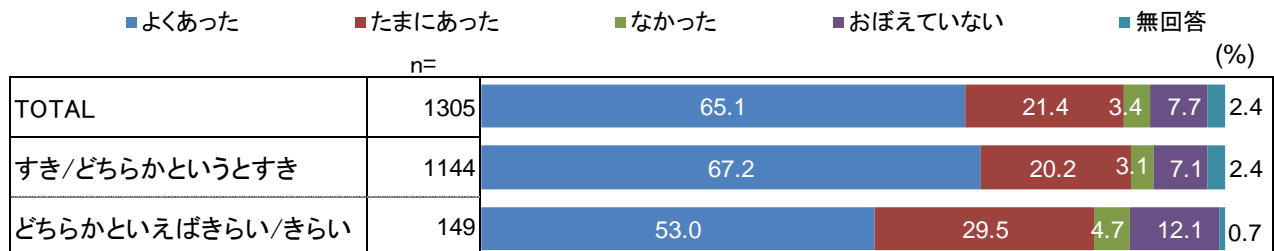


問7 小学校に入学する前、本を読んでもらうことはありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)
 問4 本を読むのは好きですか。(単数回答)

読書が好きな小学生の67.2%、中学生の63.6%が、
 読書が嫌いな小学生の53.0%、中学生の47.6%が本を読んでもらうことが「よくあった」。

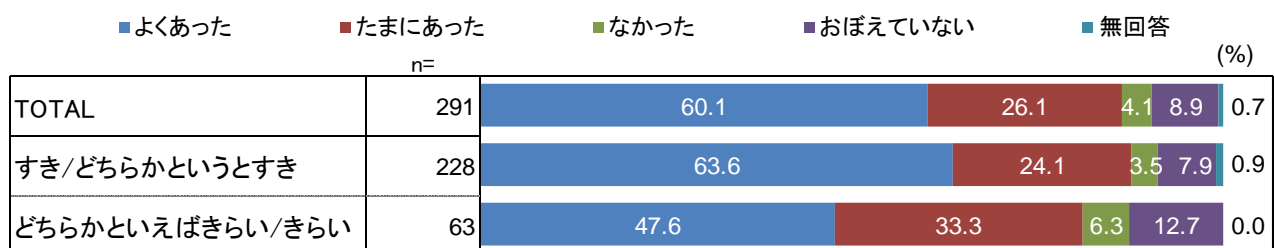
<小学生>

読書の好き嫌い別にみると、「よくあった」は、好き(「好き」+「どちらかというとき」と回答した人では67.2%、嫌い(「どちらかといえば嫌い」+「嫌い」と回答した人では53.0%である。



<中学生>

読書の好き嫌い別にみると、「よくあった」は、好き(「好き」+「どちらかというとき」と回答した人では63.6%、嫌い(「どちらかといえば嫌い」+「嫌い」と回答した人では47.6%である。

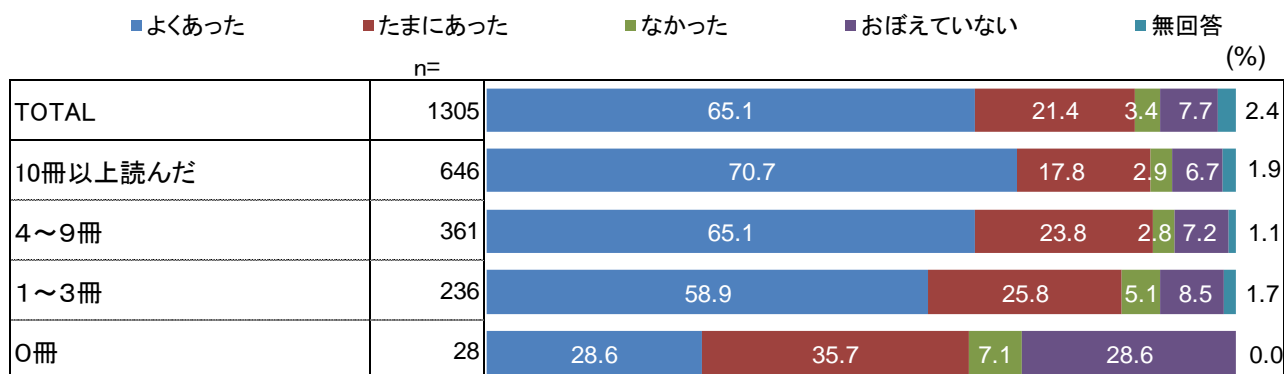


問7 小学校に入学する前、本を読んでもらうことはありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)
 問6 前の月(10月)に本を何冊読みましたか(読んでもらった本も数えます)。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

小学生では読書冊数が多い人ほど、
 本を読んでもらった経験が「よくあった」の割合が高い。

<小学生>

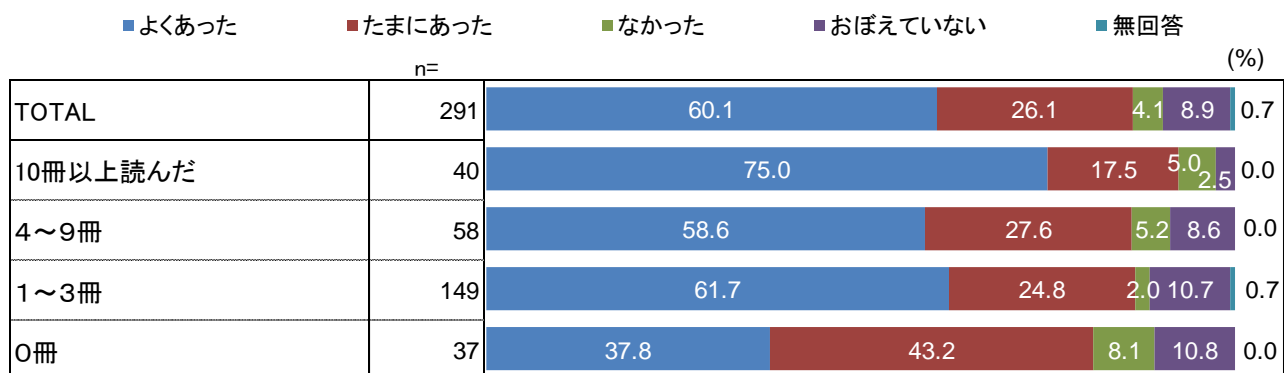
前の月(10月)の読書冊数別にみると、読書冊数が多いほど、「よくあった」の割合が高い。



※サンプル数が30未満の項目は、参考値とされたい。

<中学生>

前の月(10月)の読書冊数別にみると、「10冊以上読んだ」人は、「よくあった」が75.0%と高い。



(9) 本の選び方

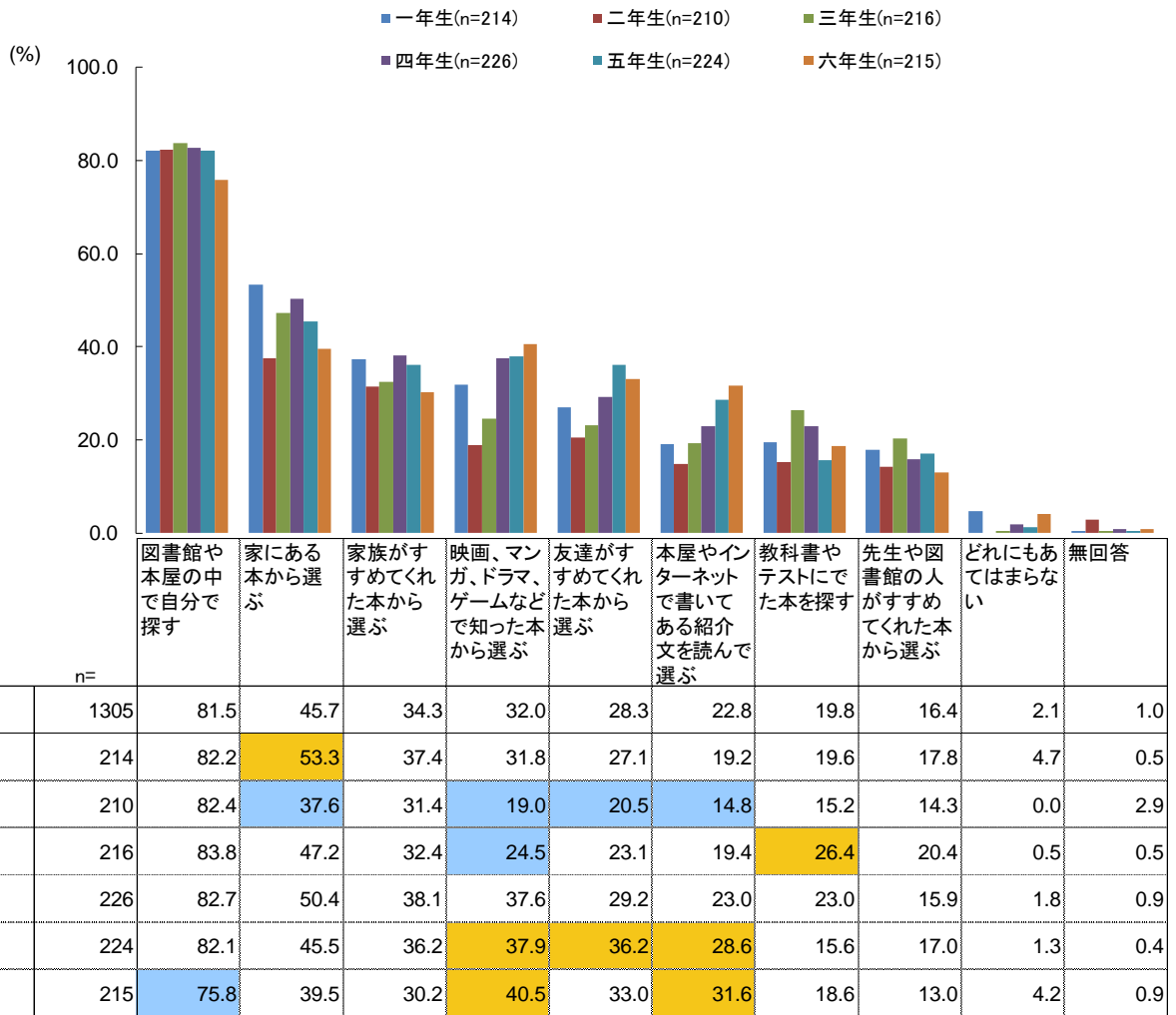
問8 本を選ぶとき、どうしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

小学生、中学生とも「図書館や本屋の中で自分で探す」が最も高い。

<小学生>

本の選び方は、「図書館や本屋の中で自分で探す」が81.5%と最も高く、次いで「家にある本から選ぶ」が45.7%、「家族がすすめてくれた本から選ぶ」が34.3%と続く。

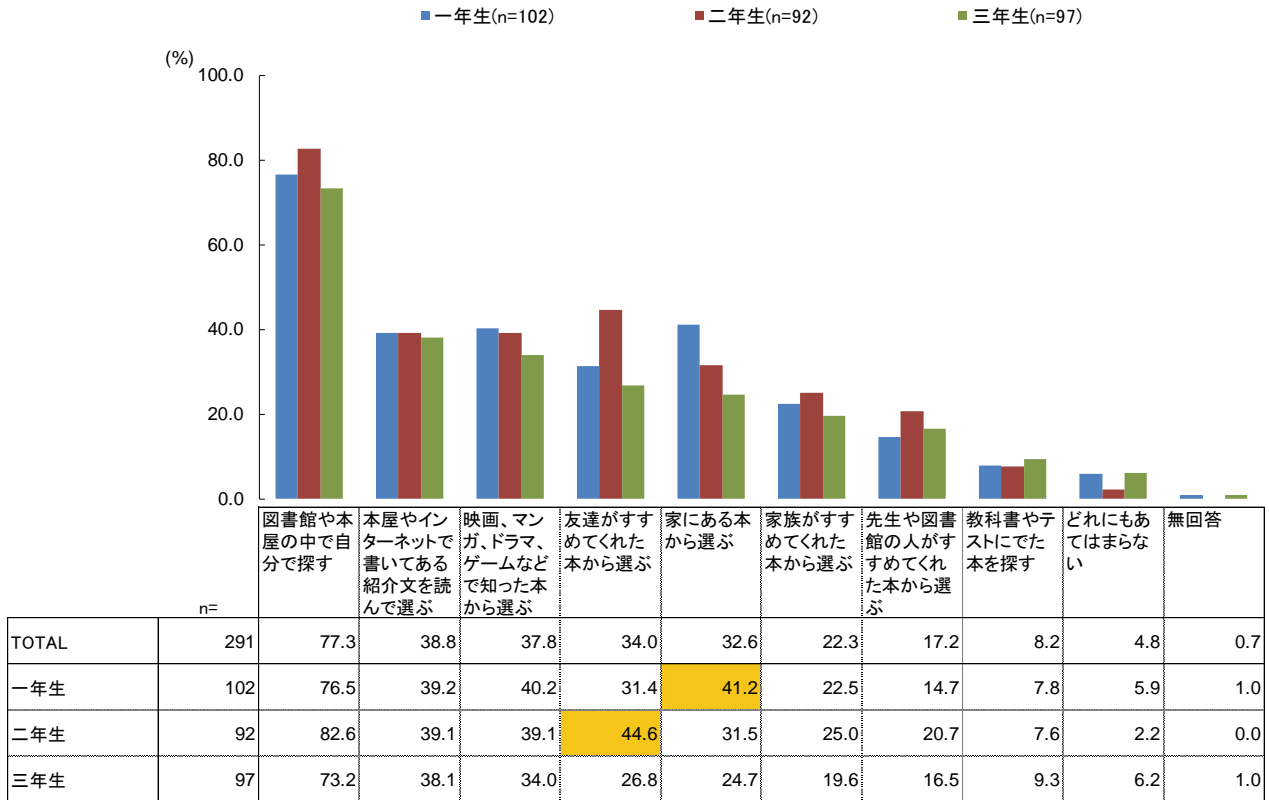
学年別にみると、一年生では「家にある本から選ぶ」が53.3%、五年生では「友達がすすめてくれた本から選ぶ」が36.2%、六年生では「映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ」が40.5%「本屋やインターネットで書いてある紹介文を読んで選ぶ」が31.6%と他の学年に比べ高くなっている。



<中学生>

本の選び方は、「図書館や本屋の中で自分で探す」が77.3%と最も高く、次いで「本屋やインターネットで書いてある紹介文を読んで選ぶ」が38.8%、「映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ」が37.8%と続く。

一年生では「家にある本から選ぶ」が41.2%、二年生では「友達がすすめてくれた本から選ぶ」が44.6%と他の学年よりも高くなっている。

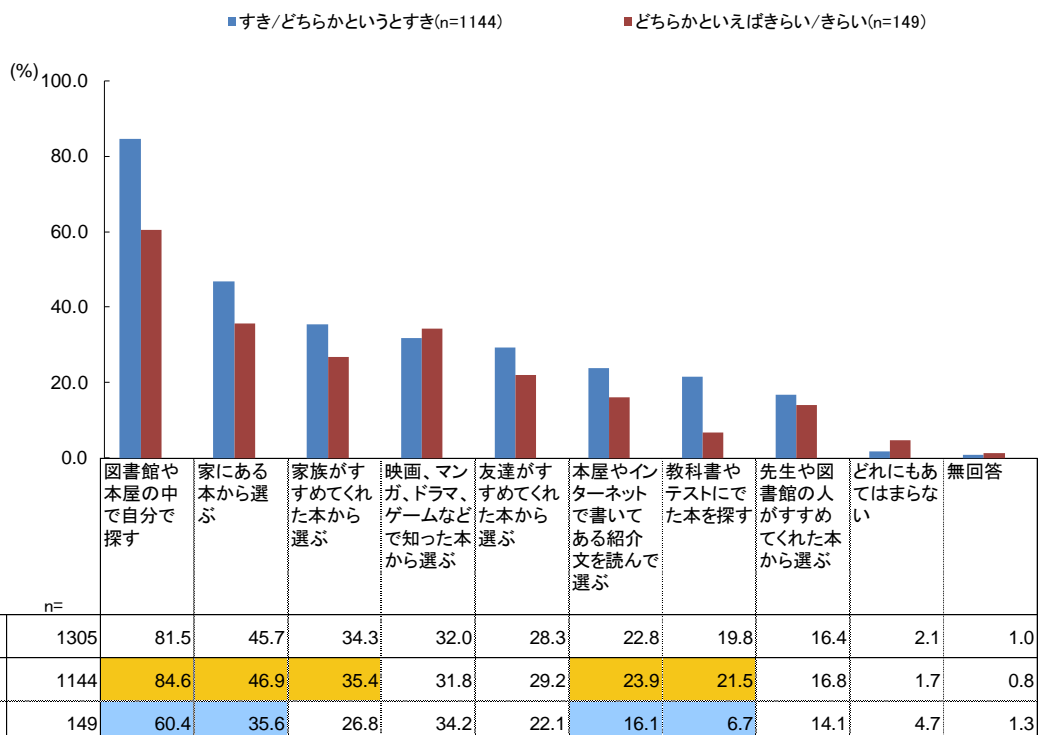


問8 本を選ぶとき、どうしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)
 問4 本を読むのは好きですか。(単数回答)

小学生、中学生とも、読書の好き嫌いに関係なく、
 「図書館や本屋の中で自分で探す」が最も高い。

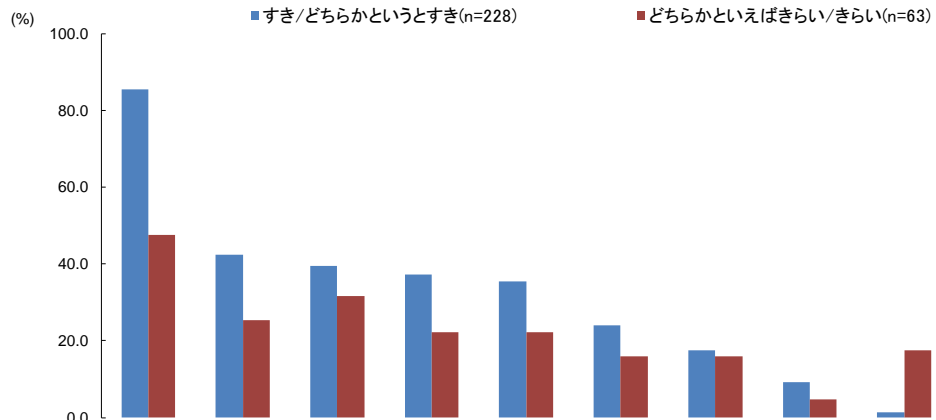
<小学生>

読書の好き嫌い別にみると、好き(「好き」+「どちらかというとき」)と回答した人では、「図書館や本屋の中で自分で探す」(84.6%)、「家にある本から選ぶ」(46.9%)、「家族がすすめてくれた本から選ぶ」(35.4%)が上位となっている。きらい(「どちらかといえばきらい」+「きらい」)と回答した人では、「図書館や本屋の中で自分で探す」(60.4%)、「家にある本から選ぶ」(35.6%)、「映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ」(34.2%)が上位となっている。



<中学生>

読書の好き嫌い別にみると、すき（「すき」+「どちらかというとき」）と回答した人では、「図書館や本屋の中で自分で探す」が85.5%と最も高く、きらい（「どちらかといえばきらい」+「きらい」）と回答した人でも、「図書館や本屋の中で自分で探す」が47.6%と最も高い。



	n=	図書館や本屋の中で自分で探す	本屋やインターネットで書いてある紹介文を読んで選ぶ	映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ	友達がすすめてくれた本から選ぶ	家にある本から選ぶ	家族がすすめてくれた本から選ぶ	先生や図書館の人がすすめてくれた本から選ぶ	教科書やテストにでた本を探す	どれもあてはまらない	無回答
TOTAL	291	77.3	38.8	37.8	34.0	32.6	22.3	17.2	8.2	4.8	0.7
すき/どちらかというとき	228	85.5	42.5	39.5	37.3	35.5	24.1	17.5	9.2	1.3	0.4
どちらかといえばきらい/きらい	63	47.6	25.4	31.7	22.2	22.2	15.9	15.9	4.8	17.5	1.6

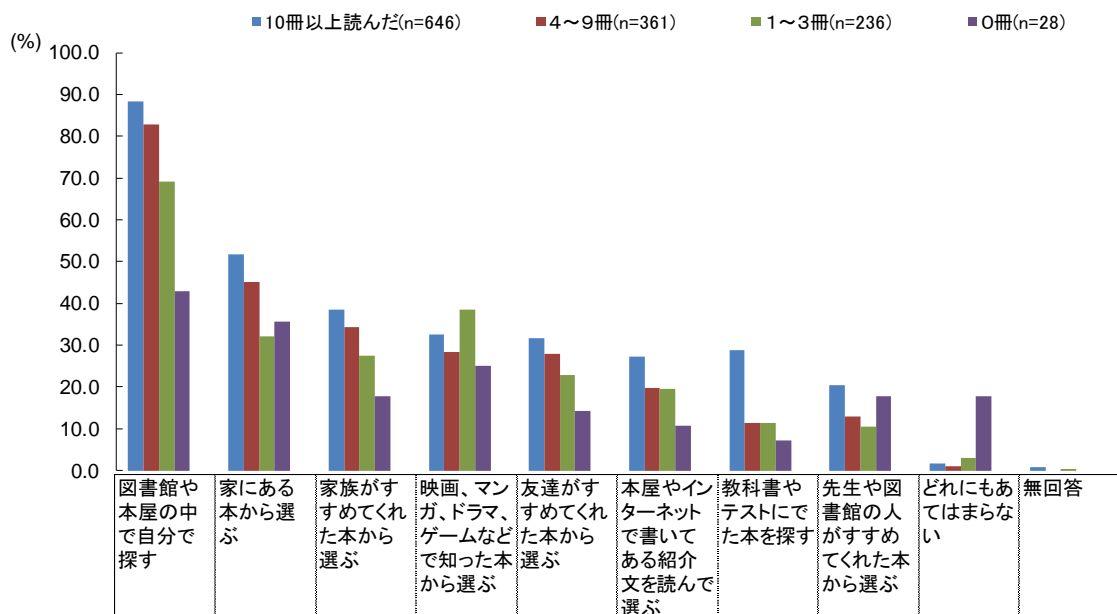
問8 本を選ぶとき、どうしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)
 問6 前の月(10月)に本を何冊読みましたか(読んでもらった本も数えます)。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

読書冊数にかかわらず、「図書館や本屋の中で自分で探す」が最も高い。

<小学生>

前の月(10月)の読書冊数別にみると、読書冊数が多い人では、いずれの選択肢も高い割合となっている。「図書館や本屋の中で自分で探す」は、「10冊以上読んだ」では88.4%と高く、また、読書冊数が少ない人でも最も高い。

「1~3冊」読んだ人では、「映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ」が他と比べて高くなっている。

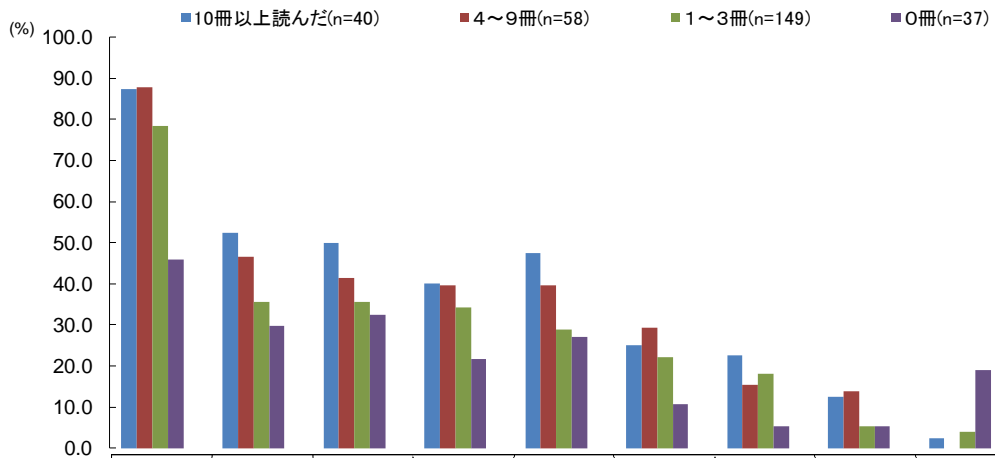


n=	図書館や本屋の中で自分で探す	家にある本から選ぶ	家族がすすめてくれた本から選ぶ	映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ	友達がすすめてくれた本から選ぶ	本屋やインターネットで書いてある紹介文を読んで選ぶ	教科書やテストなどで探した本を探す	先生や図書館の人がすすめてくれた本から選ぶ	どれもあてはまらない	無回答
TOTAL	1305	81.5	45.7	34.3	32.0	28.3	22.8	19.8	16.4	2.1
10冊以上読んだ	646	88.4	51.7	38.4	32.5	31.6	27.2	28.9	20.4	1.7
4~9冊	361	82.8	45.2	34.3	28.3	28.0	19.7	11.4	13.0	1.1
1~3冊	236	69.1	32.2	27.5	38.6	22.9	19.5	11.4	10.6	3.0
0冊	28	42.9	35.7	17.9	25.0	14.3	10.7	7.1	17.9	0.0

※サンプル数が30未満の項目は、参考値とされたい。

<中学生>

前の月（10月）の読書冊数別にみると、「10冊以上読んだ」人では、「家にある本から選ぶ」が他と比べて高くなっている。



n=		図書館や本屋の中で自分で探す	本屋やインターネットで書いてある紹介文を読んで選ぶ	映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ	友達がすすめてくれた本から選ぶ	家にある本から選ぶ	家族がすすめてくれた本から選ぶ	先生や図書館の人がすすめてくれた本から選ぶ	教科書やテストにでての本を探す	どれもあてはまらない	無回答
TOTAL	291	77.3	38.8	37.8	34.0	32.6	22.3	17.2	8.2	4.8	0.7
10冊以上読んだ	40	87.5	52.5	50.0	40.0	47.5	25.0	22.5	12.5	2.5	0.0
4～9冊	58	87.9	46.6	41.4	39.7	39.7	29.3	15.5	13.8	0.0	0.0
1～3冊	149	78.5	35.6	35.6	34.2	28.9	22.1	18.1	5.4	4.0	0.0
0冊	37	45.9	29.7	32.4	21.6	27.0	10.8	5.4	5.4	18.9	2.7

(10) 学校の図書館・学級文庫の利用状況

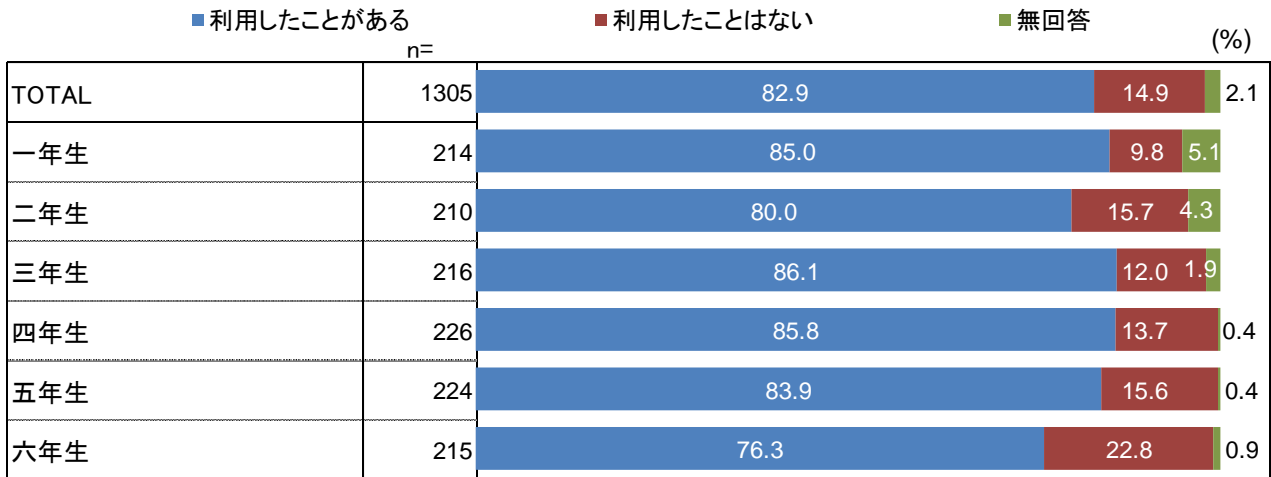
問9 今年の4月から今日までのあいだに、休み時間や放課後に学校の図書館や学級文庫を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

小学生では82.9%、中学生では71.5%が、学校の図書館や学級文庫を利用している。

<小学生>

学校の図書館・学級文庫の利用状況は、「利用したことがある」が82.9%、「利用したことはない」が14.9%である。

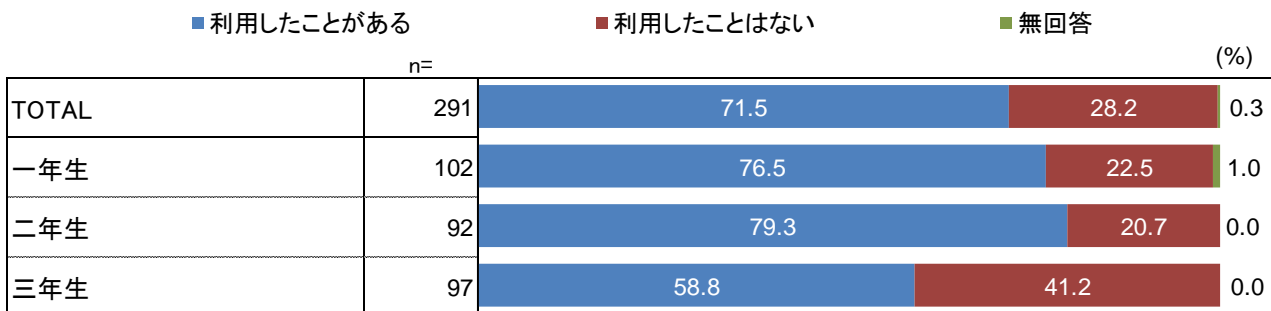
学年別にみると、いずれの学年でも「利用したことがある」割合が8割前後となっている。



<中学生>

学校の図書館・学級文庫の利用状況は、「利用したことがある」が71.5%、「利用したことはない」が28.2%である。

二年生では、「利用したことがある」が79.3%と他の学年に比べ高い。三年生では「利用したことはない」が4割を超えている。

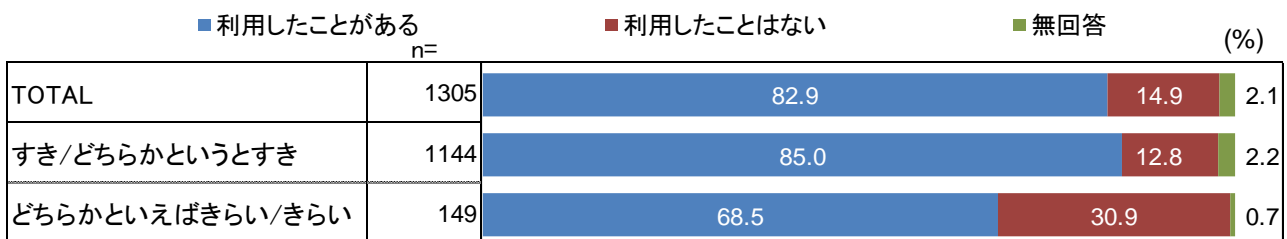


問9 今年の4月から今日までのあいだに、休み時間や放課後に学校の図書館や学級文庫を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)
 問4 本を読むのは好きですか。(単数回答)

読書が好きな小学生の85.0%、中学生の77.2%が、
 学校の図書館や学級文庫を利用している。

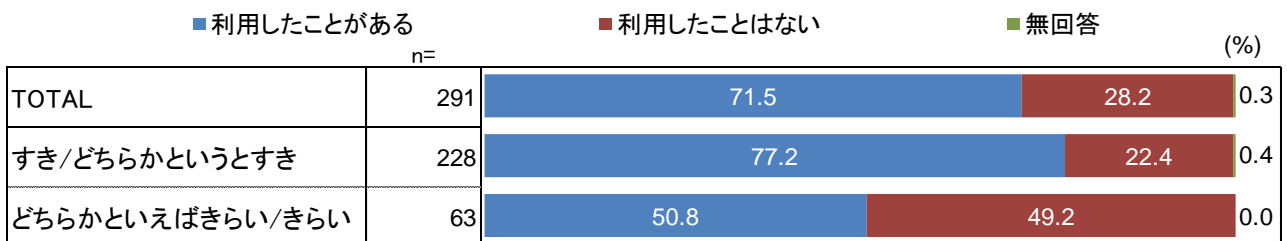
<小学生>

読書の好き嫌い別にみると、「利用したことがある」は、好き（「好き」+「どちらかというとき」）と回答した人では85.0%、きらい（「どちらかといえばきらい」+「きらい」）と回答した人では68.5%である。



<中学生>

読書の好き嫌い別にみると、「利用したことがある」は、好き（「好き」+「どちらかというとき」）と回答した人では77.2%、きらい（「どちらかといえばきらい」+「きらい」）と回答した人では50.8%である。

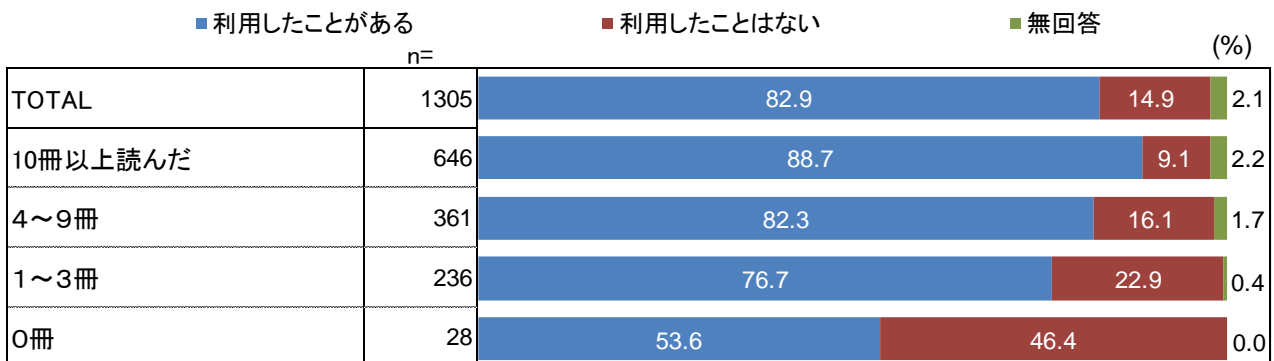


問9 今年の4月から今日までのあいだに、休み時間や放課後に学校の図書館や学級文庫を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)
 問6 前の月(10月)に本を何冊読みましたか(読んでもらった本も数えます)。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

小学生、中学生とも、読書冊数が多いほど、学校の図書館や学級文庫を利用している。

<小学生>

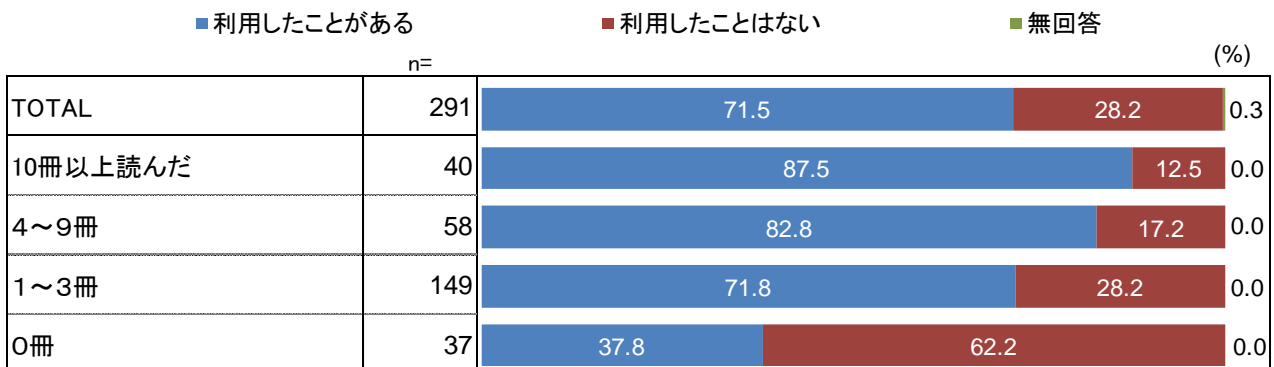
前の月(10月)の読書冊数別にみると、「10冊以上読んだ」人は88.7%が「利用したことがある」と回答している。



※サンプル数が30未満の項目は、参考値とされたい。

<中学生>

前の月(10月)の読書冊数別にみると、「10冊以上読んだ」人は87.5%が「利用したことがある」と回答している。



(11) 学校以外の図書館の利用状況

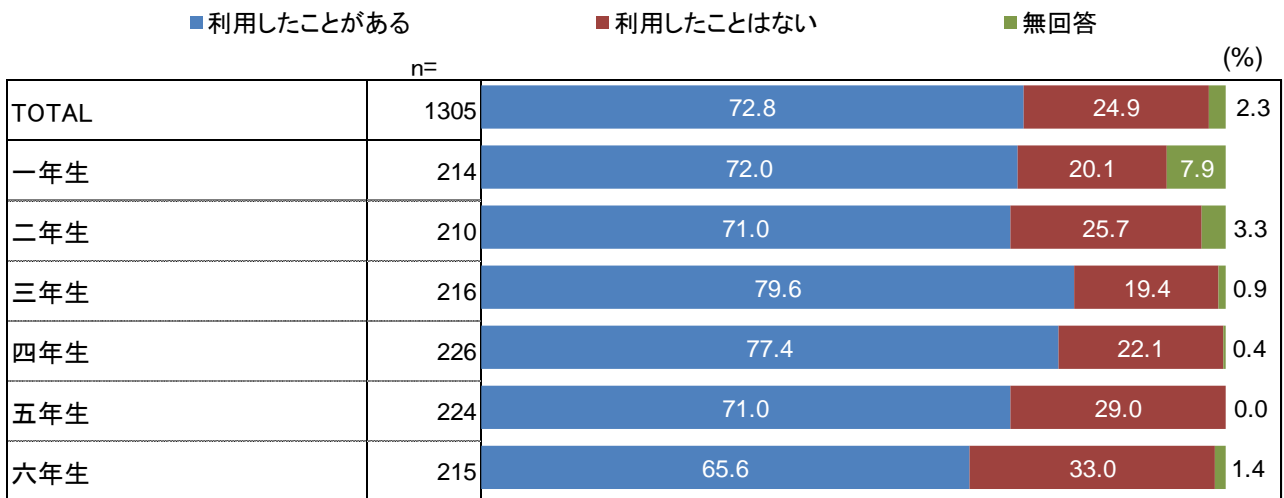
問10 今年の4月から今日までのあいだに、学校以外の図書館を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

学校以外の図書館を利用する人は、小学生で72.8%、中学生で55.3%。

<小学生>

学校以外の図書館の利用状況は、「利用したことがある」が72.8%、「利用したことはない」が24.9%である。

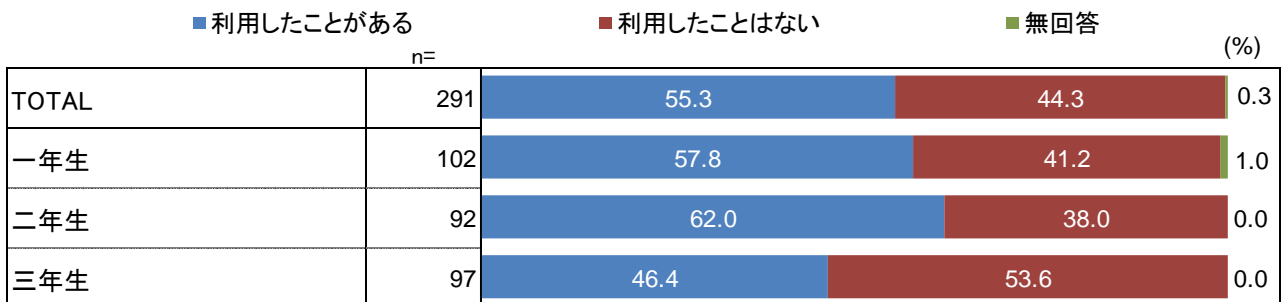
三年生では「利用したことがある」が79.6%で、他の学年に比べ高くなっている。六年生では、「利用したことはない」が3割を超え、他の学年に比べ高い。



<中学生>

学校以外の図書館の利用状況は、「利用したことがある」が55.3%、「利用したことはない」が44.3%である。

三年生では「利用したことはない」が5割を超え、他の学年に比べ高くなっている。

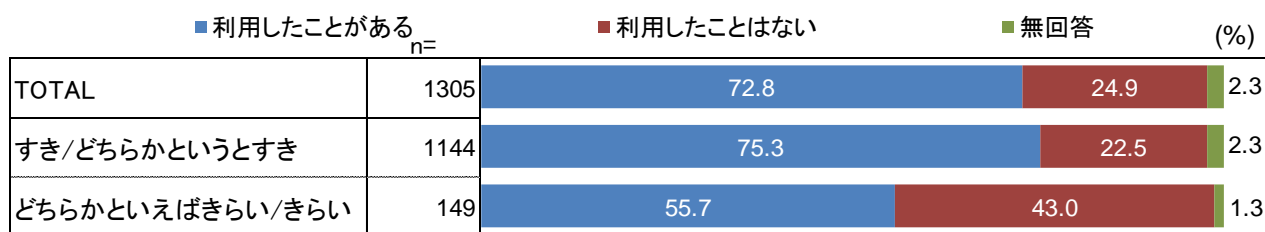


問10 今年の4月から今日までのあいだに、学校以外の図書館を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)
 問4 本を読むのは好きですか。(単数回答)

読書が好きな人ほど学校以外の図書館利用が多く、
 小学生では75.3%、中学生では61.4%となっている。
 小学生では、読書が嫌いな人でも、55.7%は利用している。

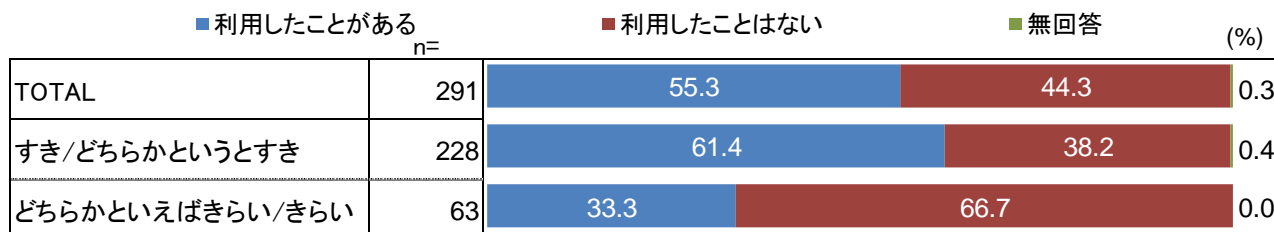
<小学生>

読書の好き嫌い別にみると、「利用したことがある」は、好き(「好き」+「どちらかというとき」と回答した人)では75.3%、嫌い(「どちらかといえば嫌い」+「嫌い」と回答した人)でも55.7%である。



<中学生>

読書の好き嫌い別にみると、「利用したことがある」は、好き(「好き」+「どちらかというとき」と回答した人)では61.4%、嫌い(「どちらかといえば嫌い」+「嫌い」と回答した人)では33.3%となっている。

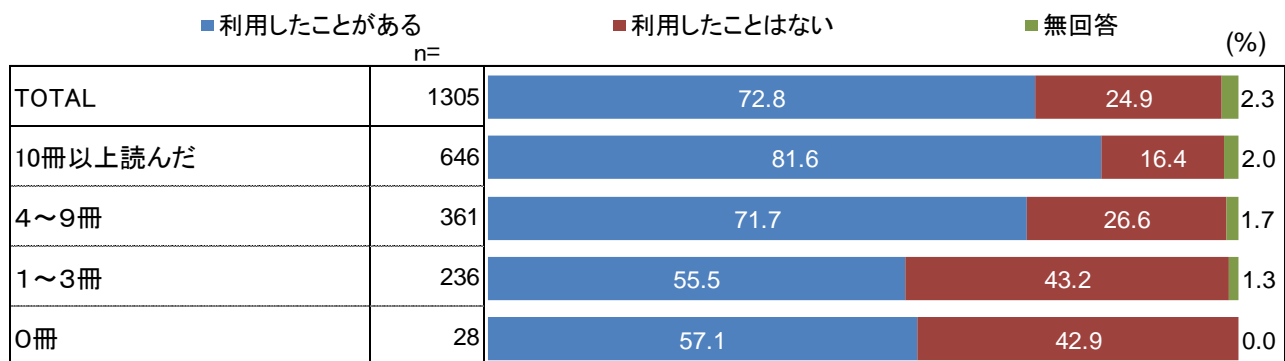


問10 今年の4月から今日までのあいだに、学校以外の図書館を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)
 問6 前の月(10月)に本を何冊読みましたか(読んでもらった本も数えます)。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

小学生、中学生とも、読書冊数が多いほど、学校以外の図書館の利用が多い。

<小学生>

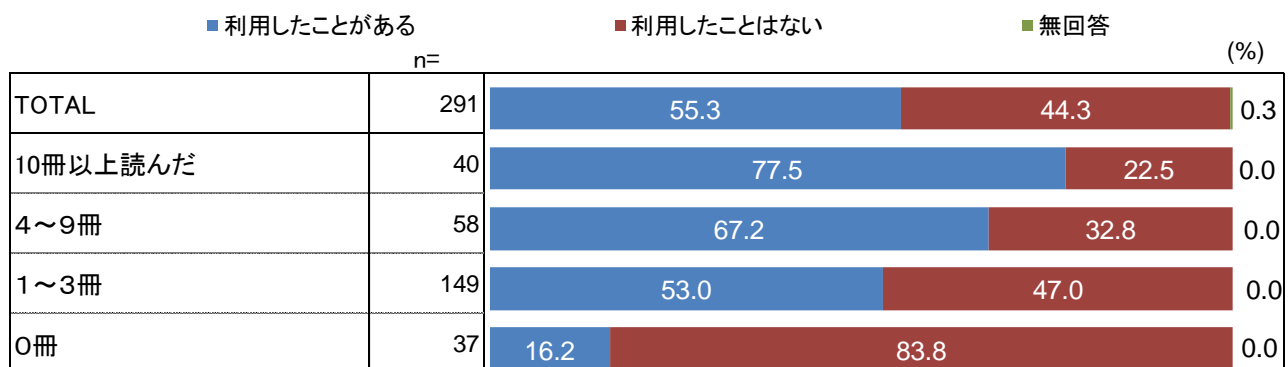
前の月(10月)の読書冊数別にみると、読書冊数が多い人ほど、学校以外の図書館の利用が多い。



※サンプル数が30未満の項目は、参考値とされたい。

<中学生>

前の月(10月)の読書冊数別にみると、「10冊以上読んだ」と回答した人では、「利用したことがある」が77.5%である。一方、「0冊」の83.8%は、「利用したことはない」と回答している。



(12) 大切な本や忘れられない本の存在

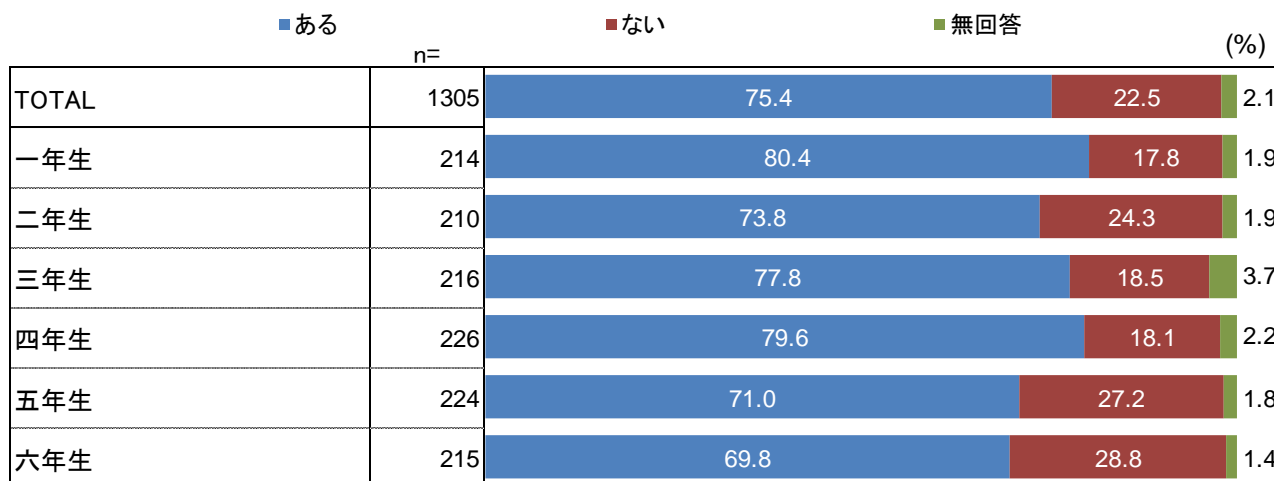
問11 大切な本や忘れられない本がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

小学生、中学生とも、大切な本や忘れられない本が「ある」は6割を超えている。

<小学生>

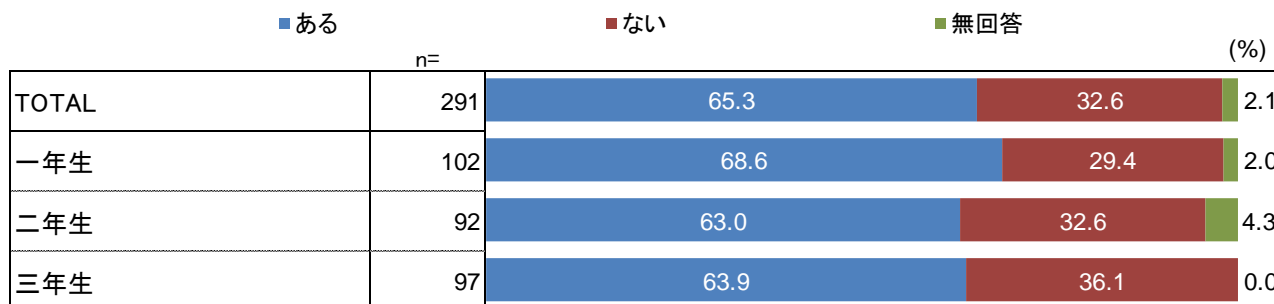
大切な本や忘れられない本が「ある」は75.4%、「ない」は22.5%である。

大切な本や忘れられない本が「ある」は一年生では、80.4%と最も高いが、五年生、六年生では、他の学年に比べて低い。



<中学生>

大切な本や忘れられない本が「ある」は65.3%、「ない」は32.6%である。

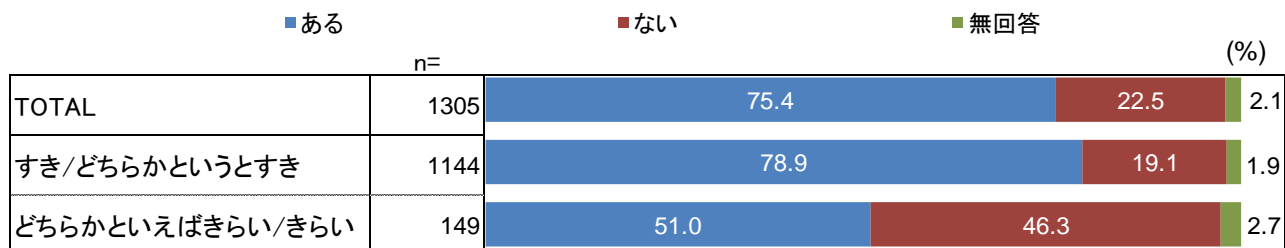


問 11 大切な本や忘れられない本がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)
 問 4 本を読むのは好きですか。(単数回答)

読書が好きな小学生の 78.9%、中学生の 72.4%が、
 大切な本や忘れられない本が「ある」。

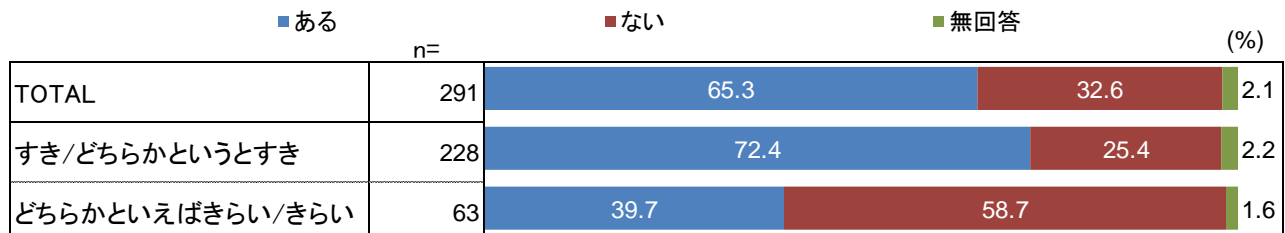
<小学生>

読書の好き嫌い別にみると、大切な本や忘れられない本が「ある」は、好き(「好き」+「どちらかというとき」と回答した人では 78.9%、嫌い(「どちらかといえば嫌い」+「嫌い」と回答した人では 51.0%となっている。



<中学生>

読書の好き嫌い別にみると、大切な本や忘れられない本が「ある」は、好き(「好き」+「どちらかというとき」と回答した人では 72.4%、嫌い(「どちらかといえば嫌い」+「嫌い」と回答した人では 39.7%となっている。



(13) 大切な本や忘れられない本の題名

問 11-① 大切な本や忘れられない本の題名を 1 冊書いてください。

大切な本や忘れられない本の題名を自由記述で聞いたところ、多く挙げられた本は以下の通りである。

<小学生>

小学生一年生～三年生（記入者：481名※）		小学四年生～六年生（記入者数：472名※）	
ちいちゃんのかげおくり	17件	ハリー・ポッター（シリーズ）	16件
かいけつゾロリ（シリーズ）	16件	ぼくら（シリーズ）	14件
エルマーのぼうけん（シリーズ）	9件	エルマーのぼうけん（シリーズ）	各6件
おしりたんてい（シリーズ）	各6件	ハチ公物語	
ぐりとぐら（シリーズ）		はらぺこあおむし	
スイミー	各5件	きみの友だち	各5件
日本の歴史（シリーズ）		ふしぎ駄菓子屋銭天堂	
あらしのよるに	かがみの孤城		
ワンダー	絶体絶命ゲーム		
ルドルフとイッパイアッテナ（シリーズ）	各4件	星のカービィ（シリーズ）	各4件
マジック・ツリーハウス（シリーズ）		暗号クラブ（シリーズ）	
ミオとなりのマーメイド		100万回生きたねこ	
ルルとララ（シリーズ）		モモ	
はらぺこあおむし		天気の子	
ドラえもん（シリーズ）	各3件	しっぽをなくしたイルカ	各3件
若草物語		マジック・ツリーハウス（シリーズ）	
おばけずかん（シリーズ）		坊ちゃん	
ドラゴンボール超		日本の歴史（シリーズ）	
いやいやえん		犬と私の10の約束ーバニラとみ	
アンネ・フランク		ものの物語	
お手紙		くちぶえ番長	
プロ野球オール写真選手名鑑		5秒後に意外な結末（シリーズ）	
		四つ子ぐらし	

<中学生>

中学生（記入者数：184名※）	
5分後に意外な結末シリーズ	6件
ハリー・ポッター（シリーズ）	4件
君の臍臓を食べたい	3件
かがみの孤城	永遠のゼロ
人間失格	はてしない物語
十二国記（シリーズ）	ノルティエの使い方
都会のトム&ソーヤ	マチルダは小さな大天才
君は月夜に光り輝く	

※問 11 で大切な本や忘れられない本が「ある」を選択したもののうち、問 11-①に記入した人数

(14) 朝読書（一斉読書）について

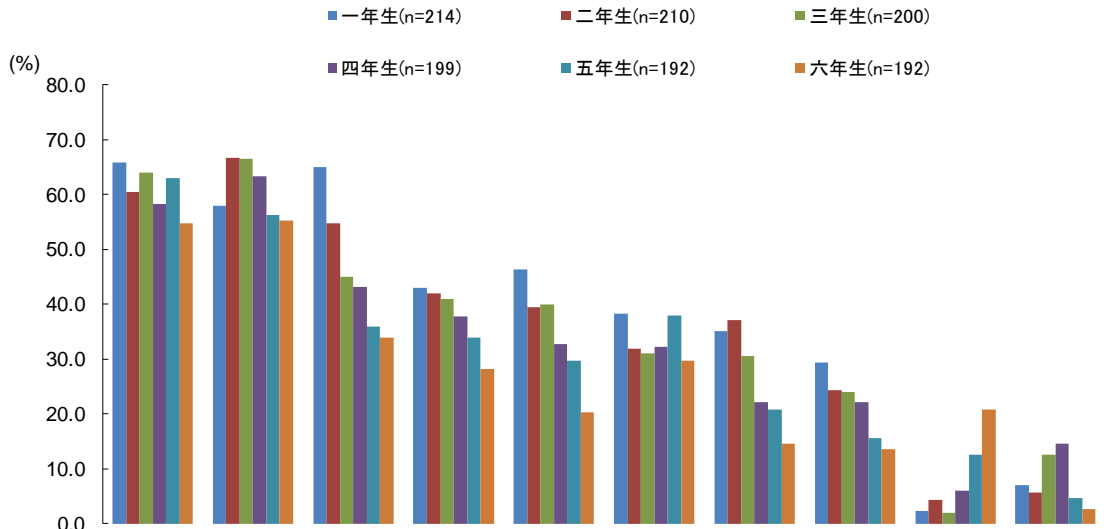
問 12 朝読書（一斉読書）についてどう思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。
 (複数回答) 【ベース：朝読書（一斉読書）実施クラスのみ】

小学生、中学生とも、「本を読むことが増えた」「楽しい」の割合が高い。

<小学生>

朝読書が「楽しい」、「本を読むことが増えた」がともに61.1%と最も高く、次いで「本がすきになった」が46.7%と続く。

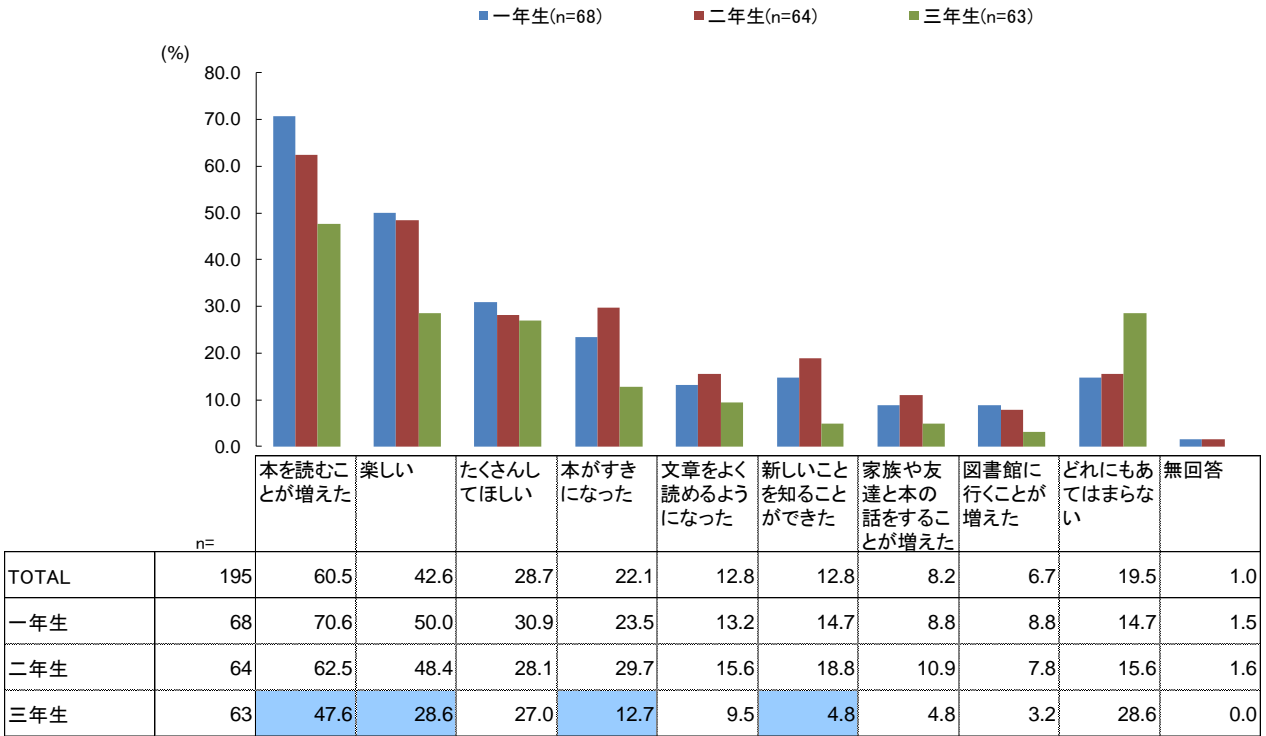
学年別にみると、一年生、二年生は「本がすきになった」「図書館に行くことが増えた」が他の学年よりも高くなっているが、学年が上がるにつれ減少傾向にある。



	n=	楽しい	本を読むことが増えた	本がすきになった	新しいことを知ることができた	文をよく読めるようになった	たくさんしてほしい	図書館に行くことが増えた	家族や友達と本の話をするが増えた	どれにもあてはまらない	無回答
TOTAL	1207	61.1	61.1	46.7	37.8	35.0	33.6	27.0	21.7	7.8	7.9
一年生	214	65.9	57.9	65.0	43.0	46.3	38.3	35.0	29.4	2.3	7.0
二年生	210	60.5	66.7	54.8	41.9	39.5	31.9	37.1	24.3	4.3	5.7
三年生	200	64.0	66.5	45.0	41.0	40.0	31.0	30.5	24.0	2.0	12.5
四年生	199	58.3	63.3	43.2	37.7	32.7	32.2	22.1	22.1	6.0	14.6
五年生	192	63.0	56.3	35.9	33.9	29.7	38.0	20.8	15.6	12.5	4.7
六年生	192	54.7	55.2	33.9	28.1	20.3	29.7	14.6	13.5	20.8	2.6

<中学生>

朝読書は、「本を読むことが増えた」が60.5%と最も高く、次いで「楽しい」が42.6%、「たくさんしてほしい」が28.7%と続く。

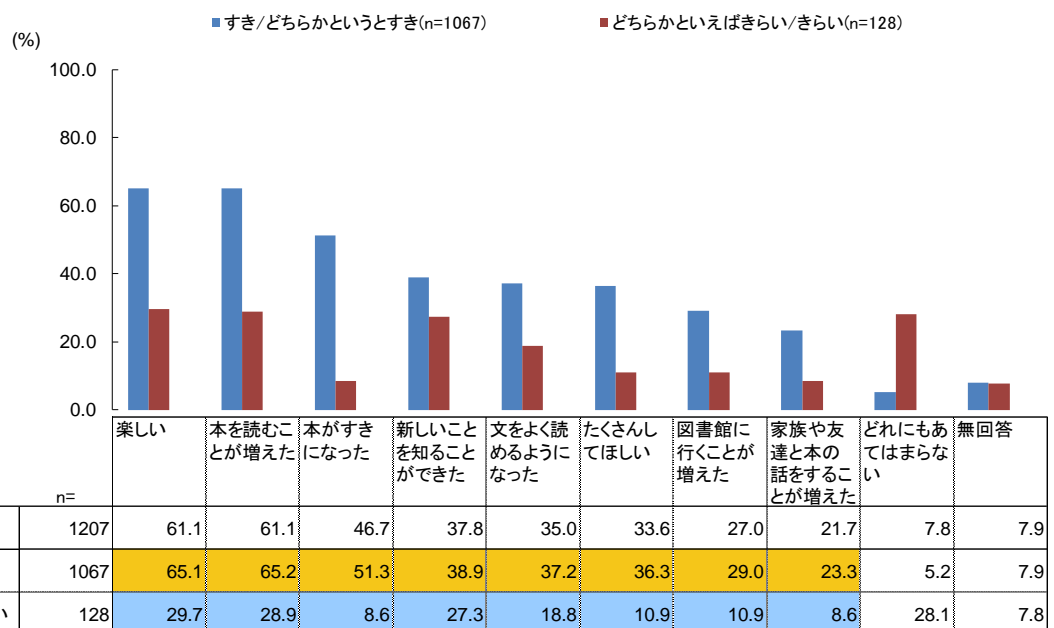


問 12 朝読書（一斉読書）についてどう思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。
 （複数回答）
 問 4 本を読むのは好きですか。（単数回答）

小学生、中学生とも、読書が好きな人は
 「本を読むことが増えた」「楽しい」が上位にきている。

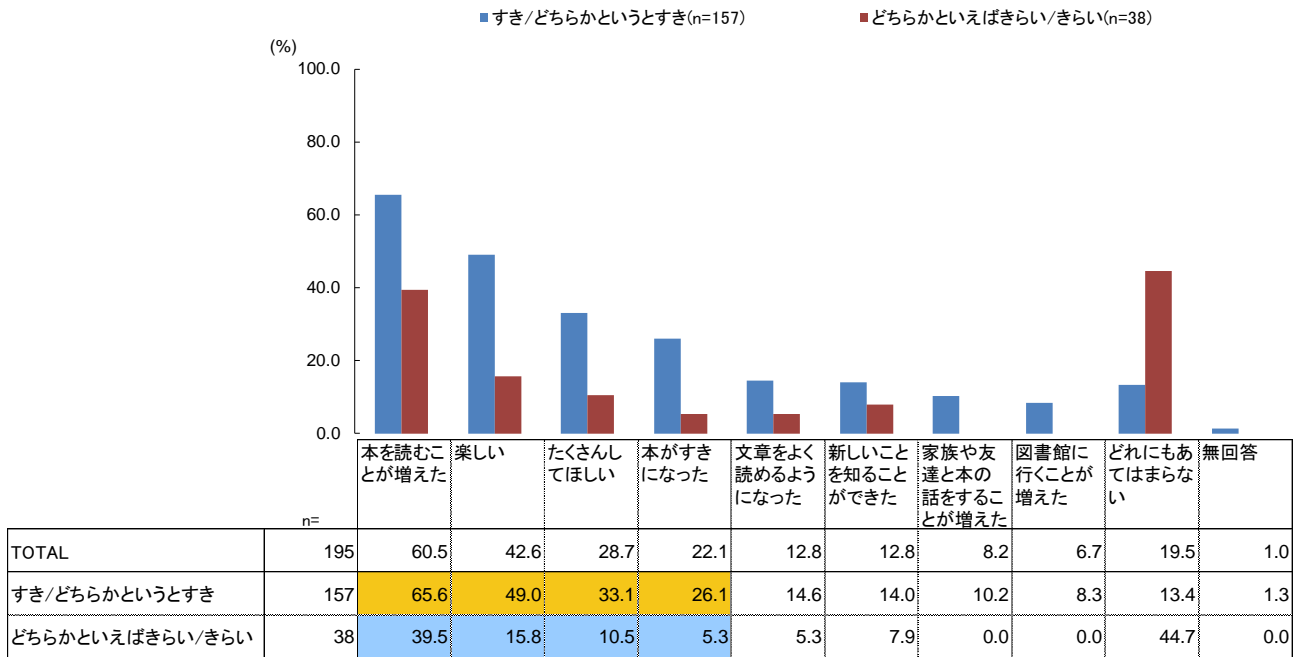
<小学生>

読書の好き嫌い別に見ると、好き（「好き」＋「どちらかというとき」）と回答した人では、「本を読むことが増えた」（65.2%）、「楽しい」（65.1%）、「本がすきになった」（51.3%）が上位となっている。きらい（「どちらかといえばきらい」＋「きらい」）と回答した人は、「楽しい」（29.7%）「本を読むことが増えた」（28.9%）、「新しいことを知ることができた」（27.3%）、が上位となっている。



<中学生>

読書の好き嫌い別に見ると、すき（「すき」+「どちらかというとき」）と回答した人では、「本を読むことが増えた」が65.6%と最も高く、きらい（「どちらかといえばきらい」+「きらい」）と回答した人でも、「本を読むことが増えた」が39.5%と最も高い。



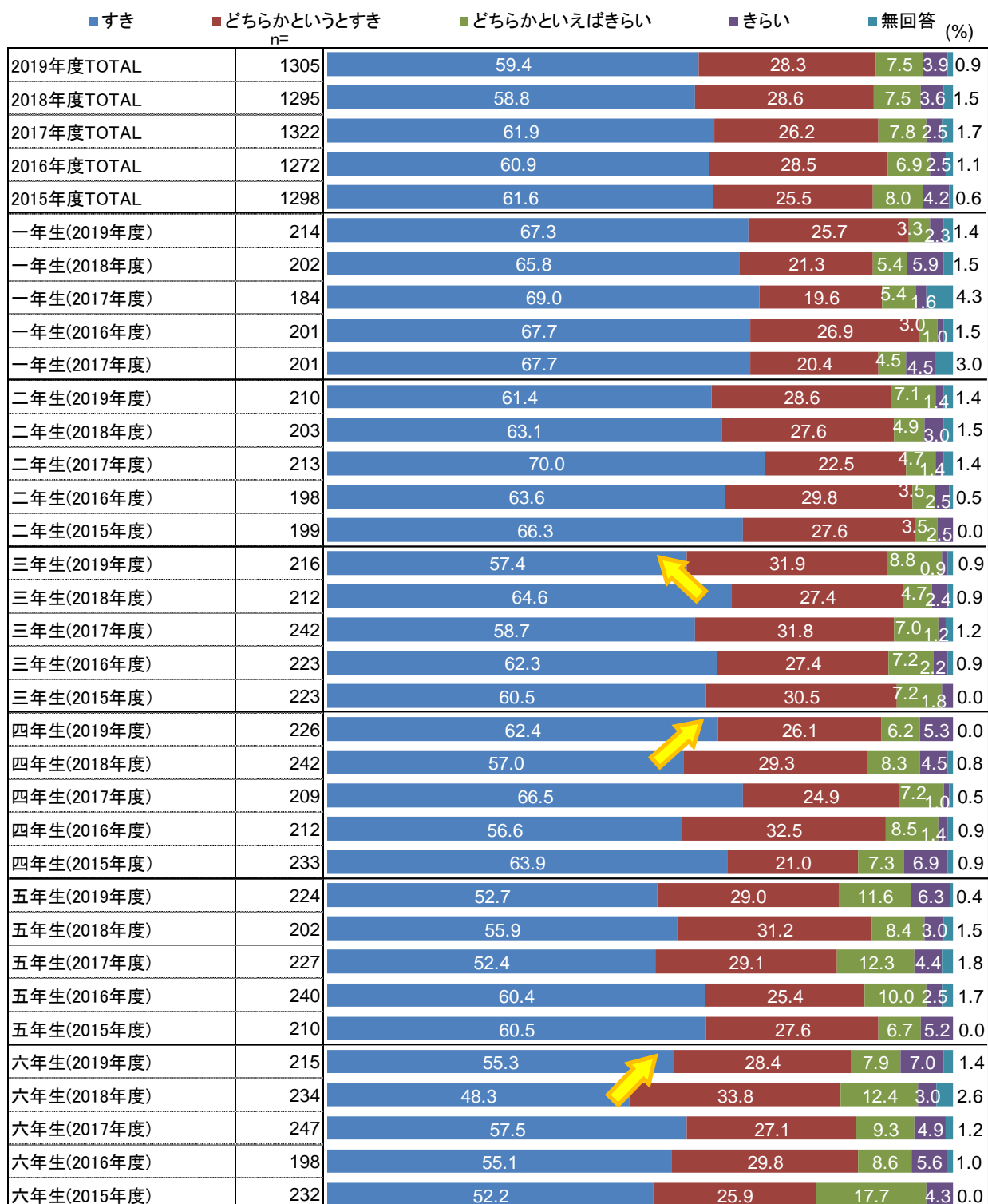
第三章 第1回調査～第5回調査との比較

問4 本を読むのは好きですか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

小学生、中学生とも2015年度から「好き」の割合に大きな変化はない。

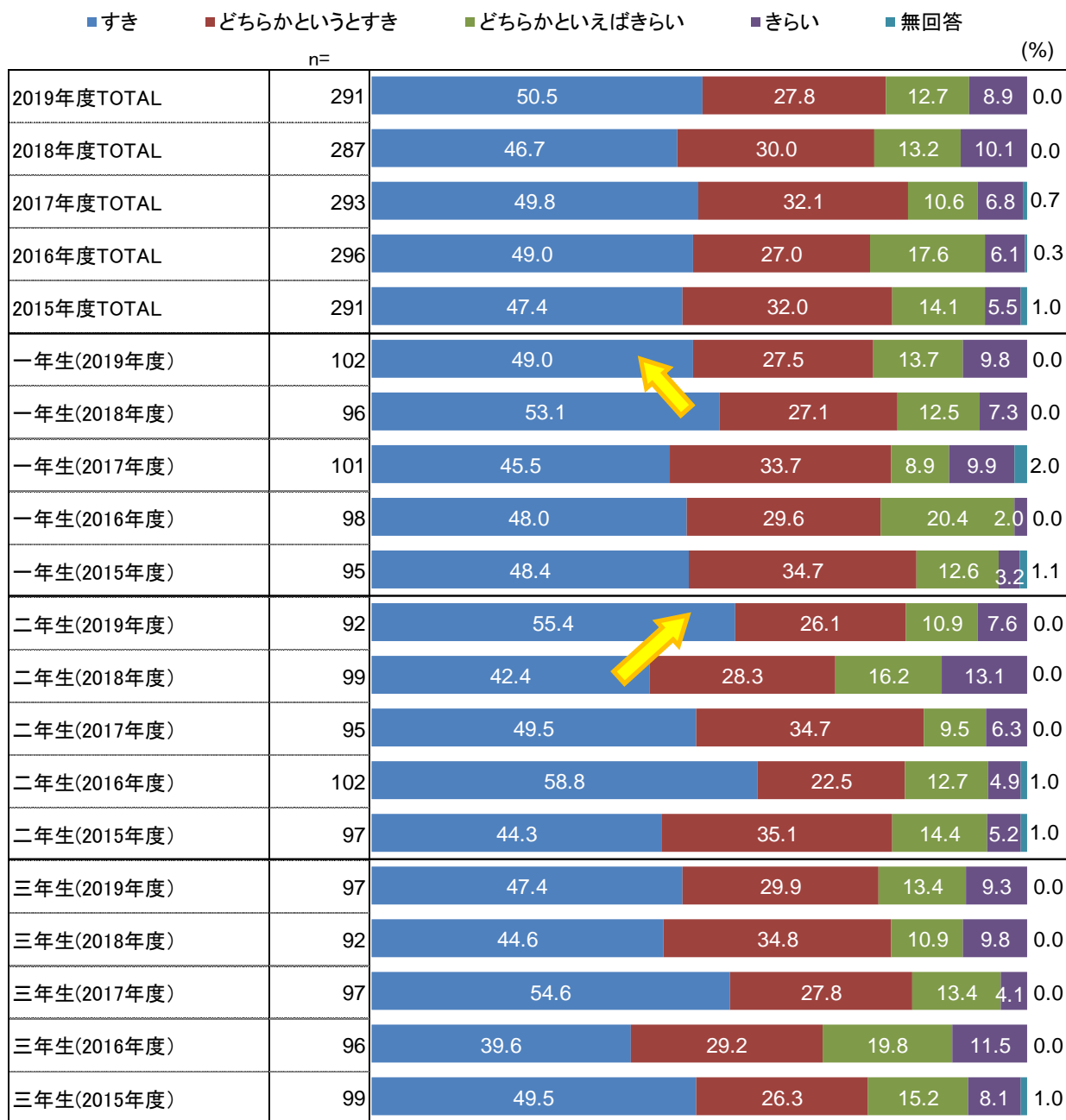
<小学生>

読書の好き嫌いは、「好き」の割合が2018年度(第4回調査)から最も増加したのは六年生で7.0ポイント、次いで四年生で5.4ポイント増加した。一方、三年生では2018年度(第4回調査)から7.2ポイント「好き」の割合が減少している。



<中学生>

読書の好き嫌いは、「好き」の割合が2018年度（第4回調査）と比べ、一年生では、4.1ポイント減少した。二年生では13.0ポイント増加している。

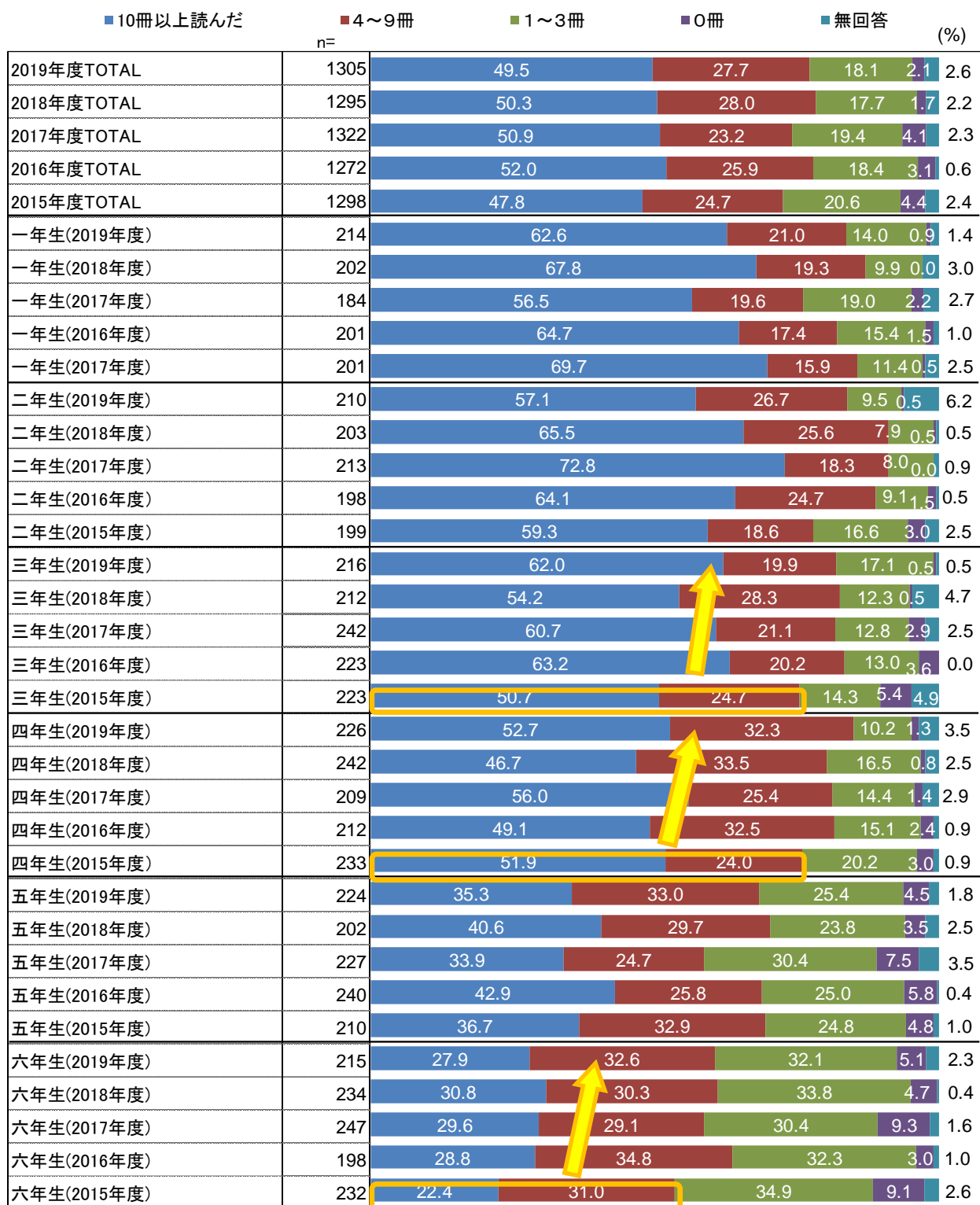


問6 前の月(10月)に本を何冊読みましたか(読んでもらった本も数えます)。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

「4冊以上」は2015年度から小学生で4.7ポイント、中学生で3.4ポイント増加。
 「0冊」は2015年度から小学生では2.3ポイント、中学生では1.7減少している。

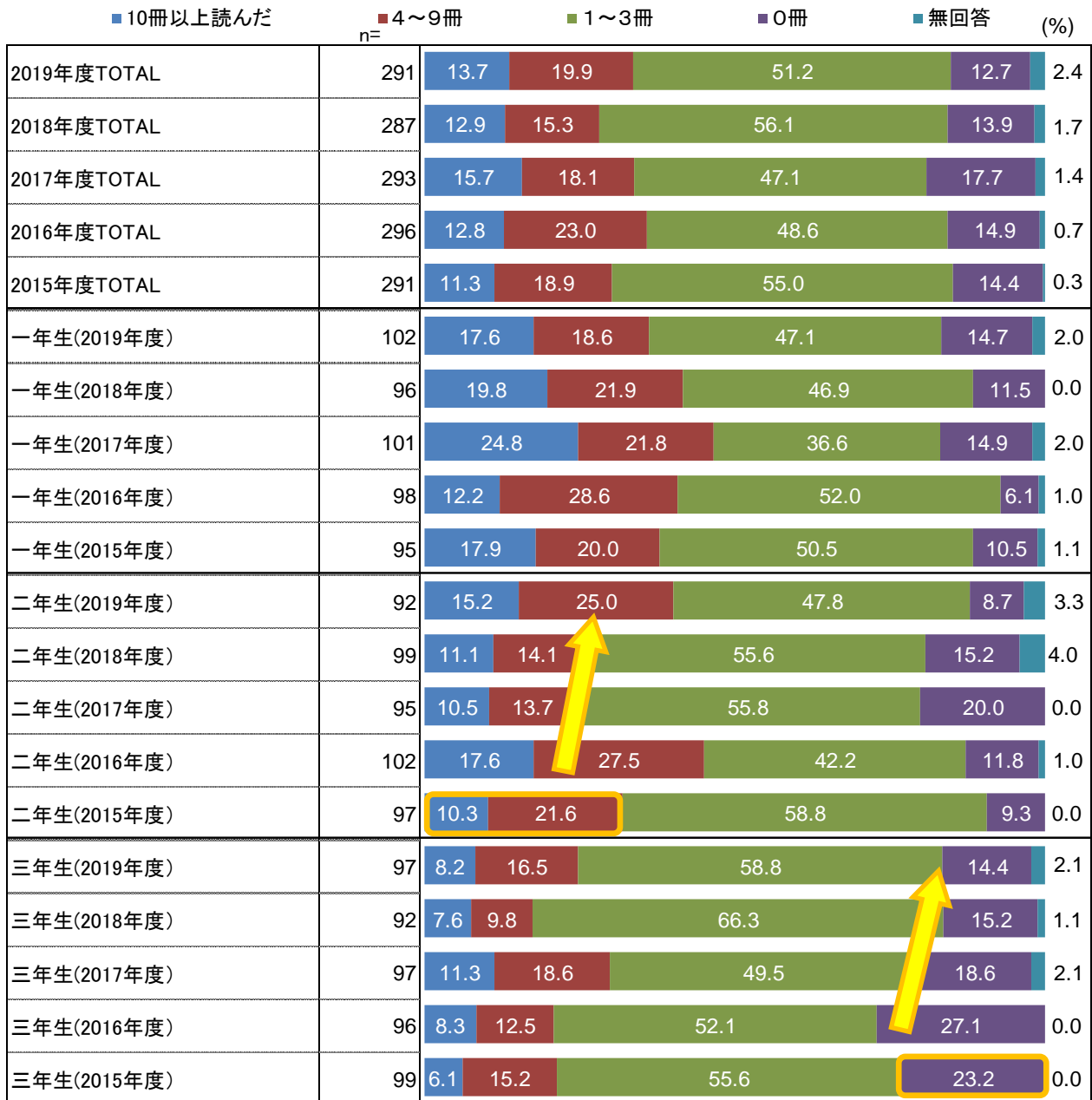
<小学生>

読書冊数は、2015年度(第1回調査)と比べ、四年生では4冊以上が9.1ポイント、六年生では7.1ポイント、三年生では6.5ポイント増加している。



<中学生>

読書冊数は、2015年度（第1回調査）と比べ、二年生では4冊以上が8.3ポイント増加した。三年生では「0冊」が8.8ポイント減少している。



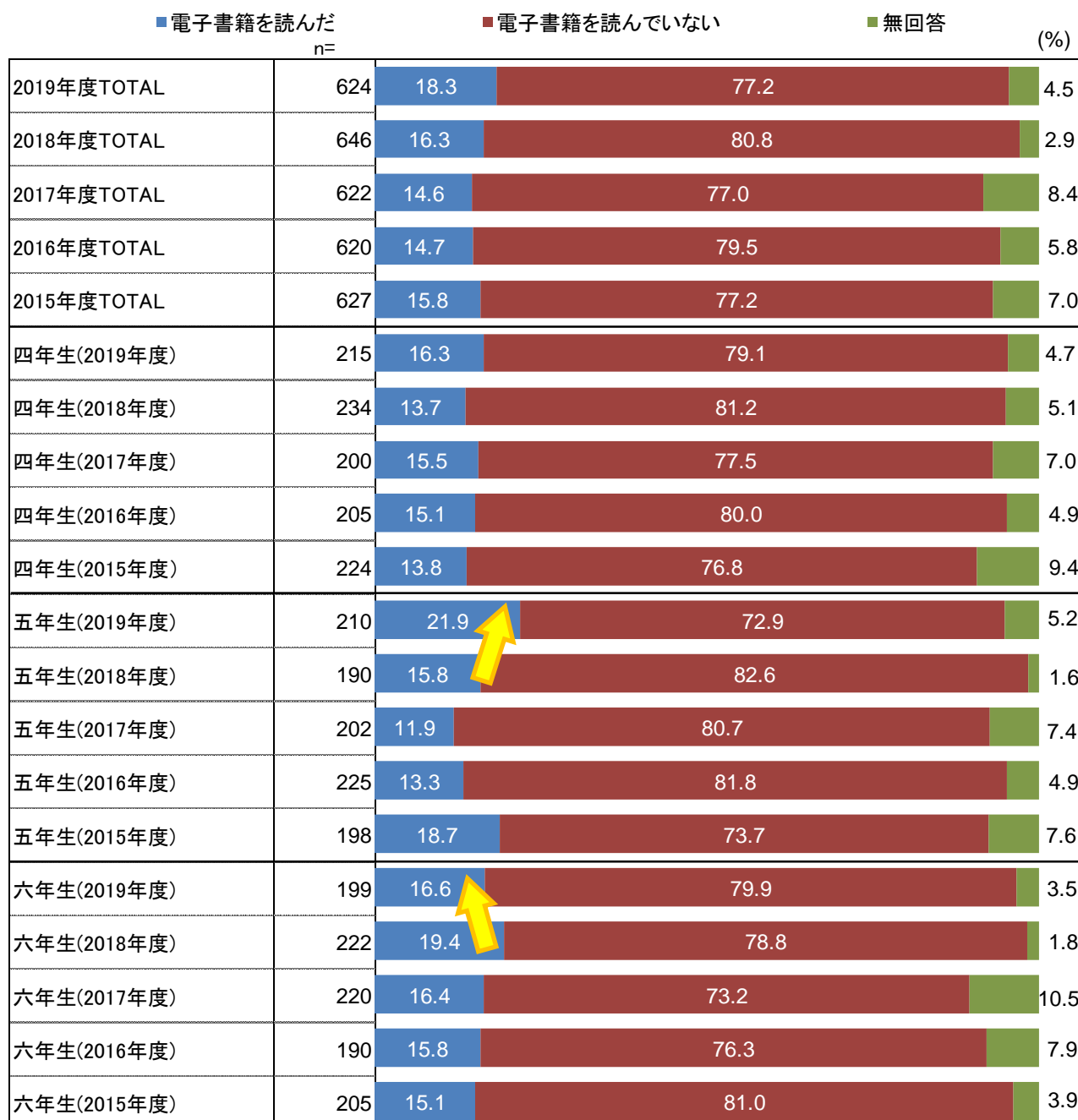
※2017年度（第3回調査）までは「10~20冊」「21冊以上読んだ」との選択肢で聴取していたが、2018年度（第4回調査）から「10冊以上読んだ」として聴取している。

問6-① 問6で答えた本の中に「電子書籍」はありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

「電子書籍を読んだ」割合は2015年度と比べ、小学生で2.5ポイント、中学生で5.7ポイント増加。

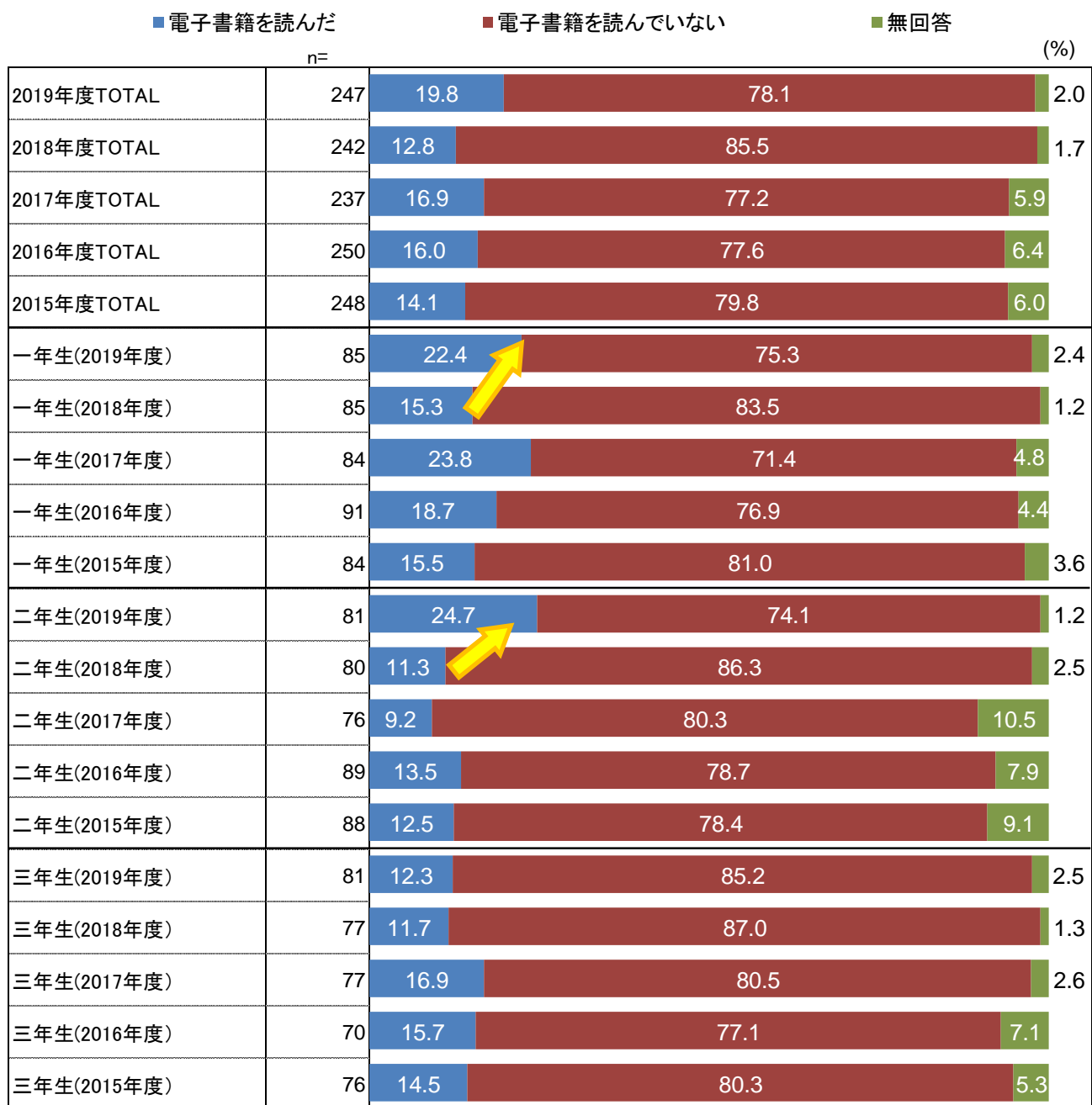
<小学生>

「電子書籍を読んだ」は、2018年度(第4回調査)と比べ、五年生では6.1ポイント増加した。六年生では2.8ポイント減少している。



<中学生>

2018年度（第4回調査）と比べ、「電子書籍を読んだ」は、一年生で7.1ポイント、二年生で13.4ポイント増加している。



第四章 調査結果より

千代田区立小学校・中学校・中等教育学校に通う子どもたちの読書状況を以下にまとめる。

- ・「学校がある日の時間の使い方」では、小学生は「勉強・宿題をする」「塾や習い事に行く」をあげる割合が高く、中学生では「塾や習い事に行く」「インターネットを見る」が高かった。「本を読む」は、学年があがるにつれて時間が減る傾向がみられたが、中学生は全学年で「まったく読まない」が20%以上あった。
- ・読書の好き嫌いについては、「好き」「どちらかといえば好き」を合わせた「好き」の割合は小学生で87.7%、中学生では78.3%と、前年からの大きな変化はなかった。
- ・「本を読む頻度」では、「本は読まない」と答えた割合が、小学生は過去5年間の調査でもっとも低い1.1%、中学生は前年とほぼ同じ7.2%だった。
- ・前の月（10月）の読書冊数について「0冊」と答えた割合は、小学生が過去最低だった前年の1.7%からわずかに増加し2.1%。一方、中学生は過去最低だった前年の13.9%からさらに減少し12.7%だった。

中学生を学年別にみると、一年生14.7%、三年生14.4%に対し、二年生が8.7%ととくに低かった。

- ・電子書籍の利用状況では、「電子書籍を読んだ」の割合が小学生・中学生ともこれまでの調査でもっとも高く、小学生で18.3%、中学生で19.8%だった。
- ・朝読書（一斉読書）をどう思うかでは、「本を読むことが増えた」と答えた割合が小学生・中学生とももっとも高く、約6割だった。

調査結果から、本に親しむきっかけは図書館、学校、家庭それぞれにあることがわかる。

読書が好きな小学生の67.2%、中学生の63.6%が、小学校に入学する前、本を読んでもらった経験が「よくあった」と回答。読書冊数についても、多い人ほど「よくあった」の割合が高い傾向があった。

乳幼児期の読書体験が、その後の読書傾向にも影響を与えていることをあらわしている。

読書が好きな小学生の78.9%、中学生の72.4%が「大切な本や忘れられない本がある」と回答している。読書がきれいな小学生の51.0%、中学生の39.7%と比べ、およそ30%の差があることから、心に残る1冊との出会いが本に親しむきっかけになることがうかがえる。また本の選び方では、読書の好き嫌いを問わず「図書館や本屋の中で自分で探す」がもっとも多く、これらの結果から、本との出会いの場である図書館の役割が大きいことが改めてわかる。

朝読書（一斉読書）について、「本を読むことが増えた」と答えた割合が「本をよむのがきれい／どちらかといえばきれい」と答えた小学生で28.9%、中学生で39.5%であった。とくに中学生は他の選択肢と比べても目立って高く、本を読まなくなる時期だからこそ、読書習慣を維持する役割をもっていることがみえてくる。

成長に応じた連続的で多方面からの読書推進の必要性を認識するとともに、図書館、学校、家庭で連携を図りながら、それぞれが主体的に子どもの読書活動を推進していくことが重要である。

附属資料(調査票)

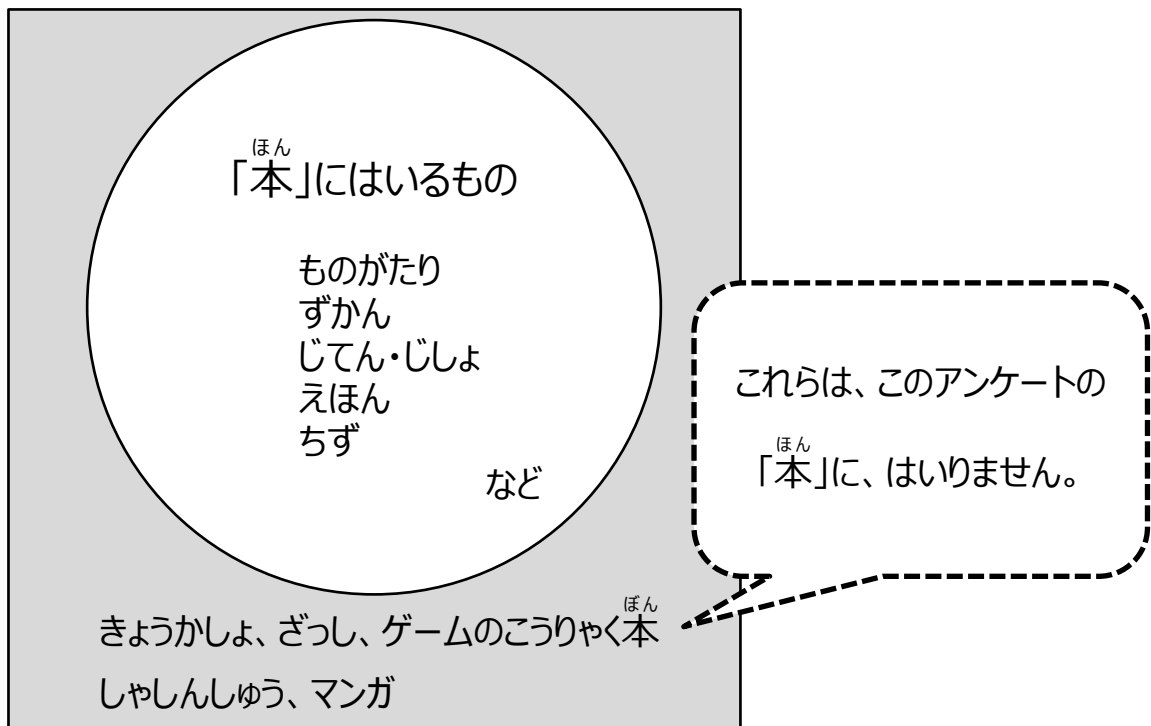
小学校1～3年生調査票

どくしょについてのアンケート

このアンケートは、千代田区の小学校にかようみなさんが、ふだんどのくらいどくしょをしているか、どんな本をよんでいるのかをおしえてもらうためにきいています。

このアンケートをもとに、千代田区では、もっとみなさんがどくしょにしたしめるようなかつどうをかんがえていきます。みなさん、よろしくおねがいします。

- あなたのなまえは書かなくてよいです。だれが書いたかはわからないようにします。
- わからないところは書かなくてもよいです。
- あさどくしょ(いっせいどくしょ)でよんだ本も、かずにかぞえます。
- このアンケートの「本」には、きょうかしよ・ざっし・ゲームのこうりやく本や、しゃしんしゅう・マンガははいりません。



とい 問1 かよっている^{がっこう}学校のばんごうに^{まる}○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1. 麴町小学校
<small>こうじまちしょうがっこう</small> | 5. お茶の水小学校
<small>ちゃ みずしょうがっこう</small> |
| 2. 九段小学校
<small>くだんしょうがっこう</small> | 6. 千代田小学校
<small>ちよだしょうがっこう</small> |
| 3. 番町小学校
<small>ばんちょうしょうがっこう</small> | 7. 昌平小学校
<small>しょうへいしょうがっこう</small> |
| 4. 富士見小学校
<small>ふじみしょうがっこう</small> | 8. 和泉小学校
<small>いずみしょうがっこう</small> |

とい 問2 何年生ですか。あてはまるばんごうに^{まる}○をつけてください。

- | | | |
|---------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
| 1. 一年生
<small>いちねんせい</small> | 2. 二年生
<small>にねんせい</small> | 3. 三年生
<small>さんねんせい</small> |
|---------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|

とい 問3 ふだん^{がっこう}学校がある日（げつよう日～きんよう日）に、つぎのことのなかで、よくすることはありますか。あてはまるばんごう^{まる}ぜんぶに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. テレビ、ビデオ、DVDを見る
<small>ディーバイディー み</small> |
| 2. インターネットを見る
<small>み</small> |
| 3. ゲームであそぶ |
| 4. 本をよむ（きょうかしよはいれないでください）
<small>ほん</small> |
| 5. マンガ・ざっしをよむ |
| 6. ならいごとに行く
<small>い</small> |
| 7. べんきょう・しゅくだいをする |
| 8. 何もしない、ぼーっとしている
<small>なに</small> |
| 9. どれにもあてはまらない |



とい 問4 本をよむのはすきですか。あてはまるばんごうに^{まる}○をつけてください。


- | | |
|--------------|----------------|
| 1. すき | 3. どちらかといえばきらい |
| 2. どちらかというとき | 4. きらい |

問5 どのくらい本をよみますか。あてはまるばんごうに○をつけてください。


※あさどくしょ（いっせいどくしょ）でよんだ本もかぞえます。

※きょうかしょ、マンガ、ざっし、ゲームのこうりやく本やしやしんしゅうはいれないでください。

1. 一しゅうかんに5～7日	1～4の人はうさぎにすすむ 
2. 一しゅうかんに1～4日	
3. 一か月に1～3日	
4. 一年にすうかい	
5. 本はよまない	5の人はつぎのページパンダにすすむ 

問5-①  どんな本をよんでいますか。あてはまるばんごうぜんぷうに○をつけてください。

1. ものがたり	6. えほん
2. でんき（しゃかいのやくにたつた人のおはなし）	7. かがくのよみもの
3. れきしの本	8. ちりやちず
4. スポーツやならいごとの本	9. そのほか
5. ずかんやじてん・じしよ	（どんな本ですか）

問5-②  本をよむのはなぜですか。あてはまるばんごうぜんぷうに○をつけてください。

1. たのしいから・おもしろいから	5. かんがえる力をつけたいから
2. しらべたいことがあるから	6. 先生やかぞくにすすめられたから
3. あたらしいことをしりたいから	7. ともだちにすすめられたから
4. ことばをつかう力をつけたいから	8. 学校のしゅくだいだから

とい ほん まる ひと
問5で「5. 本はよまない」に○をつけた人

とい
問5-③



ほん
本をよまないのはなぜですか。あてはまるばんごうぜんぶ
まる
に○をつけてください。

1. 本をよむのがきらいだから
2. よみたい本がないから
3. 本をさがすのがめんどうだから
4. ベンキョウやしゅくだいでじかんがないから
5. スポーツやならいごとでじかんがないから
6. あそびたいから

<みなさんにききます>

とい つき がつ ほん まる ほん
問6 まえの月（10月）に本をなんさつよみましたか（よんでもらった本も
かぞえます）。あてはまるばんごうに○をつけてください。

※よみおわっていなくてもよいです。

※あさどくしょ（いっせいどくしょ）でよんだ本もかぞえます。

※きょうかしょ、マンガ、ざっし、ゲームのこうりやく本やしやしん
しゅうはかぞえないでください。

1. 「10」さつよりたくさんよんだ
2. 「4～9」さつ
3. 「1～3」さつ
4. 「0」さつ

とい しょうがっこう にゅうがく ほん
問7 ちいさいころに（小学校に入学するまえ）、本をよんでもらったこと
はありますか。あてはまるばんごうに○をつけてください。

1. よくあった
2. たまにあった
3. なかった
4. おぼえていない

とい 問8 本をえらぶとき、どうしていますか。あてはまるばんごうぜんぶに○をつけてください。

1. としょかんや本やのなかでじぶんでさがす
2. 先生やとしょかんの人がすすめてくれた本からえらぶ
3. かぞくがすすめてくれた本からえらぶ
4. ともだちがすすめてくれた本からえらぶ
5. 本ややインターネットでかいてあるしょうかい文をよんでえらぶ
6. えいが、マンガ、ドラマ、ゲームなどでした本からえらぶ
7. きょうかしょやテストにでた本をさがす
8. おうちにある本からえらぶ
9. どれにもあてはまらない

とい 問9 ことしの4月からきょうまでのあいだに、休みじかんやほうかごに学校のとしょかんや学級ぶんこをりようしましたか。あてはまるばんごうに○をつけてください。


1. りようしたことがある
2. りようしたことはない

とい 問10 ことしの4月からきょうまでのあいだに、学校いがいのとしょかんをりようしましたか。あてはまるばんごうに○をつけてください。

1. りようしたことがある
2. りようしたことはない

問11 たいせつな^{ほん}本やわすれられない^{ほん}本はありますか。あてはまるばんごう
 に○をつけてください。

1. ある	2. ない
1の人は ^{ひと} クマへすすむ 	2の人は ^{ひと} 問12へすすむ

問11-①  たいせつな^{ほん}本やわすれられない^{ほん}本の^{だいめい}題名を1さつ^か書いてください。

※1さつよりたくさんある人は、^{ひと}一ばん^{いち}ころにのこっている^{ほん}本を1さつ書いてください。

^{ほん} 本の ^{だいめい} 題名 (一ばん ^{いち} ころにのこっている1さつ)	
---	--

あさどくしよ(いっせいどくしよ)をしている^{がっこう}学校のみなさんにききます。

問12 あさどくしよ(いっせいどくしよ)についてどうおもいますか。あてはまるばんごう^{まる}ぜんぶに○をつけてください。

1. ^{ほん} 本がすきになった	6. あたらしいことをしることができた
2. ^{ほん} 本をよむことがふえた	7. たのしい
3. かぞくやともだちと ^{ほん} 本のはなしをすることがふえた	8. たくさんしてほしい
4. としよかん ^い に行くことがふえた	9. どれにもあてはまらない
5. ^{ぶん} 文をよくよめるようになった	

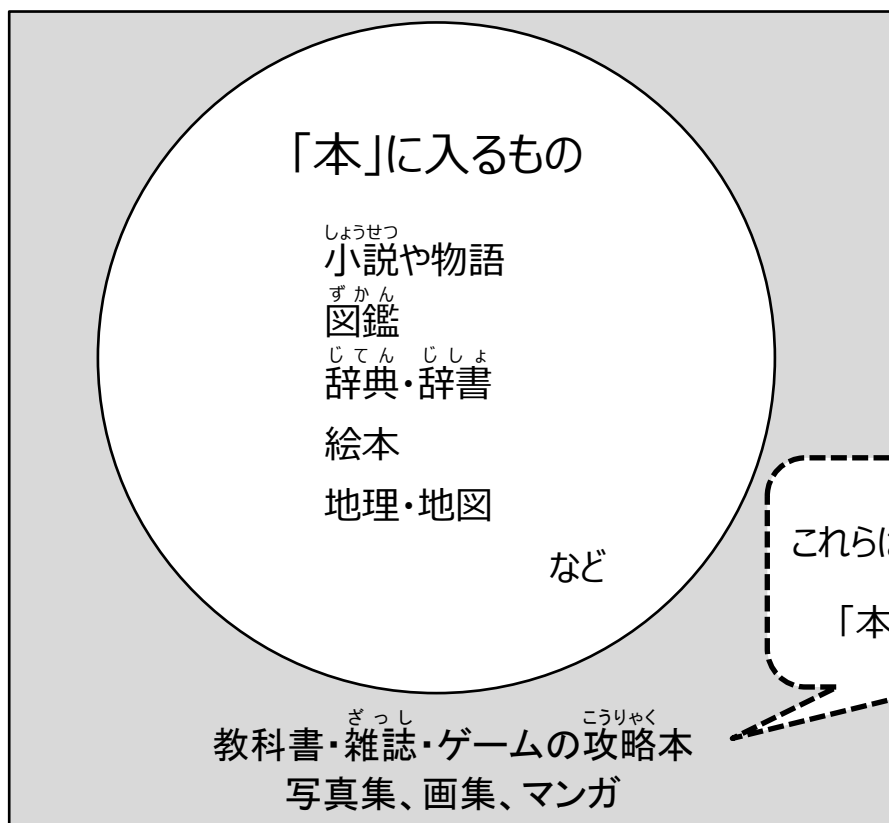
アンケートはここまでです。ありがとうございました。

読書についてのアンケート

このアンケートは、千代田区の小学校に通うみなさんが、ふだんどのくらい読書をしているか、どんな本を読んでいるのかを調べるためのものです。

このアンケートをもとに、千代田区では、もっとみなさんが読書に親しめるような活動を考えていきます。みなさん、よろしくおねがいします。

- あなたの名前は書かなくてよいです。だれが書いたかはわからないようになっています。
- わからないところは書かなくてもよいです。
- 朝読書(いっせい読書)で読んだ本は、冊数として数えます。
- このアンケートの「本」には教科書、雑誌、ゲームの攻略本や、写真だけの写真集、絵だけの絵本や画集、マンガは入りません。



問1 通っている学校の番号に○をつけてください。

1. 翹 ^{こうじまち} 町小学校	4. 富士見 ^{ふじみ} 小学校	7. 昌平 ^{しょうへい} 小学校
2. 九段 ^{くだん} 小学校	5. お茶の水小学校	8. 和泉 ^{いずみ} 小学校
3. 番町小学校	6. 千代田小学校	

問2 何年生ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 四年生	2. 五年生	3. 六年生
--------	--------	--------

問3 ふだん学校がある日（月～金曜日）に、1日にどれくらいの時間、次のことをしていますか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。

	まったく しない	15分 より少ない	15分 ～ 29分	30分 ～ 59分	1時間 ～ 1時間59分	2時間以上
テレビ、ビデオ、DVDを見る	1	2	3	4	5	6
メールやブログ・SNS (Twitter、 LINE等) ^{りょう} を利用	1	2	3	4	5	6
インターネットを見る (けいたい電話・スマートフォンで見る場 合もふくむ)	1	2	3	4	5	6
ゲームで遊ぶ (テレビやパソコン、けいたいゲーム機 ^き 、 スマートフォンでのゲームなど)	1	2	3	4	5	6
本を読む	1	2	3	4	5	6
マンガ・雑誌 ^{ざっし} を読む	1	2	3	4	5	6
クラブ活動、委員会活動等で活動 する	1	2	3	4	5	6
じゅくや習い事に行く (家庭きょうしが家に来る場合も ふくむ)	1	2	3	4	5	6
勉強・宿題をする (じゅくでの学習や家庭きょうしが家 に来る場合はふくまない)	1	2	3	4	5	6
何もしない、ぼーっとしている	1	2	3	4	5	6

問4 本を読むのは好きですか。あてはまる番号に○をつけてください。

※電子書籍も本にふくみます。

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. すき | 3. どちらかといえばきらい |
| 2. どちらかというとき | 4. きらい |

※「電子書籍」とは、紙で出来た本とちがい、ネット小説など、パソコンやタブレット、スマートフォンで読む本のことです。



問5 どのくらい本を読みますか。あてはまる番号に○をつけてください。

※教科書、マンガ、雑誌、ゲームの攻略本や写真集は入れないでください。

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 一週間に5～7日 | 1～4の人は◆にすすむ |
| 2. 一週間に1～4日 | |
| 3. 一か月に1～3日 | |
| 4. 一年に数回 | |
| 5. 本は読まない | 5の人は次のページ★にすすむ |

◆ 問5-① どんな本を読んでいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 小説や物語 | 6. 絵本 |
| 2. 伝記（社会の役に立った人のお話） | 7. 科学の読みもの |
| 3. 歴史や文化の本 | 8. 地理や地図 |
| 4. スポーツや習い事の本 | 9. その他（どんな本ですか） |
| 5. 図鑑や辞典・辞書 | |

◆ 問5-② 本を読むのはなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 楽しいから・おもしろいから | 5. 考える力をつけたいから |
| 2. 調べたいことがあるから | 6. 先生や家族にすすめられたから |
| 3. 新しいことを知りたいから | 7. 友達にすすめられたから |
| 4. 言葉を使う力をつけたいから | 8. 学校の宿題だから |

問5で「5. 本は読まない」に○をつけた人

★ 問5-③ 本を読まないのはなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 本を読むのがきらいだから
2. 読みたい本がないから
3. 本を探^{さが}るのが面倒^{めんどう}だから
4. 勉強や宿題で時間がないから
5. スポーツや習い事で時間がないから
6. 遊びたいから

<みなさんにききます>

問6 前の月(10月)に本を何冊^{さつ}読みましたか(読んでもらった本も数えます)。あてはまる番号に○をつけてください。

※読み終わっていてもよいです。

※朝読書(いっせい読書)で読んだ本も数えます。

※教科書、マンガ、雑誌^{ざっし}、ゲームの攻略本^{こうりやく}や写真集は数えないでください。

- | | |
|------------------------------|---|
| 1. 「10」冊 ^{さつ} 以上読んだ | 4. 「0」冊 ^{さつ} → 4の人は次のページ問7にすすむ |
| 2. 「4～9」冊 ^{さつ} | |
| 3. 「1～3」冊 ^{さつ} | |
- 1～3の人は○のマークにすすむ

◎ 問6-① 問6で答えた本の中に「電子書籍^{しよせき}」はありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|---------------------------------|
| 1. 電子書籍 ^{しよせき} を読んだ | 2. 電子書籍 ^{しよせき} を読んでいない |
|------------------------------|---------------------------------|

※「電子書籍^{しよせき}」とは、紙で出来た本とちがい、ネット小説^{しよせつ}など、パソコンやタブレット、スマートフォンで読む本のことです。



<みなさんにききます>

問7 小学校に入学する前、本を読んでもらうことはありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. よくあった | 3. なかった |
| 2. たまにあった | 4. おぼえていない |

問8 本を選ぶとき、どうしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---------------------------------|
| 1. 図書館や本屋の中で自分で探す |
| 2. 先生や図書館の人がすすめてくれた本から選ぶ |
| 3. 家族がすすめてくれた本から選ぶ |
| 4. 友達がすすめてくれた本から選ぶ |
| 5. 本屋やインターネットで書いてあるしょうかい文を読んで選ぶ |
| 6. 映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ |
| 7. 教科書やテストにでた本を探す |
| 8. 家にある本から選ぶ |
| 9. どれにもあてはまらない |

問9 今年の4月から今日までのあいだに、休み時間や放課後に学校の図書館や学級文庫を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 利用したことがある | 2. 利用したことはない |
|--------------|--------------|

問10 今年の4月から今日までのあいだに、学校以外の図書館を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 利用したことがある | 2. 利用したことはない |
|--------------|--------------|

問 11 大切な本やわすれられない本がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. ある	2. ない	2 の人は問 12 にすすむ
1 の人は◇のマークにすすむ		

◇ 問 11-① 大切な本やわすれられない本の題名を1冊書いてください。
※2冊以上ある人は、もっとも心に残っている本の題名を書いてください。

本の題名 (もっとも心に残っている1冊)	
--------------------------------	--

朝読書（いっせい読書）をしている学校のみなさんにききます。

問 12 朝読書（いっせい読書）についてどう思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 本がすきになった	6. 新しいことを知ることができた
2. 本を読むことがふえた	7. 楽しい
3. 家族や友達と本の話をすることがふえた	8. たくさんしてほしい
4. 図書館に行くことがふえた	9. どれにもあてはまらない
5. 文をよく読めるようになった	

アンケートはここまでです。ありがとうございました。

読書についてのアンケート

このアンケートは、千代田区の中学校に通うみなさんが、ふだんどのくらい読書をしているか、どんな本を読んでいるのかを調べるためのものです。

このアンケートをもとに、千代田区では、もっとみなさんが読書に親しめるような活動を考えていきます。みなさん、よろしくおねがいします。

- あなたの名前は書かなくてよいです。だれが書いたかはわからないようになっています。
- 回答してもらったことは、個人を特定せずデータとして使います。
- わからないところは書かなくてもよいです。
- 朝読書(一斉読書)で読んだ本は、冊数として数えます。
- このアンケートの「本」には教科書、雑誌、ゲームの攻略本や、写真だけの写真集、絵だけの絵本や画集、マンガは入りません。

「本」に入るもの

小説や物語
ずかん
図鑑
辞典・辞書
絵本
地理・地図

など

教科書・雑誌・ゲームの攻略本
写真集、画集、マンガ

これらは、このアンケートの
「本」に入りません。

問1 通っている学校の番号に○をつけてください。

1. 麴町中学校	2. 神田一橋中学校	3. 九段中等教育学校
----------	------------	-------------

問2 何年生ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 一年生	2. 二年生	3. 三年生
--------	--------	--------

問3 ふだん学校がある日（月～金曜日）に、1日にどれくらいの時間、次のことをしていますか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。

	まったく しない	15分 より少ない	15分 ～ 29分	30分 ～ 59分	1時間 ～ 1時間59分	2時間以上
テレビ、ビデオ、DVDを見る	1	2	3	4	5	6
メールやブログ・SNS(Twitter、LINE等)を利用	1	2	3	4	5	6
インターネットを見る (携帯電話・スマートフォンで見るともふくむ)	1	2	3	4	5	6
ゲームで遊ぶ (テレビやパソコン、携帯ゲーム機、スマートフォンでのゲームなど)	1	2	3	4	5	6
本を読む	1	2	3	4	5	6
マンガ・雑誌を読む	1	2	3	4	5	6
クラブ活動、委員会活動等で活動する	1	2	3	4	5	6
塾 <small>じゅく</small> や習い事に行く (家庭教師が家に来る場合もふくむ)	1	2	3	4	5	6
勉強・宿題をする (塾 <small>じゅく</small> での学習や家庭教師が家に来る場合はふくまない)	1	2	3	4	5	6
何もしない、ぼーっとしている	1	2	3	4	5	6

問4 本を読むのは好きですか。あてはまる番号に○をつけてください。

※電子書籍も本にふくみます。

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. すき | 3. どちらかといえばきらい |
| 2. どちらかというとき | 4. きらい |

※「電子書籍」とは、紙で出来た本とちがい、ネット小説など、パソコンやタブレット、スマートフォンで読む本のことです。



問5 どのくらい本を読みますか。あてはまる番号に○をつけてください。

※教科書、マンガ、雑誌、ゲームの攻略本や写真集は入れないでください。

1. 一週間に5～7日	1～4の人は◆にすすむ
2. 一週間に1～4日	
3. 一か月に1～3日	
4. 一年に数回	
5. 本は読まない	5の人は次のページ★にすすむ

◆ 問5-① どんな本を読んでいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 小説や物語	6. 絵本
2. 伝記	7. 科学の読みもの
3. 歴史や文化の本	8. 地理や地図
4. スポーツや習い事の本	9. その他 (どんな本ですか)
5. 図鑑や辞典・辞書	

◆ 問5-② 本を読むのはなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 楽しいから・おもしろいから	5. 考える力をつけたいから
2. 調べたいことがあるから	6. 先生や家族にすすめられたから
3. 新しいことを知りたいから	7. 友達にすすめられたから
4. 言葉を使う力をつけたいから	8. 学校の宿題だから

問5で「5. 本は読まない」に○をつけた人

★ 問5-③ 本を読まないのはなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 本を読むのがきらいだから
2. 読みたい本がないから
3. 本を探すのが面倒めんどうだから
4. 勉強や宿題で時間がないから
5. スポーツや習い事で時間がないから
6. 遊びたいから

<みなさんにききます>

問6 前の月(10月)に本を何冊読みましたか(読んでもらった本も数えます)。あてはまる番号に○をつけてください。

※読み終わってなくてもよいです。

※朝読書いっせい(一斉読書)で読んだ本も数えます。

※教科書、マンガ、雑誌、ゲームの攻略本こうりやくや写真集は数えないでください。

1. 「10」冊以上読んだ	4. 「0」冊 → 4の人は次のページ問7にすすむ
2. 「4～9」冊	
3. 「1～3」冊	
1～3の人は○のマークにすすむ	

◎ 問6-① 問6で答えた本の中に「電子書籍しよせき」はありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 電子書籍 <small>しよせき</small> を読んだ | 2. 電子書籍 <small>しよせき</small> を読んでいない |
|----------------------------------|-------------------------------------|

※「電子書籍しよせき」とは、紙で出来た本とちがい、ネット小説など、パソコンやタブレット、スマートフォンで読む本のことです。



＜みなさんにききます＞

問7 小学校に入学する前、本を読んでもらうことはありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. よくあった | 3. なかった |
| 2. たまにあった | 4. おぼえていない |

問8 本を選ぶとき、どうしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 図書館や本屋の中で自分で探す |
| 2. 先生や図書館の人がすすめてくれた本から選ぶ |
| 3. 家族がすすめてくれた本から選ぶ |
| 4. 友達がすすめてくれた本から選ぶ |
| 5. 本屋やインターネットで書いてある紹介文 <small>しょうかい</small> を読んで選ぶ |
| 6. 映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ |
| 7. 教科書やテストにでた本を探す |
| 8. 家にある本から選ぶ |
| 9. どれにもあてはまらない |

問9 今年の4月から今日までのあいだに、休み時間や放課後に学校の図書館や学級文庫を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 利用したことがある | 2. 利用したことはない |
|--------------|--------------|

問10 今年の4月から今日までのあいだに、学校以外の図書館を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 利用したことがある | 2. 利用したことはない |
|--------------|--------------|

問 11 大切な本や忘れられない本がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. ある	2. ない	2 の人は問 12 にすすむ
1 の人は◇のマークにすすむ		

◇ 問 11-① 大切な本や忘れられない本の題名を1冊書いてください。
※2冊以上ある人は、もっとも心に残っている本の題名を書いてください。

本の題名 (もっとも心に残っている1冊)	
--------------------------------	--

朝読書（^{いっせい}一斉読書）をしている学校のみなさんにききます。

問 12 朝読書（^{いっせい}一斉読書）についてどう思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 本がすきになった	6. 新しいことを知ることができた
2. 本を読むことが増えた	7. 楽しい
3. 家族や友達と本の話をするが増えた	8. たくさんしてほしい
4. 図書館に行くことが増えた	9. どれにもあてはまらない
5. 文章をよく読めるようになった	

アンケートはここまでです。ありがとうございました。

第5回千代田区子ども読書調査報告書 概要版(令和2年2月)

第一章 調査の概要

1. 調査目的

千代田区立小学校・中学校に通う子どもの読書の状況や変化を把握し、今後の読書活動推進に関する施策に活用することを目的とする。また、調査で把握した読書状況を公表することで、読書に関する子どもたちとそれを取りまく大人たちの関心を高め、読書推進につなげるものである。

2. 調査対象及び調査方法等

調査対象	千代田区立小学校、中学校、中等教育学校（前期課程）の児童・生徒
抽出法	全校各学年1クラス
調査方法	小学校、中学校、中等教育学校（前期課程）における配布・回収
調査時期	令和元年11月1日～令和元年11月22日

3. 回収結果

	有効回収数（回収率）
小学校一年生	214（95.1%）
小学校二年生	210（93.8%）
小学校三年生	216（93.5%）
小学校四年生	226（96.6%）
小学校五年生	224（92.6%）
小学校六年生	215（96.8%）
合計	1,305（94.7%）

	有効回収数（回収率）
中学一年生	102（93.6%）
中学二年生	92（93.9%）
中学三年生	97（95.1%）
合計	291（94.2%）

4. 報告書の見方

- 調査結果の数値は、回答率（%：パーセント）で表示している。サンプル数はその質問項目に該当する回答者の総数であり、その数はnで示している。
- 回答は、単数回答（回答は1つ）と複数回答（回答はいくつでも）の2種類がある。
- 回答率（%）の数値は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示している。このため各回答の合計数値は必ずしも100%とならない場合がある。
- 複数回答の場合には、その回答率（%）の合計は100%を超える場合がある。
- 図表として示したものの中には「無回答者」を省略した部分があるため、区分ごとのサンプル数（n）の合計が全体の有効回収数と一致しないことがある。

第二章 調査結果

1. 対象者の属性

(1) 学校がある日の時間の使い方

<小学一年生～三年生>

問3 ふだん学校がある日（げつよう日～きんよう日）に、つぎのことのなかで、よくすることはありますか。あてはまるばんごうぜんぶに○をつけてください。（複数回答）

	n=	勉強・宿題をする	習い事に行く	本を読む	テレビ、ビデオ、DVDを見る	ゲームで遊ぶ	マンガ・雑誌を読む	インターネットを見る	何もしない、ぼーっとしている	どれもあてはまらない	無回答
TOTAL	640	88.4	67.3	66.1	58.1	35.9	32.0	17.5	8.4	0.6	0.2

<小学四年生～六年生>

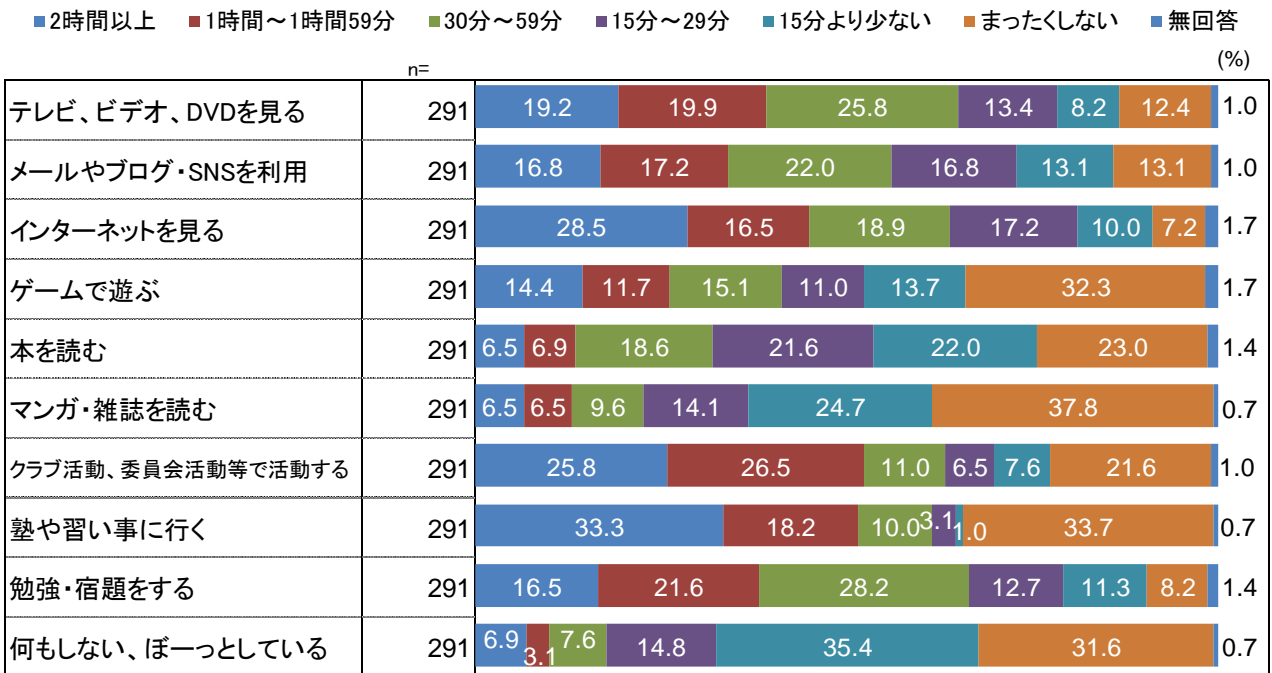
問3 ふだん学校がある日（月～金曜日）に、1日にどれくらいの時間、次のことをしていますか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。（単数回答）

■2時間以上 ■1時間～1時間59分 ■30分～59分 ■15分～29分 ■15分より少ない ■まったくしない ■無回答 (%)

	n=								(%)
テレビ、ビデオ、DVDを見る	665	19.4	18.8	28.4	15.9	7.8	9.2	0.5	
メールやブログ・SNSを利用	665	3.6	3.2	5.7	9.6	25.7	50.8	1.4	
インターネットを見る	665	9.0	9.6	15.6	13.8	20.8	29.5	1.7	
ゲームで遊ぶ	665	9.8	11.0	18.8	12.0	13.7	33.7	1.1	
本を読む	665	12.5	11.3	26.0	24.8	14.0	10.5	0.9	
マンガ・雑誌を読む	665	5.1	6.0	16.4	18.9	23.0	30.4	0.2	
クラブ活動、委員会活動等で活動する	665	2.3	6.8	44.5	16.5	15.3	11.4	3.2	
塾や習い事に行く	665	60.8	20.0	8.3	1.2	0.6	8.1	1.1	
勉強・宿題をする	665	28.7	19.5	24.2	17.7	5.6	1.5	2.7	
何もしない、ぼーっとしている	665	2.4	1.8	3.3	12.0	37.7	42.3	0.5	

<中学生>

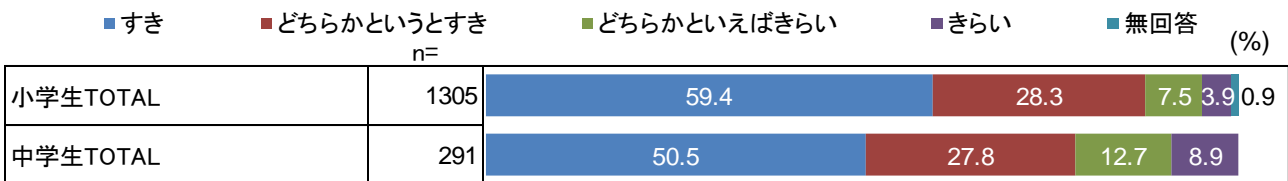
問3 ふだん学校がある日（月～金曜日）に、1日にどれくらいの時間、次のことをしていますか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。（単数回答）



2. 読書について

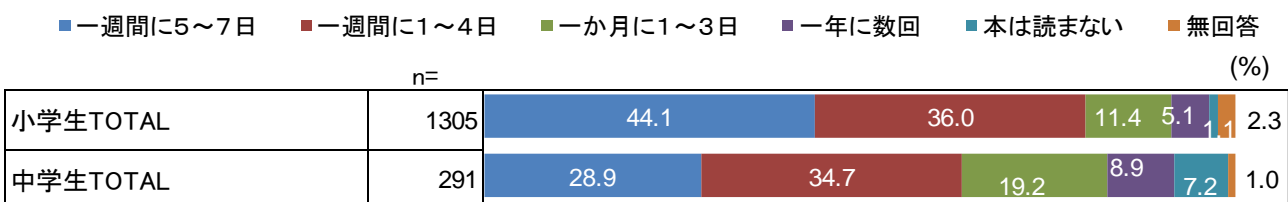
(1) 読書の好き嫌い

問4 本を読むのは好きですか。あてはまる番号に○をつけてください。（単数回答）



(2) 本を読む頻度

問5 どのくらい本を読みますか。あてはまる番号に○をつけてください。（単数回答）



(3) 読んでいる本の分野 <回答ベース：問5で本を読んでいると回答した人>

<回答ベース：問5で本を読んでいると回答した人>

問5-① どんな本を読んでいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

	n=	小説や物語	伝記	歴史や文化の本	スポーツや習い事の本	図鑑や辞典・辞書	絵本	科学の読みもの	地理や地図	その他	無回答
小学生TOTAL	1261	76.4	29.1	34.1	25.9	37.4	38.5	29.9	15.5	10.2	1.5
中学生TOTAL	267	91.8	9.0	15.4	12.7	13.5	7.1	10.1	5.2	6.7	0.7

(4) 本を読む理由

<回答ベース：問5で本を読んでいると回答した人>

問5-② 本を読むのはなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

	n=	楽しいから・おもしろいから	調べたいことがあるから	新しいことを知りたいから	言葉を使う力をつけたいから	考える力をつけたいから	先生や家族にすすめられたから	友達にすすめられたから	学校の宿題だから	無回答
小学生TOTAL	1261	83.5	37.4	44.6	31.6	38.7	17.0	11.0	9.2	2.3
中学生TOTAL	267	88.0	15.0	26.2	23.6	20.6	14.6	13.5	4.9	0.4

(5) 本を読まない理由

<回答ベース：問5で本は読まないと回答した人>

問5-③ 本を読まないのはなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

	n=	本を読むのがきらいだから	読みたい本がないから	本を探すのが面倒だから	勉強や宿題で時間がないから	スポーツや習い事で時間がないから	遊びたいから	無回答
小学生TOTAL	14	50.0	57.1	14.3	21.4	7.1	35.7	7.1
中学生TOTAL	21	57.1	38.1	38.1	23.8	28.6	33.3	4.8

※ サンプル数 (n) 30 未満の結果については、参考値扱い。

(6) 前の月(10月)に読んだ冊数

問6 前の月(10月)に本を何冊読みましたか(読んでもらった本も数えます)。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)

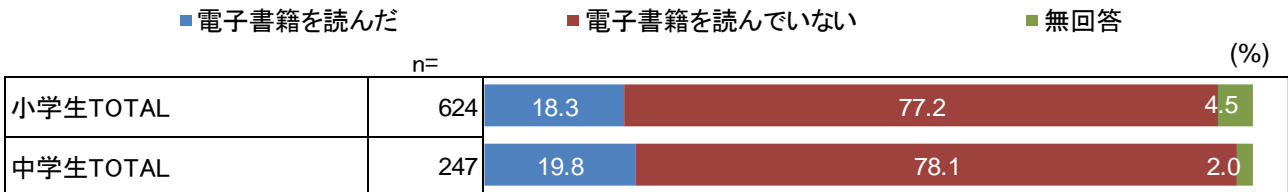
■ 10冊以上読んだ ■ 4~9冊 ■ 1~3冊 ■ 0冊 ■ 無回答

	n=	(%)				
小学生TOTAL	1305	49.5	27.7	18.1	2.1	2.6
中学生TOTAL	291	13.7	19.9	51.2	12.7	2.4

(7) 電子書籍の利用状況

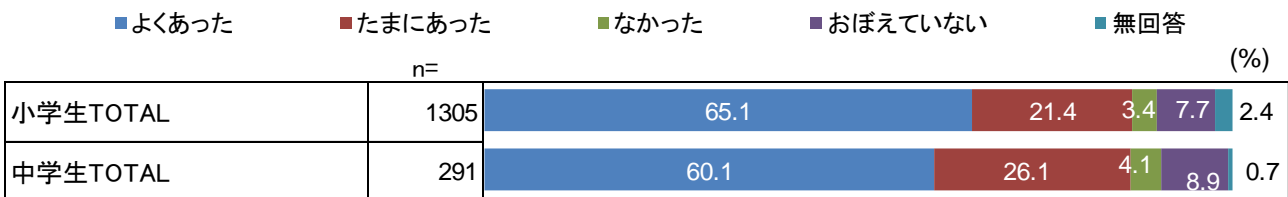
<回答ベース：前月に1冊以上読書した【小学四年生～六年生】【中学生】>

問6-① 問6で答えた本の中に「電子書籍」はありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)



(8) 小学校入学前に本を読んでもらった経験

問7 小学校に入学する前、本を読んでもらうことはありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)



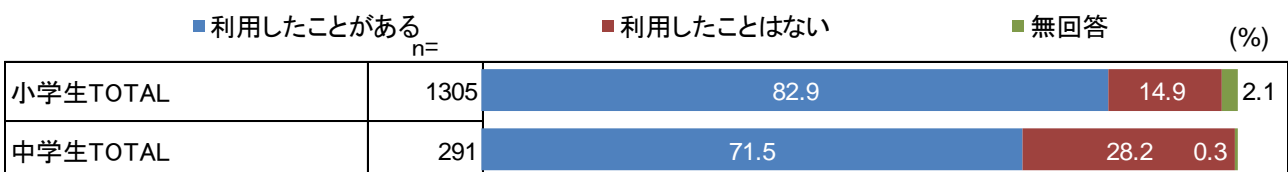
(9) 本の選び方

問8 本を選ぶとき、どうしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

	n=	図書館や本屋の中で自分で探す	先生や図書館の人がすすめてくれた本から選ぶ	家族がすすめてくれた本から選ぶ	友達がすすめてくれた本から選ぶ	本屋やインターネットで書いてある紹介文を読んで選ぶ	映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ	教科書やテキストなどで探す	家にある本から選ぶ	どれもあてはまらない	無回答
小学生TOTAL	1305	81.5	16.4	34.3	28.3	22.8	32.0	19.8	45.7	2.1	1.0
中学生TOTAL	291	77.3	17.2	22.3	34.0	38.8	37.8	8.2	32.6	4.8	0.7

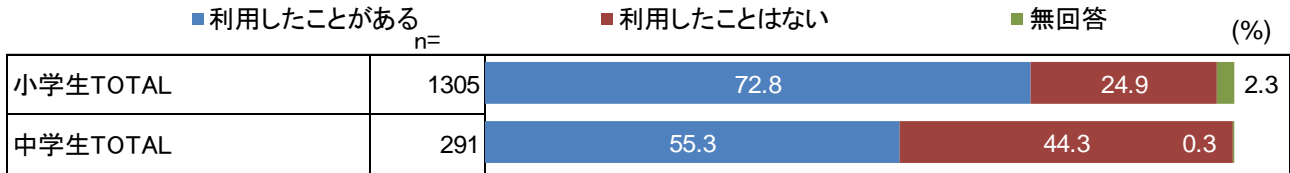
(10) 学校の図書館・学級文庫の利用状況

問9 今年の4月から今日までのあいだに、休み時間や放課後に学校の図書館や学級文庫を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)



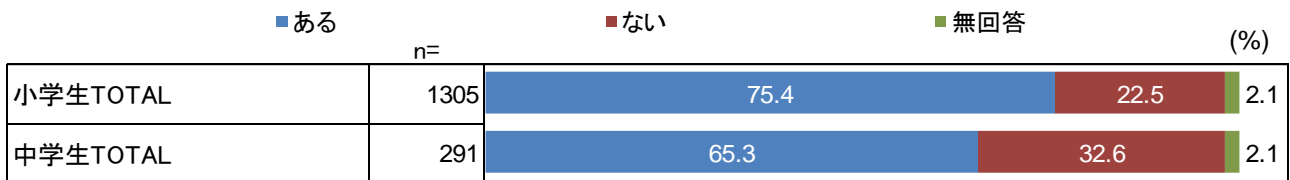
(11) 学校以外の図書館の利用状況

問10 今年の4月から今日までのあいだに、学校以外の図書館を利用しましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)



(12) 大切な本や忘れられない本の存在

問11 大切な本や忘れられない本がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。(単数回答)



(13) 朝読書(一斉読書)について

問12 朝読書(一斉読書)についてどう思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答) 【ベース：朝読書(一斉読書)実施クラスのみ】

	n=	本がすきになった	本を読むことが増えた	家族や友達と本の話をすることが増えた	図書館に行くことが増えた	文(文章)をよく読めるようになった	新しいことを知ることができた	楽しい	たくさんしてほしい	どれもあてはまらない	無回答
小学生TOTAL	1207	46.7	61.1	21.7	27.0	35.0	37.8	61.1	33.6	7.8	7.9
中学生TOTAL	195	22.1	60.5	8.2	6.7	12.8	12.8	42.6	28.7	19.5	1.0

第三章 調査結果より

千代田区立小学校・中学校・中等教育学校（前期課程）に通う子どもたちの読書状況を以下にまとめる。

- ・「学校がある日の時間の使い方」では、小学生は「勉強・宿題をする」「塾や習い事に行く」をあげる割合が高く、中学生では「塾や習い事に行く」「インターネットを見る」が高かった。「本を読む」は、学年があがるにつれて時間が減る傾向がみられたが、中学生は全学年で「まったく読まない」が20%以上あった。
- ・読書の好き嫌いについては、「好き」「どちらかといえば好き」を合わせた「好き」の割合は小学生で87.7%、中学生では78.3%と、前年からの大きな変化はなかった。
- ・「本を読む頻度」では、「本は読まない」と答えた割合が、小学生は過去5年間の調査でもっとも低い1.1%、中学生は前年とほぼ同じ7.2%だった。
- ・前の月（10月）の読書冊数について「0冊」と答えた割合は、小学生が過去最低だった前年の1.7%からわずかに増加し2.1%。一方、中学生は過去最低だった前年の13.9%からさらに減少し12.7%だった。中学生を学年別にみると、一年生14.7%、三年生14.4%に対し、二年生が8.7%ととくに低かった。
- ・電子書籍の利用状況では、「電子書籍を読んだ」の割合が小学生・中学生ともこれまでの調査でもっとも高く、小学生で18.3%、中学生で19.8%だった。
- ・朝読書（一斉読書）をどう思うかでは、「本を読むことが増えた」と答えた割合が小学生・中学生とももっとも高く、約6割だった。

調査結果から、本に親しむきっかけは図書館、学校、家庭それぞれにあることがわかる。

読書が好きな小学生の67.2%、中学生の63.6%が、小学校に入学する前、本を読んでもらった経験が「よくあった」と回答。読書冊数についても、多い人ほど「よくあった」の割合が高い傾向があった。乳幼児期の読書体験が、その後の読書傾向にも影響を与えていることをあらわしている。

読書が好きな小学生の78.9%、中学生の72.4%が「大切な本や忘れられない本がある」と回答している。読書がきれいな小学生の51.0%、中学生の39.7%と比べ、およそ30%の差があることから、心に残る1冊との出会いが本に親しむきっかけになることがうかがえる。また本の選び方では、読書の好き嫌いを問わず「図書館や本屋の中で自分で探す」がもっとも多く、これらの結果から、本との出会いの場である図書館の役割が大きいことが改めてわかる。

朝読書（一斉読書）について、「本を読むことが増えた」と答えた割合が「本をよむのがきれい／どちらかといえばきれい」と答えた小学生で28.9%、中学生で39.5%であった。とくに中学生は他の選択肢と比べても目立って高く、本を読まなくなる時期だからこそ、読書習慣を維持する役割をもっていることがみえてくる。

成長に応じた連続的で多方面からの読書推進の必要性を認識するとともに、図書館、学校、家庭で連携を図りながら、それぞれが主体的に子どもの読書活動を推進していくことが重要である。



子どもたちはどのくらい本を読んでいる？

～「第5回千代田区子ども読書調査」結果から～



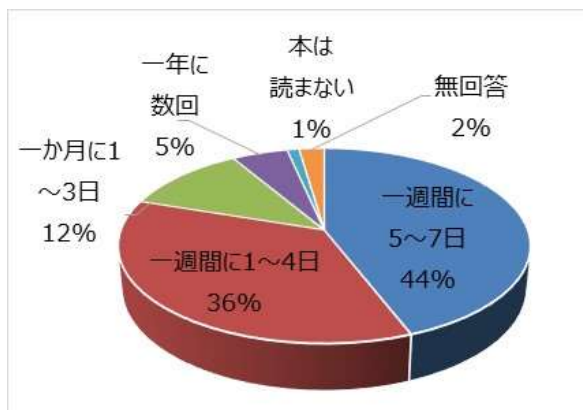
皆さまのお子さんは本が好きですか？

学校や図書館ではさまざまな読書推進活動に取り組んでいますが、子どもたちの読書活動を推進していくためには、学校、家庭、図書館が一体となって取り組むことが重要です。今回は、昨年11月に実施した「第5回千代田区子ども読書調査」の結果を抜粋してご紹介いたします。

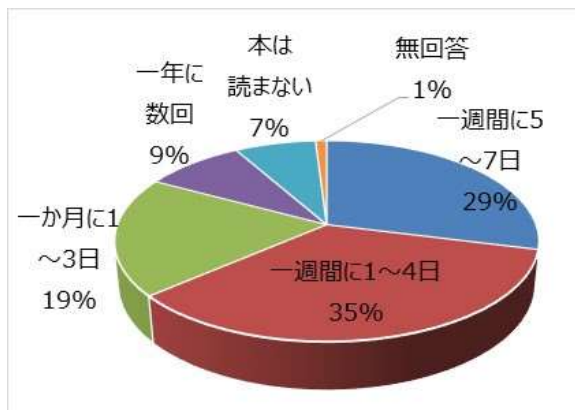
ご家庭でも、子どもたちと一緒に読書の時間を楽しんだり、本の感想を語り合ったりするなど、本を通じた触れ合いを大切にしてください。

● どのくらい本を読みますか

<小学生>

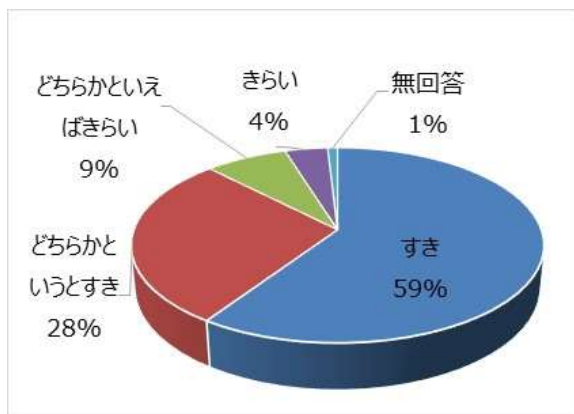


<中学生>

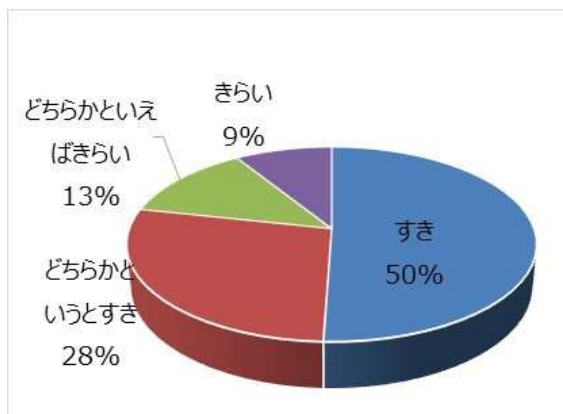


● 本を読むのは好きですか

<小学生>



<中学生>

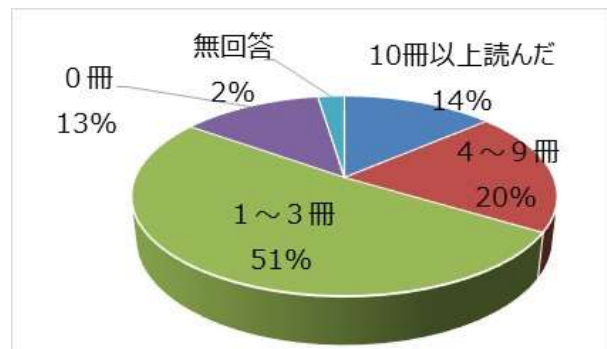


● 前の月（10月）に読んだ冊数

<小学生>



<中学生>



● 本の選び方（複数回答）

	図書館や本屋の中で自分で探す	先生や図書館の人がすすめてくれた本から選ぶ	家族がすすめてくれた本から選ぶ	友達がすすめてくれた本から選ぶ	本屋やインターネットで書いてある紹介文を読んで選ぶ	映画、マンガ、ドラマ、ゲームなどで知った本から選ぶ	教科書やテストなどでた本を探す	家にある本から選ぶ	どれにもあてはまらない	無回答
小学生	81.5	16.4	34.3	28.3	22.8	32.0	19.8	45.7	2.1	1.0
中学生	77.3	17.2	22.3	34.0	38.8	37.8	8.2	32.6	4.8	0.7

「本の選び方」を見ると、ご家族からの働きかけや影響が大きいことがわかります。また他の質問では、幼い頃に本を読んでもらった経験が「よくあった」と答えた人は、読書が好き、読書冊数が多いという結果も出ています。

子どもの読書活動の推進には、成長に応じた連続的な働きかけが重要です。学校や図書館では、子どもたちがより身近に本に親しめる環境を整えるよう取り組んでまいります。

ご家庭でも保護者の皆さまが率先して本に親しみ、お子さんとともに読書を楽しんでください。

- ・調査対象 千代田区立小学校・中学校・中等教育学校（前期）に在籍する児童・生徒
- ・抽出方法 全校各学年1クラス
- ・有効回収数 小学生 1,305（有効回収率 94.7%）／中学生 291（有効回収率 94.2%）

調査結果の詳細は、千代田区ホームページでご覧いただけます。

<https://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/bunka/bunka/toshokan/dokushochosa/>

教育委員会行事予定表

教育委員会資料
令和2年4月14日
子ども総務課

月	日	曜	時刻	行事(事業名)	場所等	出席者等
4	14	火	13:30~ 13:30~ 15:00~ 18:30~	4年生歓迎会 音楽鑑賞教室 教育委員会定例会 ◎ 青少年委員会第1回定例会	いずみこどもプラザ 東京芸術劇場 区役所(教育委員会室) 401会議室	教育委員出席 教育委員出席
4	15	水	10:45~	よちよちタイム(親子ヨガ)- オリエンテーション合宿①(神一中4/17まで)-	四番町児童館 千葉県南房総市	
4	16	木	10:00~	ふれあい体操	あい・ぽーと麹町	
4	17	金	13:30~	スクリーンシネマ	いずみこどもプラザ	
4	18	土	10:00~	おもちゃの病院	あい・ぽーと麹町	
4	19	日	9:00~	日曜開放	四番町児童館	
4	20	月	9:00~ 10:00~ 10:00~ 10:00~	学校経営方針説明会◎ オリエンテーション合宿②(九段中等4/22まで)- 親と子の絆プログラム「ベビママの会」② ベビママの会 リトミック(2クラス)-	千葉県南房総市 一番町児童館 一番町児童館 あい・ぽーと麹町	教育委員出席
4	21	火	9:00~ 10:00~ 11:00~	学校経営方針説明会◎ 親と子の絆プログラム「ACTすこやか子育て講座」④ ベビーマッサージ	グローバルキッズ飯田橋学童クラブ 西神田児童センター	教育委員出席
4	22	水	10:45~ 11:00~ 14:00~ 14:30~ 15:30~	よちよちタイム(ベビーマッサージ)- よみきかせ 親子&キッズバレエ(3クラス)- 入学・進級おめでとう会 入園・入学・進級おめでとう会 オリエンテーション合宿③(麹町中4/24まで)-	四番町児童館 あい・ぽーと麹町 あい・ぽーと麹町 四番町児童館 西神田児童センター 千葉県君津市	
4	23	木				
4	24	金	9:00~ 10:00~ 11:00~	学校経営方針説明会◎ 親子ヨガ 江上先生の親子リトミック	あい・ぽーと麹町 西神田児童センター	教育委員出席
4	25	土	14:00~ 15:00~	夫妻パネルシアター部公演 小さなお茶会	西神田児童センター 西神田児童センター	
4	26	日	9:00~	日曜開放 公立中高一貫校を知る会	西神田児童センター 都立白鷗高等学校附属中学校	
4	27	月				
4	28	火	10:00~ 10:30~ 15:00~	親と子の絆プログラム「ACTすこやか子育て講座」② パン教室 教育委員会定例会 ◎	グローバルキッズ飯田橋学童クラブ あい・ぽーと麹町 区役所(教育委員会室)	教育委員出席
4	29	水				
4	30	木				

「広報千代田」
4月20日号広報原稿一覧

子ども部

2件

教育委員会資料
令和2年4月14日
子ども総務課

課	件名	事業の概略	とき	会場	主催者
			開催日・開催期間	住所は区立施設以外のみ記入	区以外が主催のとき
1 学務課	給食費や学用品費等の援助	経済的な理由で学校に通うことが困難な児童・生徒の保護者に、給食費や学校用品等を援助していることを周知する			
2 学務課	千代田区立中学校学校選択制度について	千代田区立中学校学校選択制度について、児童・生徒の保護者に周知する			